

調査結果を明日の授業へ！

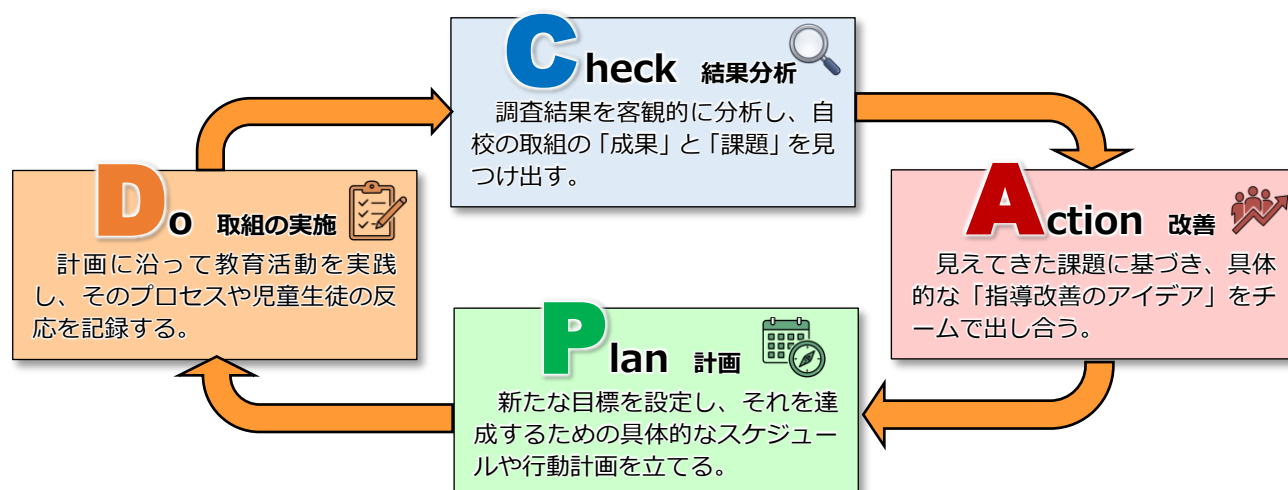
～各校の検証・改善サイクルの構築に向けて～

■ 1 「明日の授業づくり」をサポートするパンフレットに

全国学力・学習状況調査の結果を日々の授業づくりにしっかり生かせるよう、大切なポイントをまとめたパンフレットを作成し、すべての先生方にお配りします。データから見てきた「授業づくりのヒント」を共有することで、先生方がご自身の授業を振り返り、「明日の授業をこう工夫してみよう」と前向きに取り組むきっかけにしてもらうことを目的としています。

■ 2 調査結果を生かす「検証・改善サイクル」とは

全国学力・学習状況調査は、単なる結果発表ではなく、各校の取組の成果を測る1つの大きな「チェックポイント」です。以下のサイクルを意識することで、学校全体の指導力向上につながります。



検証・改善サイクルは、1年間かけてゆっくり1周させるだけではありません。学期ごと、あるいは単元ごとなど、年間を通して複数回の小さな見直しのサイクルを設けることで、より柔軟で効果的な授業改善につながります。目の前の児童生徒に合わせた最適なサイクルを、ぜひ各校で工夫してみてください。

■ 3 「学校ドック」で自校の強みと課題を見つけましょう

検証・改善サイクルを意識したとき、全国学力・学習状況調査は、学校にとっての「定期健診（学校ドック）」と言えるでしょう。「うちの児童生徒はここが育っているな」「この単元は少しつまずきやすいかもしれない」といった、普段の指導で気になっていることの根拠を探るために、ぜひ前向きにご活用ください。その際、国から届く「各学校の結果データ」に加えて、香川県教育センターが作成した「活用ツール」を併せてお使いいただくのが効果的です。全国、香川県、自校の状況を比較することで、自校の強みや改善点がより明確になります。

■ 4 「活用ツール」で自校のデータを check !

香川県教育センターが提供している活用ツール(Excelファイル)を使えば、全国と香川県の状況に加え、**自校の状況をグラフや表に表示、経年比較したり、作成されたグラフ等ファイル内の表を貼り付けて活用したり**することができます。

① 活用ツールのダウンロード

香川県教育センターWebサイトから活用ツール（Excelファイル）と使用説明（PDFファイル）をダウンロードします。（認証領域にログインが必要です。）

② 自校のデータの用意

文部科学省指定のWebシステムからダウンロードした調査結果の電子データをコンピュータのデスクトップに展開します。（別途文部科学省から送付されているはがきのパスワードが必要です。）

③ 活用ツールの起動

必要なファイル名を選び、ボタンを押すと、データを読み込むことができます。

提供されたデータから表やグラフを作成

4. 活用ツールの操作
(1) 各シートへのリンク

① 目次（項目をクリックしてください）

メニューシート

クリックすれば目的のシートを表示できます。

目的に応じたシートを選択し、データを可視化しましょう。

自校の取組に照らして結果を分析

問題別調査結果

調査結果から課題を把握
国語の「読むこと」に課題がありそうだね。

どのような「つまずき」があったのだろう？

質問調査結果

取組の成果を確認
「学校が楽しい」と実感している割合が増えているね。

どのような取組が成果につながったのだろう？

※ 児童生徒質問調査については、質問項目ごとに、回答状況を示す帯グラフ、経年変化を示す折れ線グラフが表示されます。

活用ツールで可視化されたデータを用いて、校内研修の場が充実することを願っています。ぜひ、ご活用ください。

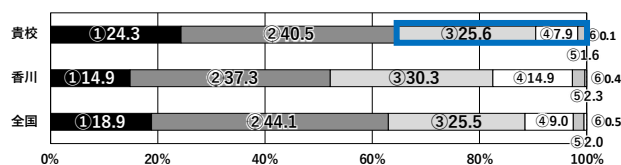


■5 カリキュラム・マネジメントの充実へ

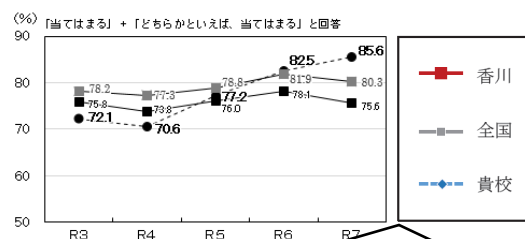
分析を行う際は、次のような観点から学校や児童生徒の状況を見つめ直し、組織的かつ計画的な教育活動の質の向上（カリキュラム・マネジメントの充実）につなげていくことが大切です。

○ 視覚的に捉える

調査結果データを目的に応じたグラフ（帯グラフや折れ線グラフ等）を用いて可視化し、児童生徒の意識の変容や実態を捉えましょう。



帯グラフで表すことで、本年度の児童生徒の回答状況を、より詳しく捉えることができます。特に、否定的な回答をした児童生徒に着目し、その理由を分析・考察することが改善につながります。



折れ線グラフで表すことで、経年で児童生徒の変容を捉えることができます。対象となる児童生徒は違いますが、学校全体で取り組んでいることの傾向を捉えることができます。

○ 関連性を探る

可視化したデータを用いて、各学校の取組（現職教育のテーマ等）と、児童生徒の意識の変化や教科に関する調査結果との関連について協議し、成果や課題を分析しましょう。

（例）

現職教育テーマの「主体的に学ぶ子どもの育成」に、関連する質問項目はどれだろうか？

どのような取組が成果につながったのだろうか？



児童生徒質問調査だけでなく、学校質問調査の項目も分析してみよう。

教科の調査では、どの調査問題が「読解力の育成」に関わっているのだろうか？

○ サイクルを回す

育成したい力を具体化し、改善策を考えましょう。そして、自校の年間計画等と照らして検証・改善サイクルを構築しましょう。



調査結果の活用や調査結果を基にした取組等、各学校で困っていることがありましたら、香川県教育センターの「研究相談」や「研修サポート」をご利用ください。

「主体的・対話的で深い学び」の実装に向けて

香川県教育委員会では、全ての子どもにこれからの社会で求められる資質・能力を育成することを目指しています。そのために、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」をより一層具現化・深化させる実装の段階へと歩みを進めています。

その上で、昨年度（令和7年度）の全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、下のような「何ができるようになるか」「どのように学ぶか」の2つの視点から授業改善を呼びかけています。

「何ができるようになるか」の視点

教科に関する調査の課題に対する授業改善

課題Ⅰ
資料に書かれている文や図が示している意図は何かを考え、解釈して表現する

授業すべきこと！

資料や友達の発言の意図などについて、自分の言葉で説明する時間をとる

課題Ⅱ
知識・技能を様々な問題場面に生きて働くものとして習得する

授業すべきこと！

知識・技能を活用する場면을授業や生活場面に意図的に位置付ける

「どのように学ぶか」の視点

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業改善

「個別最適な学び」の成果を「協働的な学び」に生かし、更にその成果を「個別最適な学び」に還元するなど、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実していくことが大切です。

「個別最適な学び」

「協働的な学び」

授業改善の視点

学習環境

子どもが、自ら学習を調整しながら学ぶことができるよう、ICTを活用するなど学習環境を工夫する。

学びがいのある課題設定

知的好奇心を喚起し、主体的に考える姿勢を育むことができるよう、子どもにとって学びがいのある課題となるよう工夫する。

自己選択・自己決定

個々の子どもにとって最適な学びとなるよう、学習教材や問題、解決方法、学習形態など、多様な自己選択・自己決定の場を工夫する。

学びの過程の振り返り

子どもが、自身の伸びを実感したり、見通しをもったりできるよう、振り返りの目的を確認したり、振り返りの内容やタイミングを工夫したりする。

※ 「令和8年度 学校教育実践の手引」より引用

特集1では、これらの授業改善の視点から児童生徒質問調査および学校質問調査の結果を分析し、取組の成果と、さらなる充実に向けた提言をまとめました。

各校における取組の振り返りや、明日からの授業改善のヒントとしてご活用ください。

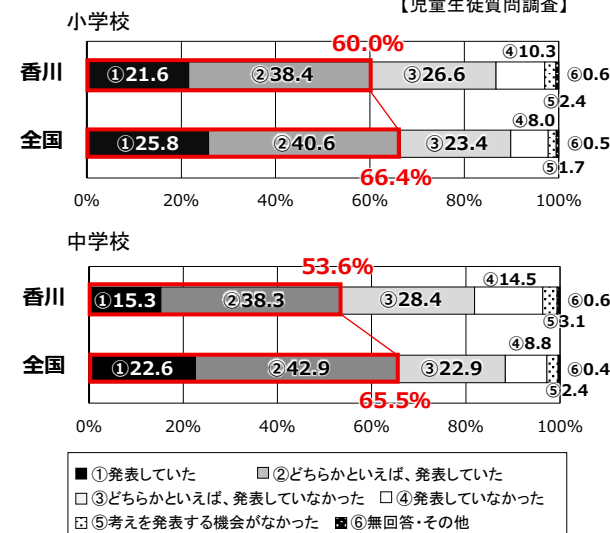
- 4 -

「何ができるようになるか」の視点で調査結果を振り返る

● 自分の言葉で伝えたり、まとめたりする機会を意識して位置付ける

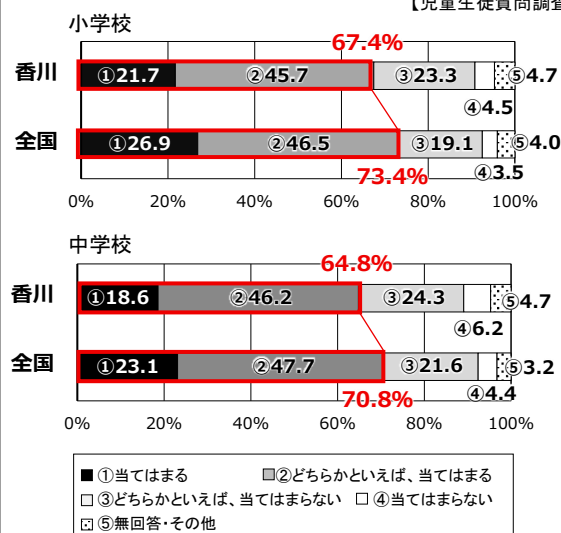
□38 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

【児童生徒質問調査】



□40 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか

【児童生徒質問調査】



調査結果から、本県の子どもたちは「□38 自分の考えを工夫して伝えること」や「□40 学んだことを生かして自分の考えをまとめること」に、全国と比べてまだ力を伸ばせる可能性があることが見えてきました。

「この資料を使って考えの理由を教えて」「このグラフから何が言えるかな？」などと声をかけ、資料や文章を読み解き、相手に伝わるように話の組み立てを工夫して発表する経験をつくること、**課題Ⅰ**の解釈し、表現する力の育成につながります。

また、「これまでに習った考え方で使えるようなものはないかな？」と問いかけ、問題解決に向けて、学んだ知識を生かし、自分なりの考えをまとめる活動を仕組むことが、**課題Ⅱ**の生きて働く知識・技能の習得につながります。

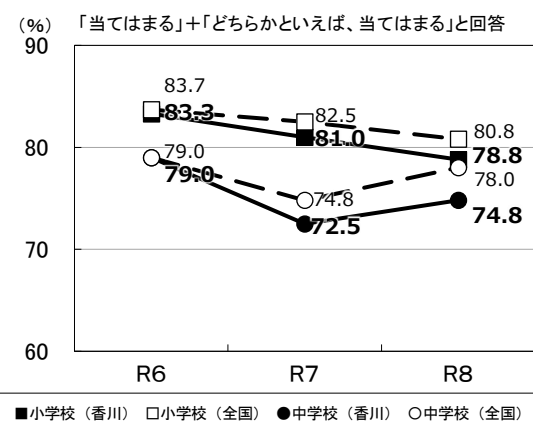
目の前の子どもたちの実態に合わせ、日々の授業の中で、こうした問いかけを取り入れることから始めてみませんか。

※課題Ⅰ、課題Ⅱ P4参照

● 「分かる」から「使える」へ！ 学びと日常をつなぐ授業づくり

□44 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか

【児童生徒質問調査】



7割を超える子どもたちが「□44 授業で学んだことを、次の学習や生活に生かせる」と肯定的に捉えており、日々の先生方の指導の成果が表れています。

一方で、経年変化に目を向けると、小学校では肯定的な回答が減少傾向にあり、中学校では全国との差が開きつつあります。

知識を実生活で使える力へ引き上げるには、「下級生への発表(国語)」や「遠足の買い物計画(算数)」など、身近な課題を設定し、学ぶ必然性をもたせることが重要です。単元全体で学習をデザインし、「学んだ考え方をを使うと●●できた」と、日常とのつながりを実感できるようにすることで、知識は生きて働く力へと変わります。

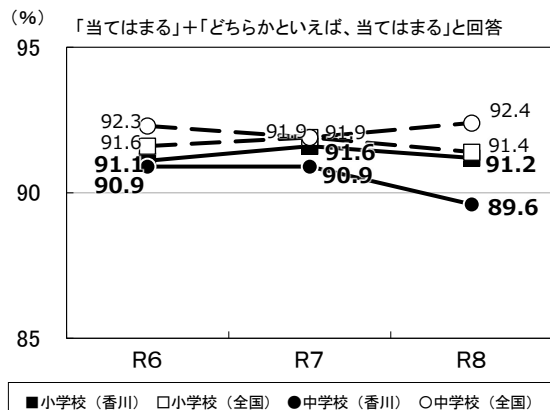
「どのように学ぶか」の視点で調査結果を振り返る

学習環境

違いを認めて協力し合える安心・安全な風土づくりを

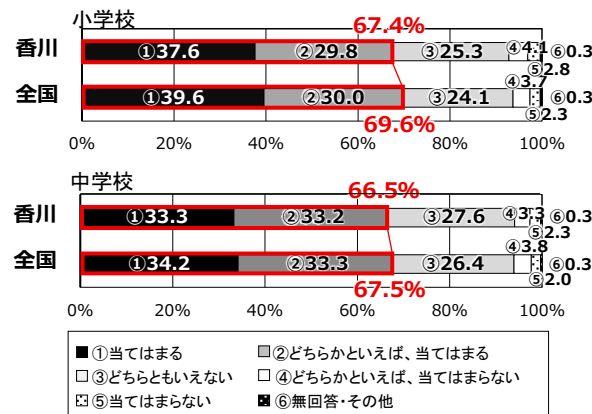
□46 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に
して、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか

【児童生徒質問調査】



□20 あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと
思いますか

【児童生徒質問調査】



約9割の子どもたちが「□46 互いに協力しながら課題解決に取り組んでいる」と肯定的に回答しており、日々の先生方のご指導によって本県の強みとなっていると言えます。一方で、「□20 人と違う意見を言っても否定されない」と感じる子どもは、小・中学校ともに6割台にとどまっています。

「主体的・対話的で深い学び」を実現するには、心理的に安心・安全な学習環境の整備が不可欠です。まずは、間違いや多様な考えを認め合う学級風土づくりから始めませんか。

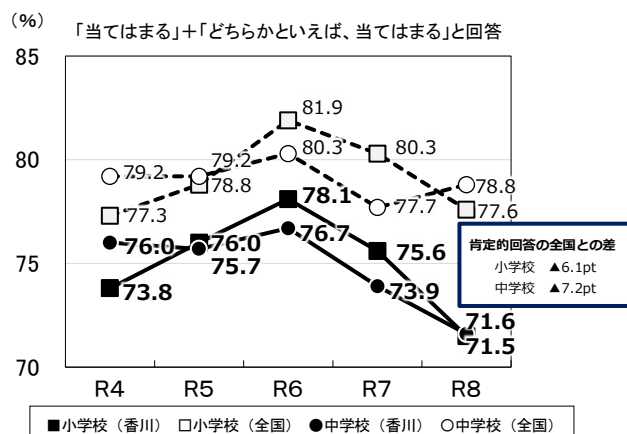
「そういう見方もあるんだ。おもしろいね」「●●さんが疑問を言ってくれたから、みんなの学びが深まったね」といった先生方の日々の温かい声かけが、子どもたちが安心して自己表現し、互いの違いを生かしながら学び合える土台となります。

学びがいのある学習課題 学びの過程の振り返り

振り返りを生かした自分事の学習課題を

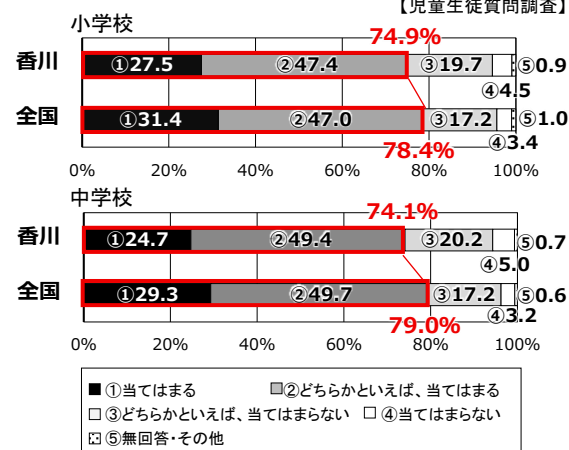
□39 5年生まで（1、2年生のとき）に受けた授業では、課題の
解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

【児童生徒質問調査】



□43 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった
点を見直し、次の学習につなげることができていますか

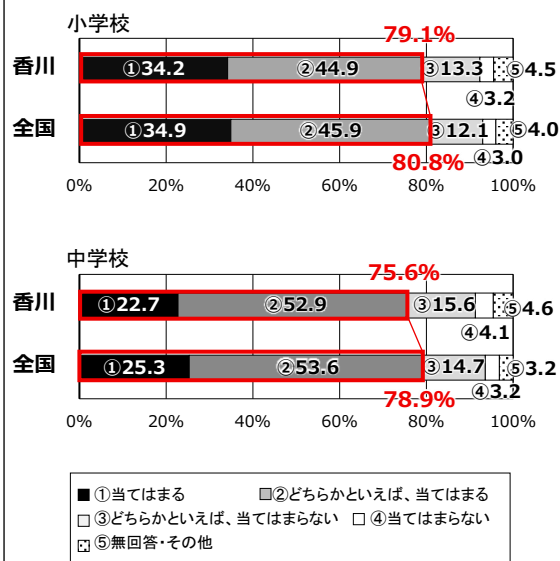
【児童生徒質問調査】



調査結果から、「□39 自ら課題に取り組む姿勢」や「□43 振り返りを次の学習に生かす力」に課題があり、主体的な取組は減少傾向にあります。

学びを自分事するには、日々の振り返りの工夫が鍵を握ります。授業の終末に「次はどんなことを知りたいか」「どう生かしたいか」と問いかけ、その振り返りを次の課題設定に生かしてみませんか。自身の疑問や思いが次への見通しにつながる経験が、主体的な学びを引き出します。

□41 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか
【児童生徒質問調査】



小・中学校ともに約8割の子どもたちが肯定的な回答をしており、多くの授業で自己選択・自己決定できるよう配慮がなされていることがうかがえます。しかし、依然として全国平均を下回っているのが現状です。

学力向上モデル校の実践に学ぶ

自分に合った学び方を選ぶ環境をデザインする工夫として、学力向上モデル校(中学校外国語科)の実践を紹介します。

授業冒頭の暗唱の帯活動では、生徒自身が制限時間内にどこまで挑戦するかという目標を決めて取り組みます。自分の力に合わせて取り組み方を選択することで、主体的に学習へ向かうことができていました。

また、ALTに日本語を伝える協働学習の場面では、全体で共有された複数の改善方法(ジェスチャーを交える等)の中から、生徒自身が自分たちの班にふさわしい手段を選び、練習方法を工夫していました。

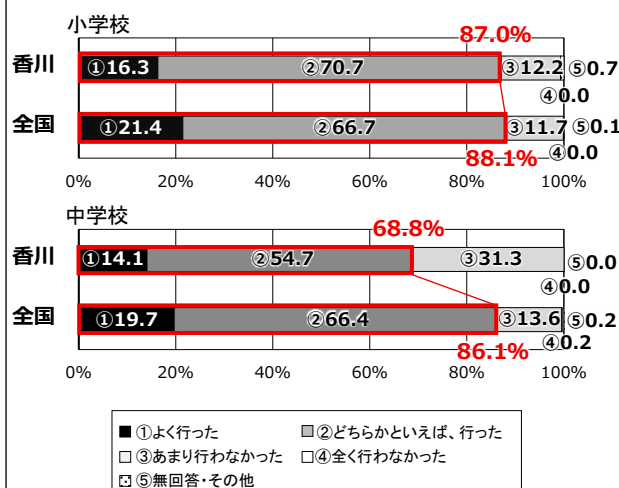
こうした授業内の小さな選択と決定の積み重ねが、自分に合った学びを見つける力を育むことへとつながります。



● 点と点の知識をつなぎ、問題解決に生かす授業づくりを

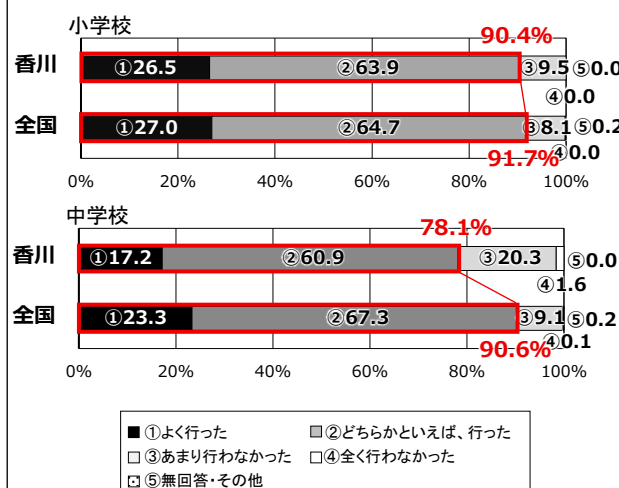
■34 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか

【学校質問調査】



■35 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、関連する既習事項を振り返り、知識を総合的に関連付ける学習活動を行いましたか

【学校質問調査】



学校質問調査から、活用を意識した授業づくりの課題が見えてきました。特に中学校において、「■34 学習過程を見通した指導」や「■35 既習事項を関連付ける学習活動」を実施している割合が、全国を大きく下回っています。

生きて働く知識・技能は、これまでに学んだことを活用した主体的な問題解決の中で育まれます。例えば、授業の振り返りにおいて、「前に習った●●という考え方で解決できた」「これも同じだね」と、知識と知識を関連付ける経験の積み重ねが、自ら学びに向かう力を育みます。

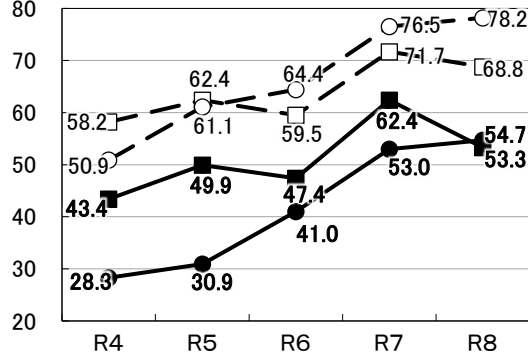
日々の教材研究の中で、「習得と活用のサイクル」を意識し、子どもたちが既習事項を生かして問題解決に向かえる授業をデザインしていきましょう。子ども任せの放任ではなく、専門職としての教師による意図的な働きかけこそが、生きて働く知識・技能の定着につながります。

子ども主体の ICT 活用に向けて

● ICT活用は「量」から「質」へ

□35 5年生までに(1、2年生のとき)に受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか
【児童生徒質問調査】

(%) 「ほぼ毎日」+「週3日以上」と回答



■小学校(香川) □小学校(全国) ●中学校(香川) ○中学校(全国)

教科の正答率とのクロス集計結果(使用頻度)

小学校

質問 番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ児童の平均正答率(%)	
			国語	算数
35	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	① ほぼ毎日(1日に複数の授業で活用)	60.0	53.4
		② ほぼ毎日(1日に1回以上の授業で活用)	61.2	54.5
		③ 週3回以上	60.5	54.6
		④ 週1回以上	60.9	55.1
		⑤ 月1回以上	61.3	53.9
		⑥ 月1回未満	52.3	45.8
		差①-⑥	7.7	7.6

中学校

質問 番号	質問事項	選択肢	前年度選択をみんだ生徒の平均正答率・平均IRTスコア			
			国語	数学	英語	
35	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	① ほぼ毎日(1日に複数の授業で活用)		62.9	58.1	486
		② ほぼ毎日(1日に1回ぐらいの授業で活用)		63.6	58.3	490
		③ 週3回以上		63.0	58.2	490
		④ 週1回以上		62.2	56.6	486
		⑤ 月1回以上		62.4	57.1	485
		⑥ 月1回未満		55.8	49.8	463
		差①-⑥	7.1	8.3	23	

「□35 ICT機器の使用頻度」を見ると、中学校では年々上昇しているものの、全国との差は依然として大きく(全国比-23.5pt)、小学校では前年度から使用頻度が大きく低下しています。

さらに教科の正答率との関係に目を向けると、本県では、「月1回未満」の層を除けば、使用頻度と学力(正答率)の間に大きな差は見られませんでした。

今後は頻度だけでなく、「子どもの思考をどう深めるか」という活用の質をアップデートすることが求められます。次期学習指導要領を見据えても、ICT機器を自らの学びを調整し探究するためのツールとして、主体的に使いこなす力がますます重要になります。

● 目的意識が学力を向上させる!子どもが自ら選び、使いこなすICT活用

教科の正答率とのクロス集計結果(活用スキル)

質問番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ児童の平均正答率(%)		当該選択肢を選んだ生徒の平均正答率・平均IRTスコア		
			国語	算数	国語	数学	英語
36-1	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができますか	① そう思う	66.8	60.7	67.4	63.3	515
		② どちらかといえば、そう思う	58.6	51.5	62.6	57.2	482
		③ どちらかといえば、そう思わない	53.0	45.5	54.7	46.8	447
		④ そう思わない	44.2	38.6	48.0	39.9	422
		差①-④	22.6	22.1	19.4	23.4	93
36-2	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができますか	① そう思う	64.7	58.2	65.6	60.8	502
		② どちらかといえば、そう思う	56.5	49.8	60.5	54.8	476
		③ どちらかといえば、そう思わない	50.8	43.6	51.5	44.0	441
		④ そう思わない	44.0	36.7	45.7	37.7	411
		差①-④	20.7	21.5	19.9	23.1	91
36-3	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができますか	① そう思う	66.9	60.7	65.4	61.5	504
		② どちらかといえば、そう思う	60.9	54.6	64.8	60.5	497
		③ どちらかといえば、そう思わない	56.3	49.2	60.3	53.3	474
		④ そう思わない	48.9	41.2	55.6	47.3	453
		差①-④	18.0	19.5	9.8	14.2	51
36-4	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか	① そう思う	67.4	60.7	67.6	63.9	515
		② どちらかといえば、そう思う	60.0	53.7	63.9	59.0	494
		③ どちらかといえば、そう思わない	54.1	47.5	57.2	50.1	456
		④ そう思わない	48.7	41.3	51.8	42.4	434
		差①-④	18.7	19.4	15.8	21.5	81

表を見ると、ICT機器を使って「文章を作成する」「情報を収集・整理する」「発表のスライドを作成する」ことができると肯定的に回答した児童生徒ほど、小・中学校の全教科において平均正答率が高いという明確な傾向が読み取れます。

この結果は、ICT機器を単に受け身で使うだけでなく、自分の思考を深め、他者に表現するための手段として使いこなすスキルが、学力の向上に関係していることを示しています。

「何のために使うのか」という目的を明確にし、子どもたちが自らツールを選択して主体的に活用できる場面を、日々の授業に意図的に仕組んでいくことが大切です。

● ICTで自らの学びをデザイン！生徒が主役になる授業

学力向上モデル校の実践に学ぶ

学力向上モデル校、中学校数学の実践を紹介します。生徒が目的をもって ICT を活用し、自らの学びを主体的にデザインする授業です。

導入では、前時の振り返りを共有し、「平方根の計算で、 $\sqrt{\quad}$ の中が大きな数のときはどうすれば簡単に解けるか」という生徒自身の疑問から課題を設定しました。

課題解決の場面では、端末上にクラス全体の「学習進度表」を共有します。生徒自身が「完了」「取組中」「help」といった現在の状況を入力することで、同じ課題に取り組む仲間や、サポートを必要としている友達をリアルタイムで把握できます。生徒は、クラウド上にある多様な問題から取り組む内容を自己決定しつつ、進度表を見て誰と、どのように学ぶかを自ら計画し、調整していました。

このような学習環境は、生徒の主体的な学びを引き出します。友達「help」を見て支援に回り、「そういうときは素因数分解をすればいいよ」などと対話を通じて思考プロセスを共有したり、その後に AI ドリルで自分の理解度を確認めたりする姿が見られました。

生徒の思いを実現できる学習環境を工夫することで、主体的な学びと ICT の効果的な活用を実現した実践と言えるでしょう。



● 「探究×ICT」の相乗効果！目的をもった活用が学力の向上につながる

教科の正答率とのクロス集計結果（総合的な学習の時間）

質問番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ児童の平均正答率(%)		当該選択肢を選んだ生徒の平均正答率・平均IRTスコア		
			国語	算数	国語	数学	英語
47	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理し、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	① 当てはまる	65.9	59.9	66.7	63.5	511
		② どちらかといえば、当てはまる	60.0	53.8	63.5	58.7	491
		③ どちらかといえば、当てはまらない	56.0	48.8	59.1	52.2	469
		④ 当てはまらない	50.2	44.0	52.9	43.2	441
		差①-④	15.7	15.9	13.8	20.3	70.0
48	総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか	① 当てはまる	66.8	60.7	67.4	64.5	514
		② どちらかといえば、当てはまる	60.0	54.6	64.0	59.3	494
		③ どちらかといえば、当てはまらない	54.5	46.3	57.8	50.6	462
		④ 当てはまらない	47.2	40.2	52.9	43.0	438
		差①-④	19.6	20.5	14.5	21.5	76.0

総合的な学習の時間で、自分で課題を見つけて探究する子どもほど、各教科の正答率が高い傾向にあります。さらに注目したいのは、「情報を集める・まとめる・発表する」場面で、ICT を効果的に使っていると感じる子どもほど、その傾向がより強いという点です。

つまり、「何のために使うのか」という目的意識をもち、ICT 機器を考えを深めたり伝えたりする「手段」として使いこなす経験が、正答率アップにつながる可能性があります。

まずは学校や地域の題材を生かし、子どもが夢中で探究に向かう授業をデザインしてみませんか。そしてそのプロセスの中に、目的をもった ICT 活用を位置付けていくことが重要です。

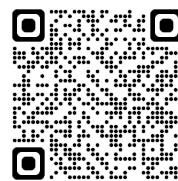
Column これからの時代に必要な「情報活用能力」とは？

次期学習指導要領に向けて、情報活用能力をより一層高めていく方向性が示されています。今後は、小学校の総合的な学習の時間に「情報の領域」が、中学校に「情報・技術科」が新設される予定です。これまで課題となっていた小・中・高の系統性や、生成 AI などの最新技術への対応を見直し、これからは①情報を集め発信する「活用」、②情報モラルを守る「適切な取扱い」、③仕組みを正しく知る「特性の理解」といった3つの力を一体として育てていくことが求められます。

この「情報活用能力」は、すべての教科の学びを支える土台になります。子どもたちが ICT を自在に使いこなせるよう、少しずつ学びの環境をアップデートしていきましょう。

文部科学省「StuDX Style（スタディーエックス スタイル）」

GIGA スクール構想に基づく「1人1台端末」の具体的な活用方法や、各教科・総合的な学習の時間での ICT を手段として活用する全国の優良な実践事例が豊富に集められた特設サイトです。先生方への具体的な紹介に大変役立ちます。



<https://www.mext.go.jp/studxstyle/>

I 調査結果（概論）

調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 調査の対象

国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

(3) 調査内容

① 教科に関する調査〔国語、算数・数学、英語〕

小学校 児童質問調査および中学校 英語・生徒質問調査は、文部科学省 CBT システム（MEXCBT）によるオンライン方式（CBT：Computer Based Testing）で実施します。

出題範囲は、調査する学年の全学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

【出題内容】

- ア 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- イ 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

② 質問調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 (例) 学習に対する興味・関心、授業内容の理解度、基本的生活習慣等、家庭学習の状況 など	学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 (例) 授業の改善に関する取組、指導方法の工夫、学校運営に関する取組、家庭・地域との連携の状況など

(4) 調査実施日 令和8年4月23日（木）

児童質問調査の実施日 令和8年4月24日（金）～5月8日（金）のうち1日（学校ごとに指定）

生徒質問調査及び中学校英語（「話すこと」を除く）の実施日

令和8年4月20日（月）～4月23日（木）のうち1日（学校ごとに指定）

中学校英語「話すこと」の実施日

令和8年4月24日（金）または4月27日（月）（当日実施校）

令和8年4月28日（火）～5月29日（金）のうち1日（学校ごとに指定）

(5) 調査を実施した本県の県立及び市町立学校数、児童生徒数

	学校数	児童生徒数 (国語)	児童生徒数 (算数・数学)	生徒数 (英語)	児童生徒数 (質問調査)
小学校調査	147 校	7,280 人	7,285 人		7,294 人
中学校調査	65 校	6,939 人	6,943 人	6,967 人	6,963 人

※ 本報告書では、国立、私立を除いた公立小・中・特別支援学校の結果を掲載している。

2 調査結果の示し方

文部科学省は、小学校調査及び中学校調査のそれぞれの結果として、以下の事項等を示す。

(1) PBT で実施する教科に関する調査の結果

- ① 国語、算数・数学のそれぞれの教科（以下「各教科」という。）に係る問題の全体の平均正答数、平均正答率、中央値、標準偏差等
- ② 各教科の平均正答数等の分布等が分かるグラフ
- ③ 各教科の設問ごとの正答率等
- ④ 各教科の設問ごとの解答類型別児童生徒数の割合

(2) CBT で実施する教科（R8 は中学校英語）に関する調査の結果

- ① 教科に係る問題の全体の IRT スコア等
- ② 教科の IRT スコア等の分布等が分かるグラフ
- ③ 教科の公開問題の設問ごとの正答率等
- ④ 教科の公開問題の設問ごとの解答類型別生徒数の割合

(3) 児童生徒質問調査及び学校質問調査の結果

- ① 児童生徒質問調査及び学校質問調査の回答状況
- ② 児童生徒質問調査及び学校質問調査の回答状況と教科に関する調査の正答率、IRT スコア等との相関関係の分析

(4) その他調査の目的の達成に資する分析

3 調査結果の活用

各教育委員会、学校等及び文部科学省においては、調査の目的を達成するため、以下のような調査結果を活用した取組に努めることとする。

- ① 各教育委員会及び学校等においては、調査結果の分析やこれを活用して教育及び教育施策の改善等に向けた取組等を進めるための体制を整備した上で、多面的な分析を行い、自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握・検証し、保護者や地域住民の理解と協力のもとに適切に連携を図りながら、教育及び教育施策の改善に取り組むこと。
- ② 各学校においては、調査結果を踏まえ、各児童生徒の全般的な学習状況の改善等に努めるとともに、自らの教育指導等の改善に向けて取り組むこと。
- ③ 各教育委員会においては、調査結果を踏まえ、それぞれの役割と責任に応じて、学校における取組等に対して必要な支援等を行うなど、域内の教育及び教育施策の改善に向けた取組を進めること。
- ④ 文部科学省は、児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善に取り組むこととする。また、各教育委員会及び学校等における取組に対して必要な支援等を行うなど、教育及び教育施策の改善に向けた全国的な取組を進めることとする。

4 調査結果の取扱いに関する配慮事項

調査結果については、調査の目的を達成するため、自らの教育及び教育施策の改善、各児童生徒の全般的な学習状況の改善等につなげることが重要であることに留意し、適切に取り扱うものとする。

その際、調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。

令和8年度全国学力・学習状況調査

全体的な状況【小・中学校】

Point

教科に関する調査結果について、小学校では、国語は全国平均とおおよそ同等、算数では全国を下回る結果となった。中学校では、国語は全国を下回ったものの、数学、英語はおおむね全国と同等であった。

- ※ 平成29年度から都道府県の平均正答率については、国から整数値で提供されている。
- ※ 本報告書では、国立、私立を除いた公立小・中・特別支援学校の結果を掲載している。
- ※ CBT で実施した「中学校英語」の調査結果については、国より提供された IRT に基づく結果を示している。

【小学校調査】

令和4年度～令和8年度平均正答率

	国語					算数				
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
香川（公立） 平均正答率(%)	67	67	67	67	60	65	63	64	59	54
全国(公立) 平均正答率(%)	66 65.6	67 67.2	68 67.7	67 66.8	61 60.9	63 63.2	63 62.5	63 63.4	58 58.0	56 56.4
香川と全国との 差(pt)	+1	0	-1	0	-1	+2	0	+1	+1	-2

【中学校調査】

令和4年度～令和8年度平均正答率（※英語は、R5、R8年度）

	国語					数学					英語
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 5
香川（公立） 平均正答率(%)	70	70	57	53	62	55	53	53	49	57	44
全国(公立) 平均正答率(%)	69 69.0	70 69.8	58 58.1	54 54.3	64 63.9	51 51.4	51 51.0	53 52.5	48 48.3	57 57.0	46 45.6
香川と全国との 差(pt)	+1	0	-1	-1	-2	+4	+2	0	+1	0	-2

英語		
調査年度	R 8	
	生徒数	平均 IRT スコア
香川（公立）	6,967 人	486
全国（公立）	839,203 人	499

IRT スコアとは

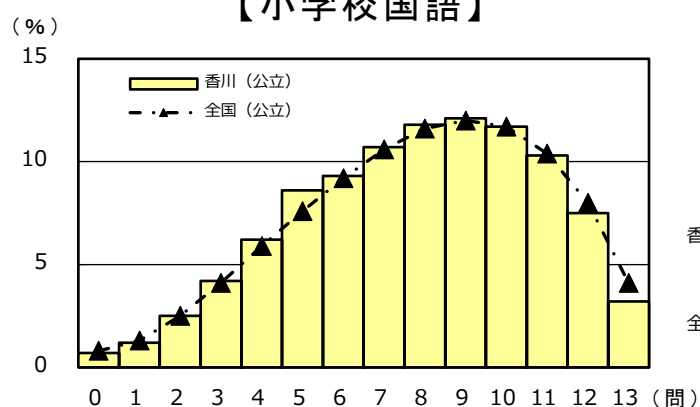
IRT（項目反応理論）に基づき、設問の正誤パターンから学力を推定し500を基準とした得点で表すものです。500より高ければ平均以上、低ければ平均以下と見ます。問題が変わっても測定の「ものさし」が一定なため、過去のスコアと直接比較して学力の伸びを確認できます。

正答数分布【小学校】

Point

1. 小学校国語においては、全国と比較して、0 - 5問の低正答数の層が多く、10 - 13問の高正答数の層が少ない傾向にある。
2. 小学校算数においては、全国と比較して、0 - 5問および6 - 8問の低正答数の層が多く、12 - 16問の高正答数の層が少ない傾向にある。

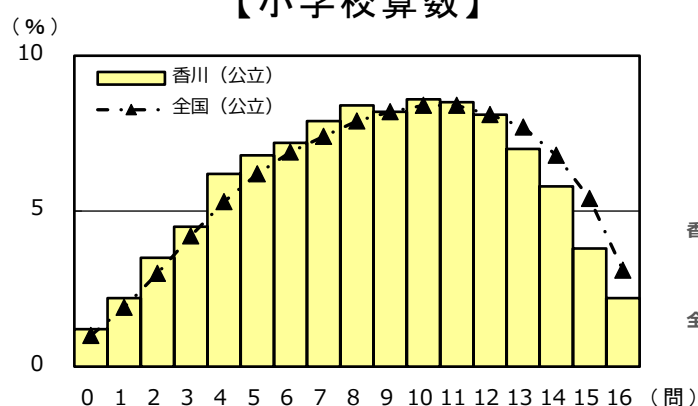
【小学校国語】



正答数ごとの層分布 (全国四分位)

	0-5問	6-7問	8-9問	10-13問
香川 (公立)	23.4	20.0	23.9	32.7
全国 (公立)	22.2	19.8	23.6	34.2

【小学校算数】



正答数ごとの層分布 (全国四分位)

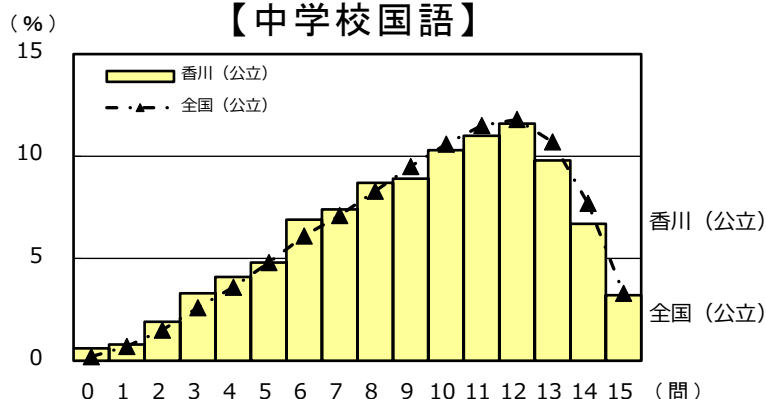
	0-5問	6-8問	9-11問	12-16問
香川 (公立)	24.4	23.5	25.3	26.9
全国 (公立)	21.6	22.2	25.0	31.1

正答数及びIRTバンド分布【中学校】

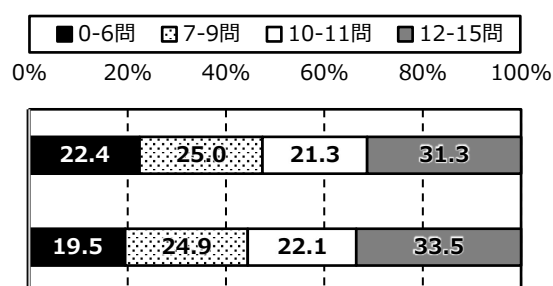
Point

1. 中学校国語においては、全国と比較して、0 - 6問の低正答数の層が多く、10 - 11問、12 - 15問の高正答数の層が少ない傾向にある。
2. 中学校数学においては、全国と比較して、0 - 4問の低正答数の層が多く、13 - 16問の高正答数の層もわずかに多い傾向にある。
3. 中学校英語においては、全国と比較して、バンド1、2の割合が多く、バンド4、5の割合が少ない傾向にある。

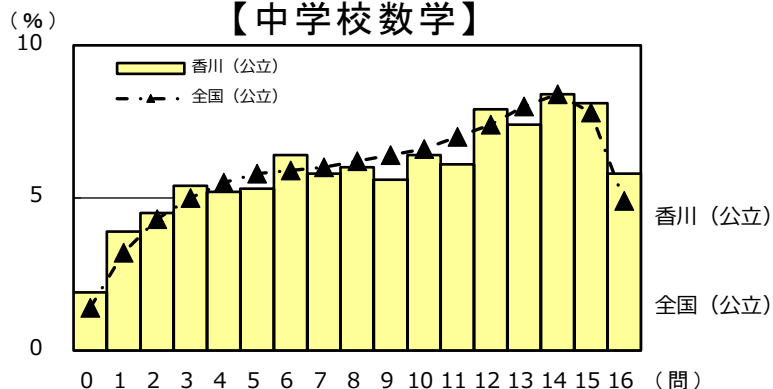
【中学校国語】



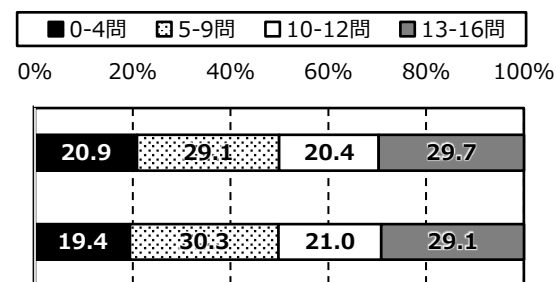
正答数ごとの層分布 (全国四分位)



【中学校数学】

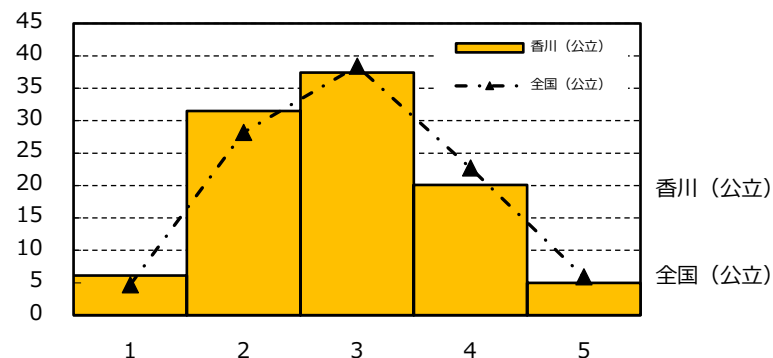


正答数ごとの層分布 (全国四分位)

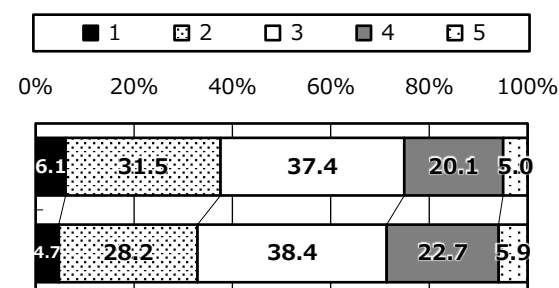


【中学校英語】

(%) IRT バンド分布グラフ (横軸: IRT バンド 縦軸: 割合)



IRT バンド分布比較



無解答率【小・中学校】

Point

1. 小学校では、国語は無解答率が全国平均を上回った問題はなかった。算数は選択式の1問のみが全国を上回った。
2. 中学校では、国語はすべての問題(15/15問)、数学はほぼすべての問題(15/16問)で無解答率が全国を上回った。英語は約半数(7/16問)で全国を上回った。
3. 選択式や知識を問う短答式問題の無解答率は数%以下であるのに対し、自分の考えや根拠を文章等で説明する記述式問題で無解答率が高くなる傾向が見られた。

◆ 無解答率が全国平均を上回った問題数

小学校	無解答率が全国平均を上回った問題数(問)/問題数(問)			
	選択式	短答式	記述式	合計
国語	0 / 9	0 / 2	0 / 2	0 / 13
算数	1 / 5	0 / 8	0 / 3	1 / 16

中学校	無解答率が全国平均を上回った問題数(問)/問題数(問)			
	選択式	短答式	記述式	合計
国語	9 / 9	3 / 3	3 / 3	15/15
数学	3 / 3	8 / 9	4 / 4	15/16
英語	4 / 10	2 / 2	1 / 4	7 / 16※

※ 公開されている問題数の合計

Column

中学校のそれぞれの教科で、無解答率が高かった問題について分析しました。

中学校国語

選択式や知識を問う短答式問題の無解答率は、0%~1%と低くなっています。

一方で、4四：「二つの例文を比べながら、言葉(擬態語)が表す具体的な様子と効果を書く」といった、思考力や表現力を問われる記述式問題(香川 20.6%、全国 18.6%)で高くなる傾向があります。

中学校数学

選択式や、単に値を求めるような短答式問題では、無解答率は比較的低い傾向が見られます。

しかし、7(2)：問題解決の方法を数学的に説明する問題(香川 41.4%、全国 39.6%)や、9(3)：度数分布多角形を比較して説明する問題(香川 29.7%、全国 28.9%)、8(2)：図形の合同の証明(香川 26.1%、全国 22.2%)など、理由や過程を記述する問題で無解答率が高くなっています。

中学校英語

「聞くこと」や「読むこと」における選択式問題の無解答率は非常に低いです。

一方で、「書くこと」で無解答率が高まる傾向があります。特に13：日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある英文で書く問題(香川 11.3%、全国 9.3%)において、その傾向が見られました。

詳しくは、Ⅱ 教科に関する調査結果

香川の結果に特徴の見られる質問【児童生徒質問調査】

Point

1. 授業でのICT機器の使用頻度に加え、プレゼン作成や情報整理での活用に対する自信においても、小・中学校ともに肯定的回答が全国平均を大きく下回っている。
2. 小・中学校ともに、「^{□52}国語の勉強は得意ですか」「^{□69}英語の勉強は好きですか」など、教科への得意意識や学習意欲を問う質問で全国を下回っている。
3. 「^{□38}自分の考えが伝わるよう工夫して発表する」「^{□39}課題解決に向けて自分で考え取り組む」といった、思考力・表現力を要する活動の経験について、小・中学校ともに全国を下回っている。

※ 肯定的な回答とは、回答選択肢1+2を指す。質問番号35、25、23は回答選択肢1+2+3を指す。

※ 「R7番号」欄の「新」は、R8年度新たに問われた質問。「R6～」は、R7年度にはなかったが、R6年度にはあった質問。「R5～」は、R7年度、R6年度にはなかったが、R5年度にはあった質問。

○肯定的な回答が3pt以上全国を上回る質問

【小・中共通】 なし

【小学校のみ】 なし

【中学校のみ】 なし

▽肯定的な回答が3pt以上全国を下回る質問

【小・中共通】

質問番号	R7番号	質問事項	小学校		中学校	
			選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
52	44	国語の勉強は得意ですか	-5.8	-9.9	-1.4	-4.9
36-4	29-4	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか	-8.8	-7.1	-13.7	-11.8
47	40	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	-6.8	-6.9	-10.7	-11.2
48	新	総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか	-7.5	-6.7	-14.3	-13.6
53	45	国語の勉強は好きですか	-3.7	-6.6	0.1	-3.1
38	31	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	-4.2	-6.4	-7.3	-11.9
39	32	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	-4.2	-6.1	-4.7	-7.2
40	33	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	-5.2	-6.0	-4.5	-6.0
54	46	国語の授業の内容はよく分かりますか	-6.2	-6.0	-2.6	-3.6
36-3	29-3	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができますか	-4.9	-5.0	-7.5	-10.4
69	新	英語の勉強は得意ですか	-3.7	-4.6	-2.4	-4.7
36-1	29-1	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができますか	-6.1	-3.8	-11.2	-7.8
70	R5 55/59	英語の勉強は好きですか	-3.5	-3.8	-3.9	-6.1
43	36	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	-3.9	-3.5	-4.6	-4.9
8	5	自分には、よいところがあると思いますか	-4.7	-3.5	-3.8	-3.2

▽肯定的な回答が3pt以上全国を下回る質問

【小学校のみ】

			小学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
56	48	5年生までに受けた授業では、国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれましたか	-5.2	-6.2
58	新	5年生までに受けた授業では、国語の授業で、文章などを引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていましたか	-4.1	-4.5
57	49	5年生までに受けた授業では、国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれましたか	-4.0	-4.5
59	新	5年生までに受けた授業では、国語の授業で、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめていましたか	-4.8	-4.4
9	6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	-5.9	-3.3
22	16	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができますか	-3.9	-3.2

【中学校のみ】

			中学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
* / 80	新	1、2年生のときに受けた授業では、キーボード(画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む)を使って英語を書く活動をどれくらい行いましたか	-6.3	-10.9
67	59	1、2年生のときに受けた授業では、文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていたことを理解することができましたか	-4.0	-7.2
* / 74	新	キーボード(画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む)を使って英語を書くことができますか	-6.9	-6.9
61	53	数学の勉強は好きですか	-3.5	-5.9
* / 79	R5 * / 72	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていましたか	-6.8	-5.5
50	42	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	-4.9	-5.3
* / 72	R5 * / 62	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	-6.8	-4.9
* / 73	R5 57 / 63	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいですか	-2.8	-4.8
49	41	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	-6.2	-4.6
* / 71	R5 * / 61	英語の授業の内容はよく分かりますか	-3.6	-4.3
65	57	1、2年生のときに受けた授業では、数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えましたか	-2.9	-4.3
* / 78	R5 * / 71	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていましたか	-5.1	-3.9
* / 75	R5 * / 64	これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビや動画、ホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)	-3.0	-3.8
41	34	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	-2.6	-3.3
59	新	1、2年生のときに受けた授業では、国語の授業で、文章を書いた後に、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしていましたか	-2.4	-3.3
44	38	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか	-3.5	-3.2
62	54	数学の授業の内容はよく分かりますか	-2.5	-3.2
63	55	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	-2.5	-3.2
16	13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	-3.5	-3.1
42	35	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができますか	-3.4	-3.1

○頻度に関する回答が3pt以上全国を上回る質問

【小・中共通】 なし

【小学校のみ】

			小学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
27	新	昼休みや放課後に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室(電子図書館を含む)にどれくらい行きますか	0.6	5.2

【中学校のみ】 なし

▽頻度に関する回答が3pt以上全国を下回る質問

【小・中共通】

			小学校		中学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1+2+3の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1+2+3の差(pt)
35	28	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使いましたか	-16.0	-15.5	-26.0	-23.5
25	19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	-3.8	-4.3	-1.9	-3.1

【小学校のみ】

			小学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1+2+3の差(pt)
23	17	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	-4.4	-5.5

【中学校のみ】 なし

香川の児童生徒質問調査 選択肢別の平均正答率

※ 調査区分全てにおいて、児童生徒質問調査の選択肢別の平均正答率（中学校英語は平均 IRT スコア）が、「回答 1 > 回答 2 > 回答 3 > 回答 4 > 回答 5 > 回答 6」の関係である調査結果を示す。ただし、教科に関する質問を除く。

1 【小学校】教科の平均正答率と関係が見られた児童質問調査結果

質問 番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ児童の平均正答率(%)	
			国語	算数
1	朝食を毎日食べていますか	① している	62.0	56.2
		② どちらかといえば、している	55.4	47.4
		③ あまりしていない	51.0	40.8
		④ 全くしていない	43.1	36.0
		差(①-④)	18.9	20.2
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	① している	62.4	56.8
		② どちらかといえば、している	61.8	55.1
		③ あまりしていない	52.8	45.8
		④ 全くしていない	47.7	41.1
		差(①-④)	14.7	15.7
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	① している	61.5	55.5
		② どちらかといえば、している	60.8	53.9
		③ あまりしていない	53.8	47.3
		④ 全くしていない	45.9	39.3
		差(①-④)	15.6	16.2
4	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等(以下、「スマートフォン等」)でSNSや動画視聴などをしますか(スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く)	① 4時間以上	52.9	46.1
		② 3時間以上、4時間より少ない	58.1	51.0
		③ 2時間以上、3時間より少ない	61.9	54.9
		④ 1時間以上、2時間より少ない	64.4	58.8
		⑤ 30分以上、1時間より少ない	65.7	59.8
		⑥ 30分より少ない	69.0	64.2
		⑦ スマートフォン等を持っていない	59.9	55.1
		差(①-⑦)	-7.0	-9.0
6	学校の勉強のことに、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか	① ほぼ毎日	62.5	55.6
		② 週に1～2回	61.0	55.0
		③ 月に1～2回	59.2	53.5
		④ 年に1～2回	55.5	50.7
		⑤ ほとんど、または、全くない	50.0	43.6
		差(①-④)	7.0	4.9
8	自分には、よいところがあると思いますか	① 当てはまる	63.3	57.6
		② どちらかといえば、当てはまる	59.5	52.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	56.5	49.1
		④ 当てはまらない	54.7	48.9
		差(①-④)	8.6	8.7
9	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	① 当てはまる	62.8	56.4
		② どちらかといえば、当てはまる	59.4	52.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	55.0	49.2
		④ 当てはまらない	49.4	46.5
		差(①-④)	13.4	9.9
14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	① 当てはまる	62.7	56.1
		② どちらかといえば、当てはまる	55.5	50.0
		③ どちらかといえば、当てはまらない	50.8	43.9
		④ 当てはまらない	41.2	38.8
		差(①-④)	21.5	17.3
15	学校に行くのは楽しいと思いますか	① 当てはまる	61.4	55.2
		② どちらかといえば、当てはまる	61.2	54.5
		③ どちらかといえば、当てはまらない	56.2	50.8
		④ 当てはまらない	50.7	44.5
		差(①-④)	10.7	10.7
16	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	① 当てはまる	64.2	58.7
		② どちらかといえば、当てはまる	60.2	53.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	56.7	48.9
		④ 当てはまらない	51.0	45.4
		差(①-④)	13.2	13.3
20	あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか	① 当てはまる	63.2	57.3
		② どちらかといえば、当てはまる	59.8	53.6
		③ どちらともいえない	58.0	51.0
		④ どちらかといえば、当てはまらない	57.7	51.1
		⑤ 当てはまらない	52.8	45.0
		差(①-④)	5.5	6.2
21	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	① よくある	62.1	55.3
		② ときどきある	59.0	53.4
		③ あまりない	57.3	50.1
		④ 全くない	46.0	41.4
		差(①-④)	16.1	13.9
22	分からないことやよく知りたいたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	① できている	66.0	60.9
		② どちらかといえば、できている	60.6	54.4
		③ どちらかといえば、できていない	54.8	46.3
		④ できていない	48.2	41.8
		差(①-④)	17.8	19.1
26	学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)	① 2時間以上	68.4	62.3
		② 1時間以上、2時間より少ない	66.1	59.4
		③ 30分以上、1時間より少ない	65.7	58.7
		④ 10分以上、30分より少ない	62.8	55.5
		⑤ 10分より少ない	57.4	51.8
		⑥ 全くない	54.9	49.4
		差(①-④)	5.6	6.8
33	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	① 当てはまる	63.0	56.2
		② どちらかといえば、当てはまる	60.6	54.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	57.3	51.4
		④ 当てはまらない	49.3	44.7
		差(①-④)	13.7	11.5
36-1	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができると思いますか	① そう思う	66.8	60.7
		② どちらかといえば、そう思う	58.6	51.5
		③ どちらかといえば、そう思わない	53.0	45.5
		④ そう思わない	44.2	38.6
		差(①-④)	22.6	22.1
36-2	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると思いますか	① そう思う	64.7	58.2
		② どちらかといえば、そう思う	56.5	49.8
		③ どちらかといえば、そう思わない	50.8	43.6
		④ そう思わない	44.0	36.7
		差(①-④)	20.7	21.5
36-3	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか	① そう思う	66.9	60.7
		② どちらかといえば、そう思う	60.9	54.6
		③ どちらかといえば、そう思わない	56.3	49.2
		④ そう思わない	48.9	41.2
		差(①-④)	18.0	19.5

質問 番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ児童の平均正答率(%)	
			国語	算数
36-4	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか	① そう思う	67.4	60.7
		② どちらかといえば、そう思う	60.0	53.7
		③ どちらかといえば、そう思わない	54.1	47.5
		④ そう思わない	48.7	41.3
		差①-④	18.7	19.4
38	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	① 発表していた	67.5	62.1
		② どちらかといえば、発表していた	61.5	56.1
		③ どちらかといえば、発表していなかった	56.9	49.2
		④ 発表していなかった	54.1	45.9
		⑤ 考えを発表する機会ではなかった	42.5	35.5
		差①-④	13.4	16.2
39	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	① 当てはまる	67.8	62.4
		② どちらかといえば、当てはまる	61.1	54.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	53.7	46.4
		④ 当てはまらない	45.6	38.7
		差①-④	22.2	23.7
40	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしなが、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	① 当てはまる	67.1	62.0
		② どちらかといえば、当てはまる	60.8	54.4
		③ どちらかといえば、当てはまらない	56.1	48.6
		④ 当てはまらない	49.6	44.6
		差①-④	17.5	17.4
41	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	① 当てはまる	65.4	60.3
		② どちらかといえば、当てはまる	59.7	52.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	54.4	46.2
		④ 当てはまらない	47.0	42.9
		差①-④	18.4	17.4
42	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	① 当てはまる	64.0	57.8
		② どちらかといえば、当てはまる	59.7	53.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	52.7	46.4
		④ 当てはまらない	49.2	42.9
		⑤ 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない	42.0	37.0
		差①-④	14.8	14.9
43	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	① 当てはまる	65.5	60.4
		② どちらかといえば、当てはまる	60.8	54.2
		③ どちらかといえば、当てはまらない	54.9	47.3
		④ 当てはまらない	47.6	41.7
		差①-④	17.9	18.7
44	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか	① 当てはまる	64.8	59.0
		② どちらかといえば、当てはまる	60.1	53.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	55.2	47.3
		④ 当てはまらない	49.7	44.6
		差①-④	15.1	14.4
45	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	① 当てはまる	62.4	55.9
		② どちらかといえば、当てはまる	59.5	53.3
		③ どちらかといえば、当てはまらない	58.2	51.5
		④ 当てはまらない	48.2	41.9
		差①-④	14.2	14.0
46	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	① 当てはまる	62.6	55.7
		② どちらかといえば、当てはまる	59.4	53.6
		③ どちらかといえば、当てはまらない	51.6	45.9
		④ 当てはまらない	46.9	44.0
		差①-④	15.7	11.7
47	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	① 当てはまる	65.9	59.9
		② どちらかといえば、当てはまる	60.0	53.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	56.0	48.8
		④ 当てはまらない	50.2	44.0
		差①-④	15.7	15.9
48	総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか	① 当てはまる	66.8	60.7
		② どちらかといえば、当てはまる	60.0	54.6
		③ どちらかといえば、当てはまらない	54.5	46.3
		④ 当てはまらない	47.2	40.2
		差①-④	19.6	20.5
49	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	① 当てはまる	64.5	57.9
		② どちらかといえば、当てはまる	60.0	53.9
		③ どちらかといえば、当てはまらない	54.0	47.3
		④ 当てはまらない	49.7	43.5
		差①-④	14.8	14.4
50	学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	① 当てはまる	63.1	56.4
		② どちらかといえば、当てはまる	60.2	54.1
		③ どちらかといえば、当てはまらない	58.3	51.4
		④ 当てはまらない	52.3	48.3
		差①-④	10.8	8.1
51	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	① 当てはまる	63.2	56.1
		② どちらかといえば、当てはまる	59.1	53.1
		③ どちらかといえば、当てはまらない	55.0	50.5
		④ 当てはまらない	50.1	45.7
		差①-④	13.1	10.4

2 【中学校】教科の平均正答率・平均 IRT スコアと関係が見られた生徒質問調査結果

質問 番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ生徒の平均正答率・平均IRTスコア		
			国語	数学	英語
4	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等(以下、「スマートフォン等」)でSNSや動画視聴などをしますか(スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く)	① 4時間以上	56.0	47.2	44.7
		② 3時間以上、4時間より少ない	60.4	54.6	47.3
		③ 2時間以上、3時間より少ない	65.2	60.7	50.1
		④ 1時間以上、2時間より少ない	67.6	65.6	52.1
		⑤ 30分以上、1時間より少ない	70.4	69.3	54.4
		⑥ 30分より少ない	72.3	74.3	55.9
		⑦ スマートフォン等を持っていない	62.8	59.0	50.0
		差①-⑥	-16.3	-27.1	-11.2
8	自分には、よいところがあると思いますか	① 当てはまる	63.7	59.0	49.6
		② どちらかといえば、当てはまる	62.4	57.3	48.6
		③ どちらかといえば、当てはまらない	60.7	53.8	47.3
		④ 当てはまらない	58.4	51.4	46.0
		差①-④	5.3	7.6	3.6
9	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	① 当てはまる	63.9	59.7	49.7
		② どちらかといえば、当てはまる	62.2	56.2	48.3
		③ どちらかといえば、当てはまらない	58.5	52.5	46.6
		④ 当てはまらない	53.5	47.3	44.2
		差①-④	10.4	12.4	5.5
14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	① 当てはまる	64.0	59.0	49.4
		② どちらかといえば、当てはまる	59.8	53.8	47.3
		③ どちらかといえば、当てはまらない	57.3	53.0	46.7
		④ 当てはまらない	50.9	41.9	44.0
		差①-④	13.1	17.1	5.4
16	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	① 当てはまる	65.1	61.6	50.3
		② どちらかといえば、当てはまる	63.0	57.5	48.8
		③ どちらかといえば、当てはまらない	59.4	52.7	46.9
		④ 当てはまらない	53.4	45.8	44.4
		差①-④	11.7	15.8	5.9

質問 番号	質問事項	選択肢	当該選択肢を選んだ生徒の平均正答率・平均IRTスコア		
			国語	数学	英語
21	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	① よくある	63.7	58.1	494
		② ときどきある	62.0	57.3	484
		③ あまりない	60.1	53.9	471
		④ 全くない	48.4	41.3	426
		差①－④	15.3	16.8	68
22	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	① できている	67.2	64.7	520
		② どちらかといえば、できている	63.2	58.7	489
		③ どちらかといえば、できていない	57.1	47.6	454
		④ できていない	49.0	38.0	416
		差①－④	18.2	26.7	104
29	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）	① 0～10冊	51.1	42.5	435
		② 11～25冊	59.7	53.8	473
		③ 26～100冊	64.5	59.9	495
		④ 101～200冊	67.5	63.4	508
		⑤ 201～500冊	68.9	65.8	523
		⑥ 501冊以上	69.7	67.0	528
		差①－⑥	-18.6	-24.5	-93
36-1	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができるといいますか	① そう思う	67.4	63.3	515
		② どちらかといえば、そう思う	62.6	57.2	482
		③ どちらかといえば、そう思わない	54.7	46.8	447
		④ そう思わない	48.0	39.9	422
		差①－④	19.4	23.4	93
36-2	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができるといいますか	① そう思う	65.6	60.8	502
		② どちらかといえば、そう思う	60.5	54.8	476
		③ どちらかといえば、そう思わない	51.5	44.0	441
		④ そう思わない	45.7	37.7	411
		差①－④	19.9	23.1	91
36-3	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができるといいますか	① そう思う	65.4	61.5	504
		② どちらかといえば、そう思う	64.8	60.5	497
		③ どちらかといえば、そう思わない	60.3	53.3	474
		④ そう思わない	55.6	47.3	453
		差①－④	9.8	14.2	51
36-4	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができるといいますか	① そう思う	67.6	63.9	515
		② どちらかといえば、そう思う	63.9	59.0	494
		③ どちらかといえば、そう思わない	57.2	50.1	456
		④ そう思わない	51.8	42.4	434
		差①－④	15.8	21.5	81
38	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	① 発表していた	68.7	66.7	528
		② どちらかといえば、発表していた	66.1	63.0	506
		③ どちらかといえば、発表していなかった	59.1	52.3	466
		④ 発表していなかった	55.3	44.6	447
		⑤ 考えを発表する機会はなかった	48.7	39.2	424
		差①－⑤	20.0	27.5	104
39	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	① 当てはまる	69.7	68.2	531
		② どちらかといえば、当てはまる	64.1	59.5	492
		③ どちらかといえば、当てはまらない	55.2	46.0	446
		④ 当てはまらない	46.5	35.1	421
		差①－④	23.2	33.1	110
40	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	① 当てはまる	68.4	65.9	522
		② どちらかといえば、当てはまる	64.4	60.0	495
		③ どちらかといえば、当てはまらない	58.1	50.7	463
		④ 当てはまらない	50.6	40.7	434
		差①－④	17.8	25.2	88
41	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	① 当てはまる	66.8	64.5	515
		② どちらかといえば、当てはまる	63.6	58.7	490
		③ どちらかといえば、当てはまらない	57.2	48.0	458
		④ 当てはまらない	49.6	40.8	432
		差①－④	17.2	23.7	83
42	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	① 当てはまる	66.8	63.3	507
		② どちらかといえば、当てはまる	62.3	56.9	485
		③ どちらかといえば、当てはまらない	53.7	45.3	449
		④ 当てはまらない	50.2	41.0	437
		⑤ 学級の生徒との間で話し合う活動を行っていない	46.1	37.8	419
		差①－④	16.2	19.1	66
43	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	① 当てはまる	68.3	66.2	524
		② どちらかといえば、当てはまる	63.2	58.3	489
		③ どちらかといえば、当てはまらない	56.4	47.6	453
		④ 当てはまらない	50.2	39.9	425
		差①－④	18.1	26.3	99
44	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができるといいますか	① 当てはまる	66.8	63.9	513
		② どちらかといえば、当てはまる	62.7	57.7	487
		③ どちらかといえば、当てはまらない	58.8	51.1	467
		④ 当てはまらない	53.9	44.5	442
		差①－④	12.9	19.4	71
45	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくださっていると思いますか	① 当てはまる	64.5	60.8	501
		② どちらかといえば、当てはまる	62.7	57.2	485
		③ どちらかといえば、当てはまらない	59.6	52.3	471
		④ 当てはまらない	51.6	42.7	448
		差①－④	12.9	18.1	53
46	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	① 当てはまる	64.5	60.5	499
		② どちらかといえば、当てはまる	62.4	56.6	484
		③ どちらかといえば、当てはまらない	55.4	47.4	453
		④ 当てはまらない	49.3	40.0	433
		差①－④	15.2	20.5	66
47	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	① 当てはまる	66.7	63.5	511
		② どちらかといえば、当てはまる	63.5	58.7	491
		③ どちらかといえば、当てはまらない	59.1	52.2	469
		④ 当てはまらない	52.9	43.2	441
		差①－④	13.8	20.3	70
48	総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか	① 当てはまる	67.4	64.5	514
		② どちらかといえば、当てはまる	64.0	59.3	494
		③ どちらかといえば、当てはまらない	57.8	50.6	462
		④ 当てはまらない	52.9	43.0	438
		差①－④	14.5	21.5	76
49	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	① 当てはまる	65.2	60.8	502
		② どちらかといえば、当てはまる	62.3	57.0	486
		③ どちらかといえば、当てはまらない	60.3	54.6	474
		④ 当てはまらない	55.4	46.0	448
		差①－④	9.8	14.8	54
50	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	① 当てはまる	64.0	60.5	503
		② どちらかといえば、当てはまる	62.6	57.3	485
		③ どちらかといえば、当てはまらない	61.8	55.4	480
		④ 当てはまらない	58.4	50.3	463
		差①－④	5.6	10.2	40

香川の結果に特徴の見られる質問【学校質問調査】

Point

1. 小・中学校ともに、発達障害等を含む児童生徒に対して、授業中に「□74-1/82-1 人的支援の配慮」「□74-2/82-2 情報の取得・利用及び意思疎通への配慮」□74-4/82-4 学習内容の柔軟な変更や調整」といった合理的配慮を提供している割合が、全国を大きく上回っている。
2. 授業において、児童生徒が自分の考えをまとめたり発表・表現したりする場面や、教員と児童生徒がやりとりをする場面でのICT活用頻度が、小・中学校ともに全国を下回っている。
3. 中学校において、生徒が自ら考え話し合う学習や、探究の過程を意識した指導の実施率が全国を下回っている。教科指導においても、中学校の英語での即興の伝え合いやスピーチ活動、国語での作文指導の割合などが全国を下回っている。

※ 肯定的な回答とは、回答選択肢1+2を指す。

※ 「R7番号」欄の「新」は、R8年度新たに問われた質問。「R6～」は、R7年度にはなかったが、R6年度にはあった質問。「R5～」は、R7年度、R6年度にはなかったが、R5年度にはあった質問。

○肯定的な回答が5pt以上全国を上回る質問

【小・中共通】

質問番号	R7番号	質問事項	小学校		中学校	
			選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
74-1/82-1	70-1	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(1)人的支援の配慮	4.9	10.6	22.2	12.6
74-2/82-2	70-2	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(2)情報の取得、利用及び意思疎通への配慮	6.6	13.7	6.1	10.1
74-3/82-3	70-3	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(3)ルール・慣行の柔軟な変更(学習内容に関わるものを除く)	6.5	15.5	-3.0	5.2
74-4/82-4	新	学校では、調査対象学年の生徒のうち、発達障害を含む障害のある生徒に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(4)学習内容の柔軟な変更や調整	7.8	17.2	12.9	9.4

【小学校のみ】

質問番号	R7番号	質問事項	小学校	
			選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
79	77	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まりましたか	7.0	6.8

▽肯定的な回答が5pt以上全国を下回る質問

【小・中共通】

質問番号	R7番号	質問事項	小学校		中学校	
			選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
71/79	68	障害のある児童(生徒)が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	-1.5	-5.1	-2.1	-5.0
76/84	72	前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか	-6.1	-18.7	-3.8	-14.2
83/91	82	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校では、児童(生徒)が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や児童(生徒)の学習改善に生かしましたか	-1.5	-8.2	-5.0	-5.1
85/93	84	令和7年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をどの程度行いましたか(学校のホームページや学校だよりなどの掲載、保護者会等での説明を含む)	-14.3	-14.7	-16.3	-7.6

▽肯定的な回答が5pt以上全国を下回る質問

【小学校のみ】

			小学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
22	新	特定の教員が学級担任を務めるのではなく、複数の教員が共同で学級担任を務める体制(いわゆる、チーム担任制、グループ担任制)を実施していますか	-7.6	-9.1
31	30	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習指導において、児童一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか	-4.4	-7.5
32	31	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習指導において、児童が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか	-5.8	-6.1
55	R652	学校として外国語教育の充実に取り組む上で、必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けていますか	-5.4	-6.5

【中学校のみ】

			中学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
7	7	調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	-7.2	-5.4
12	10	近視の予防の一環として、学校の休み時間(昼休みを含む)や放課後などの時間(部活動の朝練・放課後練習を含む)に屋外に出ることや、読書や電子機器の使用などの近い所を見る作業に当たったの配慮事項(対象から30cm以上目を離す、30分に1回は目を休めるなど)について指導していますか	-12.3	-7.8
26	25	調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていますか	-8.2	-6.0
33	32	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	-9.8	-8.9
34	33	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	-5.6	-17.3
35	新	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、関連する既習事項を振り返り、知識を総合的に関連付け学習活動を行いましたか	-6.1	-12.5
36	34	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	-7.2	-11.2
39	36	調査対象学年の生徒に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか	-14.7	-13.2
40	新	調査対象学年の生徒に対して、総合的な学習の時間において、生徒一人一人がICT機器を活用することにより、探究の過程の質が向上することを意識した指導をしていますか	-16.3	-12.6
41	37	調査対象学年の生徒に対して、学級生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っていますか	-5.0	-9.1
42	38	調査対象学年の生徒に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の生徒が意思決定できるような指導を行っていますか	-8.2	-7.5
44	R640	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、評価規準や評価方法の教員間での明確化・共有化や、学年会や教科部会等の校内組織の活用等、組織的かつ計画的な取組を行いましたか	-6.8	-8.3
45	41	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語の授業で、学習状況に即して生徒のよい点や進歩の状況を積極的に伝えることを行いましたか	-18.3	-7.7
48	新	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができるような指導を行いましたか	-16.8	-5.9
55	R652	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、英語を聞いて(一文一文ではなく全体)の概要や要点を捉える活動を行いましたか	-1.2	-8.1
56	R653	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、英語を読んで(一文一文ではなく全体)の概要や要点を捉える活動を行いましたか	-6.1	-5.9
57	R654	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動を行いましたか	-12.0	-9.8
58	R655	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動を行いましたか	-14.5	-9.4
59	R656	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動を行いましたか	-15.9	-10.3
60	R554	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動を行いましたか	-17.7	-7.7
61	R555	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめた自分の考えを英語で書いたりする活動を行いましたか	-12.9	-12.6
62	新	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、キーボード(画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む)を使って英語を書く活動を行いましたか	-9.1	-10.7
86	新	コミュニティ・スクールの仕組みや地域学校協働活動等の取組を活用して、学校の運営や教育活動に関し、生徒が意見を表明することが出来る取組を行いましたか	-5.8	-8.4
88	新	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組は、学校教育活動の充実や学校課題の解決だけではなく、地域及び家庭の課題解決や地域活動の担い手育成に貢献していたと思いますか	-10.5	-8.5
90	81	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習について、生徒が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか	-19.0	-6.9

○頻度に関する回答が5pt以上全国を上回る質問

【小・中共通】 なし

【小学校のみ】

			小学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
70-3	67-3	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(3)特別な支援を要する児童に対する学習活動等の支援	2.3	7.1

【中学校のみ】

			中学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
85	73	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、職場体験活動を何日程度行いましたか	-10.9	
78-5	67-5	生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(5)生徒の心身の状況の把握	8.4	7.6

※ 質問番号 85 については、選択肢 1 : 「実施しなかった」、選択肢 2 : 「1 日～2 日」となっているため、数値が小さいほど全国を上回ると表記している。

▽頻度に関する回答が5pt以上全国を下回る質問

【小・中共通】

			小学校		中学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
61/69	59	調査対象学年の児童(生徒)が自分で調べる場面(ウェブブラウザによるインターネット検索等)では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-0.3	-6.0	-13.9	-13.4
62/70	60	調査対象学年の児童(生徒)が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-6.4	-7.0	-7.3	-7.3
63/71	61	教職員と調査対象学年の児童(生徒)がやりとりする場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-6.4	-11.7	-7.1	-8.5
64/72	62	調査対象学年の児童(生徒)同士がやりとりする場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-2.6	-6.5	-9.1	-11.0
65/73	63	調査対象学年の児童(生徒)が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	-7.9	-9.0	-5.6	-11.1
67/75	66	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか	-7.9	-17.4	-18.4	-25.1
70-6/78-6	67-6	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(6)児童(生徒)に対するオンラインを活用した相談・支援	-6.4	-7.3	-6.0	-6.6

【小学校のみ】

			小学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
70-5	67-5	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(5)児童の心身の状況の把握	-17.3	-19.0

【中学校のみ】

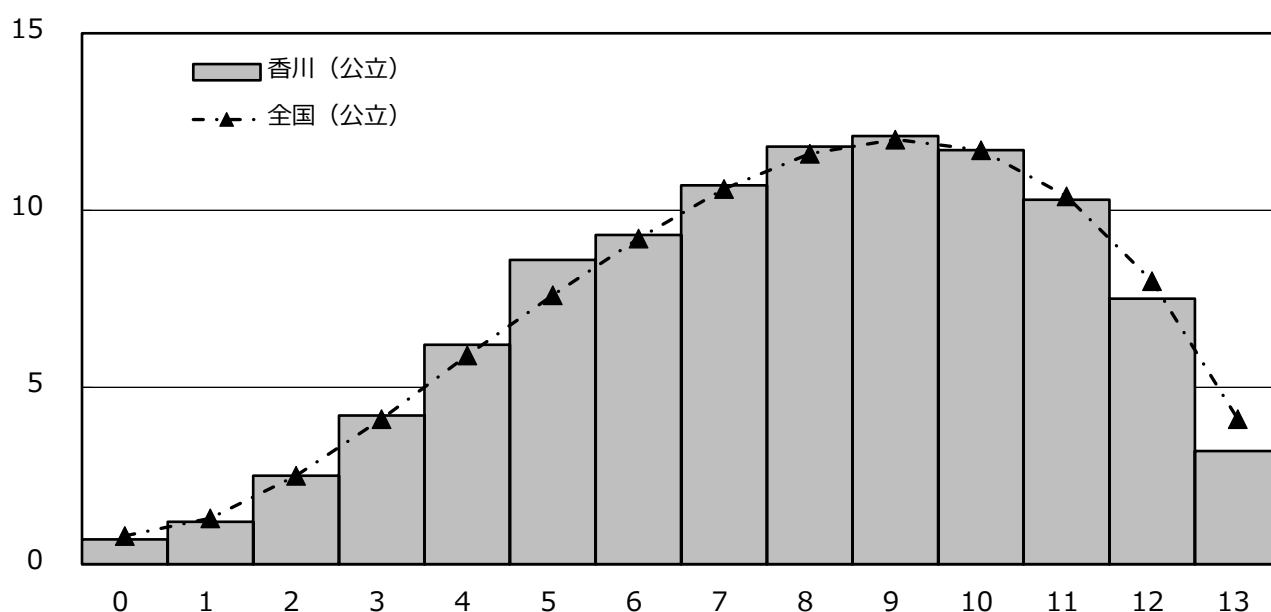
			中学校	
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1の差(pt)	選択肢1+2の差(pt)
14	11	前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか	-4.4	-5.8
38	R5 36	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、本やインターネット、図書館資料などを活用した授業を計画的に行いましたか	-7.8	-7.5
65	R5 59	家庭学習の課題(宿題)として、生徒にPC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の学習をどの程度行わせていますか	-4.6	-7.9
74	64	前年度に、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を使って、児童(生徒)が学校外の施設(他の学校や社会教育施設、民間企業等)にいる人々とやりとりする取組をどの程度実施しましたか	-2.1	-5.0
78-1	67-1	生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(1)不登校生徒に対する学習活動等の支援(小70-2)(中78-2)の授業配信を含む)	-10.0	-8.2
78-2	67-2	生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(2)希望する不登校生徒に対する授業配信	-12.6	-15.2
78-3	67-3	生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(3)特別な支援を要する生徒に対する学習活動等の支援	-9.1	-7.6
78-4	67-4	生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(4)外国人生徒に対する学習活動等の支援	-9.0	-8.0
質問番号	R7番号	質問事項	選択肢1+2の差(pt)	選択肢1+2+3の差(pt)
68	58	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか	-19.8	-13.9

Ⅱ 教科に関する調査結果

1 小学校国語の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

小学校算数	児童数	平均正答数 / 設問数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
香川（公立）	7,280	7.8 / 13	60	8.0	3.0
全国（公立）	922,411	7.9 / 13	61 (60.9)	8.0	3.0



2 令和4～8年度の香川県と全国の調査結果

小学校国語					
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
香川（公立） 平均正答率（%）	67	67	67	67	60
全国（公立） 平均正答率（%）	66 (65.6)	67 (67.2)	68 (67.7)	67 (66.8)	61 (60.9)
香川と全国との差 (pt)	1	0	▲1	0	▲1

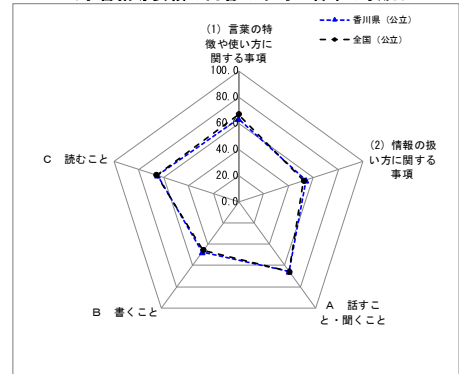
3 令和4～8年度の内容別調査結果

小学校国語							
学習指導要領の内容		思考力、判断力、表現力等			知識及び技能		
		話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	言葉の特徴や使い 方に関する事項	情報の扱い方に 関する事項	我が国の言語文 化に関する事項
令和八年度	香川（公立） 平均正答率（％）	65.6	47.3	65.0	63.4	53.9	
	全国（公立） 平均正答率（％）	65.8	45.7	65.9	66.8	52.3	
	香川と全国との差 （pt）	▲0.2	1.6	▲0.9	▲3.4	1.6	
令和七年度	香川（公立） 平均正答率（％）	67.3	71.0	58.5	74.2	63.0	79.3
	全国（公立） 平均正答率（％）	66.3	69.5	57.5	76.9	63.1	81.2
	香川と全国との差 （pt）	1.0	1.5	1.0	▲2.7	▲0.1	▲1.9
令和六年度	香川（公立） 平均正答率（％）	59.6	68.6	72.5	60.7	86.7	77.2
	全国（公立） 平均正答率（％）	59.8	68.4	70.7	64.4	86.9	74.6
	香川と全国との差 （pt）	▲0.2	0.2	1.8	▲3.7	▲0.2	2.6
令和五年度	香川（公立） 平均正答率（％）	74.0	29.9	71.4	69.3	65.9	
	全国（公立） 平均正答率（％）	72.6	26.7	71.2	71.2	63.4	
	香川と全国との差 （pt）	1.4	3.2	0.2	▲1.9	2.5	
令和四年度	香川（公立） 平均正答率（％）	69.6	48.7	66.1	69.8		82.3
	全国（公立） 平均正答率（％）	66.2	48.5	66.6	69.0		77.9
	香川と全国との差 （pt）	3.4	0.2	▲0.5	0.8		4.4

4 問題別調査結果【国語】

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
				香川県(公立)	全国(公立)
全体			13	60	60.9
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	63.4	66.8
		(2) 情報の扱い方にに関する事項	2	53.9	52.3
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0		
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	65.6	65.8
		B 書くこと	2	47.3	45.7
		C 読むこと	2	65.0	65.9
評価の観点	知識・技能	6	60.2	62.0	
	思考・判断・表現	7	60.2	60.1	
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	9	61.5	61.9	
	短答式	2	55.9	62.6	
	記述式	2	58.7	54.9	

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容				評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	香川県(公立)	全国(公立)	香川県(公立)	全国(公立)
			(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	(2) 情報の扱い方にに関する事項	(3) 我が国の言語文化に関する事項											
1ー	【構成メモ】の工夫として適切なものを選択する	相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができるかどうかをみる				3・4イ		○		○			74.3	73.9	0.7	0.8
1二(1)	【動画の一部】の工夫として適切なものを選択する	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる				5・6ウ		○		○			59.0	60.2	0.5	0.6
1二(2)	【動画の一部】の太線囲みの部分の工夫として適切なものを選択する	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる				5・6ウ		○		○			63.6	63.2	0.6	0.7
1二(3)	〈音声〉の下線部の工夫の効果として適切なものを選択する	比喩や反復などの表現の工夫に気付くことができるかどうかをみる	5・6ク					○		○			68.8	65.2	0.7	0.8
2ー	花山さんの文章の工夫を説明したものとして適切なものを選択する	筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができるかどうかをみる				5・6イ		○		○			57.7	57.9	0.7	0.8
2二	【花山さんの文章の一部】の下線部①に続く文として適切なものを選択する	考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解することができるかどうかをみる	3・4ア					○		○			55.4	48.9	1.0	1.1
2三ア	【花山さんの文章の一部】の下線部アを、漢字を使って書き直す(みじか・い)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができるかどうかをみる	5・6エ					○			○		84.6	80.0	2.3	4.1
2三イ	【花山さんの文章の一部】の下線部イを、漢字を使って書き直す(ふしぎ)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができるかどうかをみる	5・6エ					○			○		27.2	45.2	5.7	6.6
2四	【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く	引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる				5・6エ		○			○		36.9	33.5	3.5	5.2
3ー	【文章】の特徴として適切なものを選択する	話や文章の種類とその特徴について理解することができるかどうかをみる	5・6カ					○		○			73.2	76.7	1.5	2.2
3二	傍線部①、②、③について【林さんのメモ】にどのように整理したのかを説明したものとして適切なものを選択する	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる	5・6イ					○		○			52.3	55.6	1.6	2.5
3三(1)	【話し合いの様子の一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	目的に応じて、必要な情報を見付けることができるかどうかをみる				5・6ウ		○		○			49.4	55.5	2.2	3.3
3三(2)	【文章】を読んで考えたことを、自分の経験と結び付けてまとめて書く	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる				5・6オ		○			○		80.5	76.4	11.2	15.6

■正答率が全国より 3 pt 以上高い問題

【小学校国語】（全 13 問中 5 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
2 二	【花山さんの文章の一部】の下線部①に続く文として適切なものを選択する	情報	知技	選択	55.4	1.0	6.5
2 三 ア	【花山さんの文章の一部】の下線部アを、漢字を使って書き直す（みじか-い）	言葉	知技	短答	84.6	2.3	4.6
3 三 (2)	【文章】を読んで考えたことを、自分の経験と結び付けてまとめて書く	読む	思判表	記述	80.5	11.2	4.1
1 二 (3)	〈音声〉の下線部の工夫の効果として適切なものを選択する	言葉	知技	選択	68.8	0.7	3.6
2 四	【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く	書く	思判表	記述	36.9	3.5	3.4

■正答率が全国より 3 pt 以上低い問題

【小学校国語】（全 13 問中 4 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
2 三 イ	【花山さんの文章の一部】の下線部イを、漢字を使って書き直す（ふしぎ）	言葉	知技	短答	27.2	5.7	▲18.0
3 三 (1)	【話し合いの様子の一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	読む	思判表	選択	49.4	2.2	▲ 6.1
3 一	【文章】の特徴として適切なものを選択する	言葉	知技	選択	73.2	1.5	▲ 3.5
3 二	傍線部①、②、③について【林さんのメモ】にどのように整理したのかを説明したものとして適切なものを選択する	情報	知技	選択	52.3	1.6	▲ 3.3

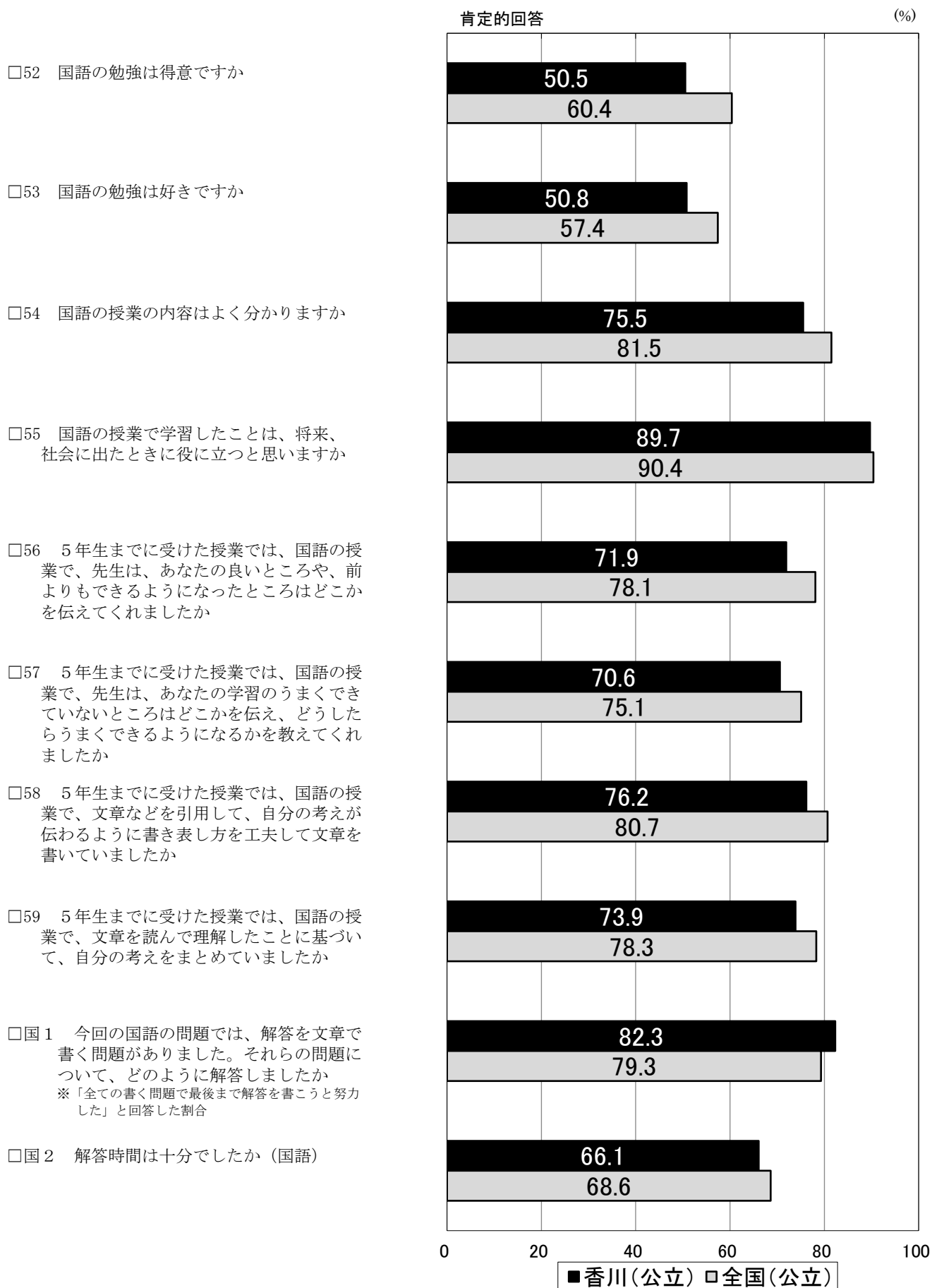
■正答率が低い問題（50%未満）

【小学校国語】（全 14 問中 3 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
2 三 イ	【花山さんの文章の一部】の下線部イを、漢字を使って書き直す（ふしぎ）	言葉	知技	短答	27.2	5.7	▲18.0
2 四	【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く	書く	思判表	記述	36.9	3.5	3.4
3 三 (1)	【話し合いの様子の一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	読む	思判表	選択	49.4	2.2	▲ 6.1

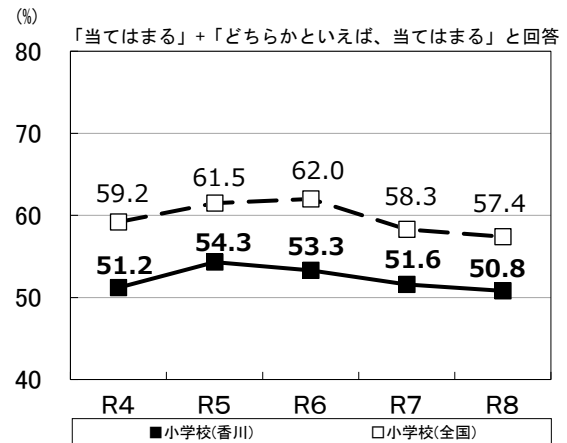
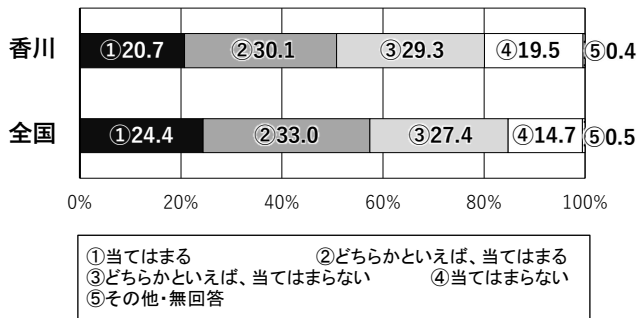
【内容】	【評価観点】	【問題形式】
話すこと・聞くこと : 話聞 書くこと : 書く 読むこと : 読む 言葉の特徴や使い方にに関する事項 : 言葉 情報の扱い方にに関する事項 : 情報 我が国の言語文化に関する事項 : 言文	知識・技能 : 知技 思考・判断・表現 : 思判表 主体的に取り組む態度 : 主体	選択式: 選択 短答式: 短答 記述式: 記述

5 小学校国語に関わる質問の全国との比較

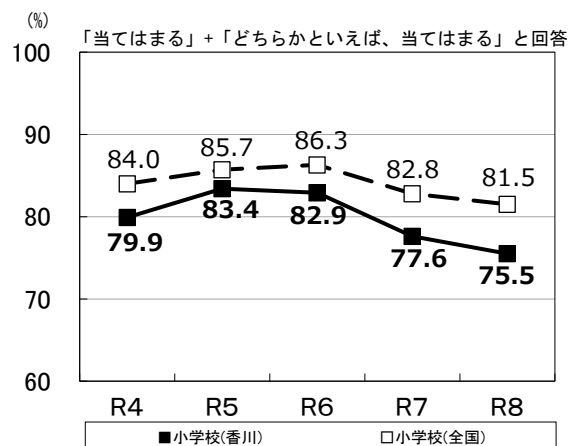
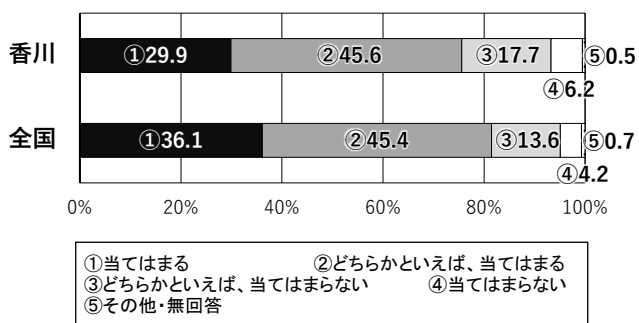


※肯定的回答とは、回答選択肢1＋2を指す。（回答選択肢一覧…P55）

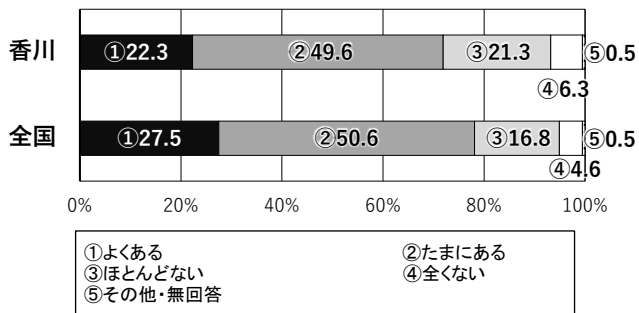
□53 国語の勉強は好きですか



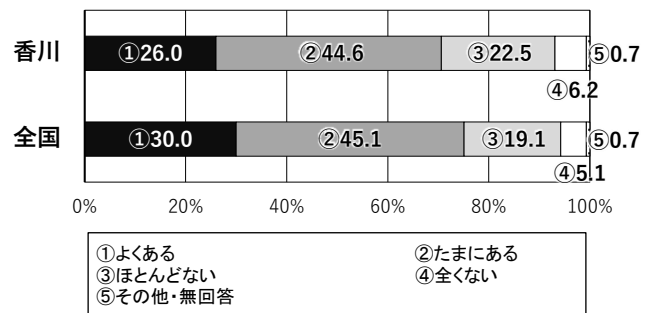
□54 国語の授業の内容はよく分かりますか



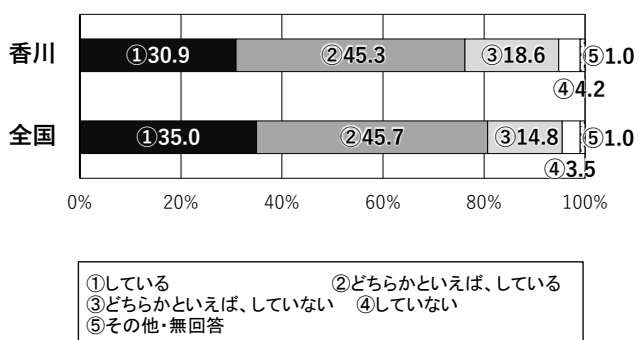
□56 国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか



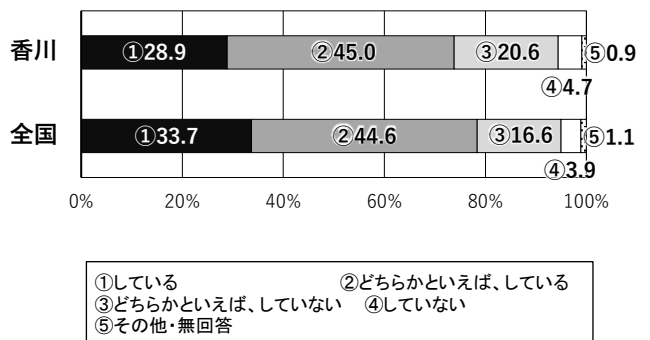
□57 国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてください



□58 国語の授業で、文章などを引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていましたか



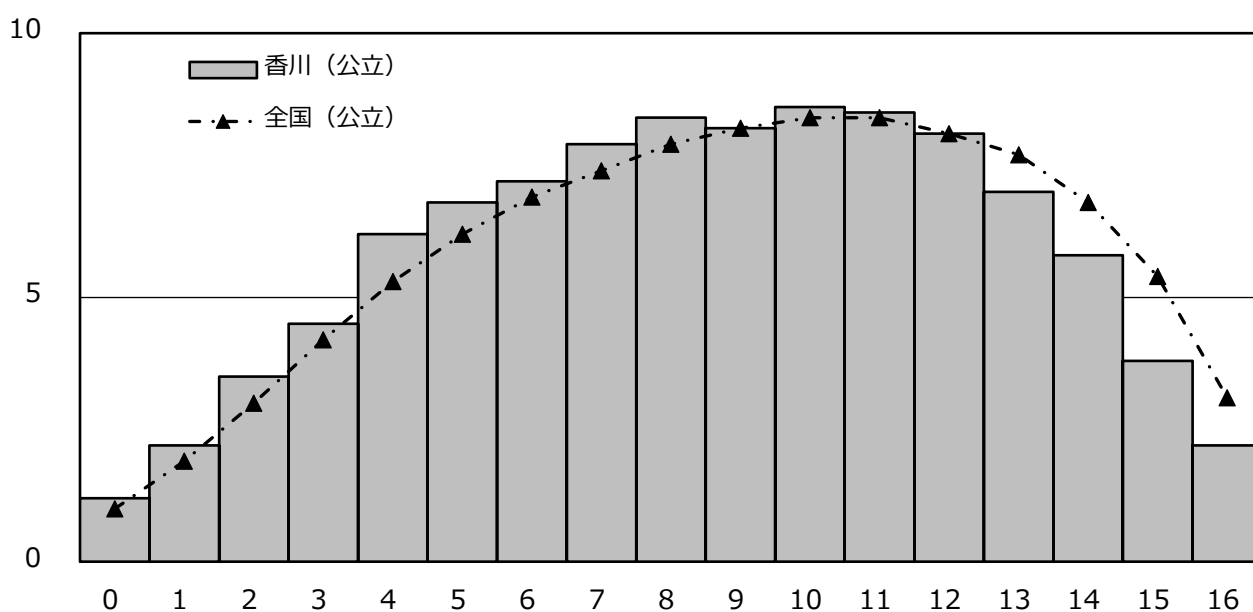
□59 国語の授業で、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめていましたか



2 小学校算数の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

小学校算数	児童数	平均正答数 / 設問数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
香川（公立）	7,285	8.6 / 16	54	9.0	3.9
全国（公立）	922,778	9.0 / 16	56 (56.4)	9.0	4.0



2 令和4年度～令和8年度の香川県と全国の調査結果

小学校算数					
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
香川（公立） 平均正答率（%）	65	63	64	59	54
全国（公立） 平均正答率（%）	63 (63.2)	63 (62.5)	63 (63.4)	58 (58.0)	56 (56.4)
香川と全国との差 (pt)	2	0	1	1	▲2

3 令和4～8年度の領域別調査結果

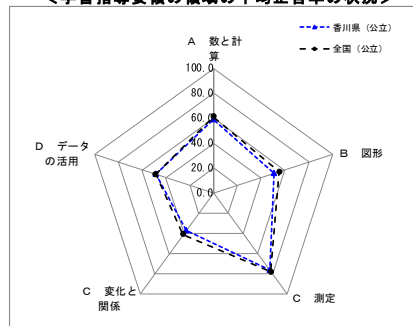
小学校算数						
学習指導要領の領域		数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
令和八年度	香川（公立） 平均正答率（％）	58.9	50.6	75.9	37.2	48.5
	全国（公立） 平均正答率（％）	61.1	55.3	78.1	41.1	48.6
	香川と全国との差 (pt)	▲2.2	▲4.7	▲2.2	▲3.9	▲0.1
令和七年度	香川（公立） 平均正答率（％）	61.5	60.1	57.0	56.7	64.6
	全国（公立） 平均正答率（％）	62.3	56.2	54.8	57.5	62.6
	香川と全国との差 (pt)	▲0.8	3.9	2.2	▲0.8	2.0
令和六年度	香川（公立） 平均正答率（％）	68.7	66.2		51.2	62.8
	全国（公立） 平均正答率（％）	66.0	66.3		51.7	61.8
	香川と全国との差 (pt)	2.7	▲0.1		▲0.5	1.0
令和五年度	香川（公立） 平均正答率（％）	68.3	46.1		70.6	66.8
	全国（公立） 平均正答率（％）	67.3	48.2		70.9	65.5
	香川と全国との差 (pt)	1.0	▲2.1		▲0.3	1.3
令和四年度	香川（公立） 平均正答率（％）	71.3	69.4		51.3	70.7
	全国（公立） 平均正答率（％）	69.8	64.0		51.3	68.7
	香川と全国との差 (pt)	1.5	5.4		0.0	2.0

4 問題別調査結果【算数】

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
			香川(公立)	全国(公立)
全体		16	54	56.4
学習指導要領の領域	A 数と計算	8	58.9	61.1
	B 図形	4	50.6	55.3
	C 測定	1	75.9	78.1
	C 変化と関係	3	37.2	41.1
	D データの活用	4	48.5	48.6
評価の観点	知識・技能	12	56.7	60.1
	思考・判断・表現	4	45.5	45.4
	主体的に学習に取り組む態度	0		
問題形式	選択式	5	53.0	56.0
	短答式	8	55.9	59.7
	記述式	3	49.9	48.5

(注) 「学習指導要領の領域」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、各区分の問題数を合計した数は「全体」の問題数とは一致しない。

＜学習指導要領の領域の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			A 数と 計算	B 図形	C 測定	C 変化と 関係	D データの 活用	知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に学習 に取り組 む態度	選択 式	短答 式	記述 式	香川 (公立)	全国 (公立)	香川 (公立)	全国 (公立)
1 (1)	一辺が8 cmの立方体の体積を求める式を書く	立方体の体積の計算による求め方について理解しているかどうかをみる	5 (4) ア(イ)					○				○		61.9	72.7	0.9	1.3
1 (2)	直方体の箱の形の六つの面のうち、四つの面が示されたとき、残りの二つの面の縦と横の長さを書く	直方体の箱の形を構成する面について理解しているかどうかをみる	2 (1) ア(ウ) 4 (2) ア(ア)					○				○		63.0	63.0	1.3	1.7
1 (3)	1立方センチメートルの立方体を36個使ってきた直方体の体積を書く	体積の意味について理解しているかどうかをみる	5 (4) ア(ア)					○				○		34.4	40.1	2.4	4.2
1 (4)	四つの箱のまとめ方によって宅配便の送料に違いがあるかを調べるために、直方体の送料の求め方とその答えを書く	日常生活の問題を解決するために、図形を構成する要素に着目して直方体の三つの辺の長さを捉え、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	2 (2) ア(ア)	4 (2) ア(ア) ※			3 (1) ア(ア)	○				○		43.1	45.2	3.6	5.8
2 (1)	74291の百の位の数を四捨五入して、千の位までの概数で表したものを選ぶ	数を四捨五入して、概数で表すことができるかどうかをみる	4 (2) ア(イ)					○				○		63.5	66.5	1.0	1.0
2 (2)	インゲメ14匹が動物園全体のカメの数の20%に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く	百分率で表された割合と比較量から、基準量を求めることができるかどうかをみる				5 (3) ア(イ)		○				○		48.6	53.1	4.1	7.2
2 (3)	ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ	単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解し、その商から二つの広場のどちらの方が混んでいるのかについて判断できるかどうかをみる				5 (2) イ(ア)		○				○		32.0	36.1	1.0	1.6
2 (4)	赤いテープの長さが、白いテープの長さの1.5倍になっている図を二つ選ぶ	基準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶことができるかどうかをみる	4 (4) ア(ア)			5 (3) ア(ア)		○				○		31.0	34.2	0.9	1.5
3 (1)	1、5、9の3枚のカードを当てはめてつくることのできる最も大きい数を書く	小数が整数と同じ十進位取り記数法の仕組みで表されていることを理解し、条件に合う小数をつくることのできるかどうかをみる	4 (4) ア(イ)					○				○		93.4	94.5	0.8	1.0
3 (2)	二つの小数のどちらが5に近いかを判断するために、6.37-5と5-3.76を計算する	整数と小数の減法の計算をすることができるかどうかをみる	4 (4) ア(ウ)					○				○		55.7	58.1	1.8	2.2
3 (3)	7/3と7/4のどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	異分母の分数の大小を判断し、その理由を数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	4 (5) ア(ア) 4 (7) イ(イ) ア(イ) イ(ア)					○				○		43.0	44.0	2.2	3.2
3 (4)	5/3を表す目盛りが示された数直線上で、1を表す目盛りを選ぶ	単位分数の個数に着目し、数直線上の1を表す目盛りを捉えることができるかどうかをみる	3 (6) ア(ア) ア(イ)					○				○		65.8	68.1	2.3	2.7
4 (1)	全員分のアンケートが整理されていない学級を見付け、その根拠となる人数を表1と表2の中から書く	示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できるかどうかをみる					3 (1) ア(ア) ※	○				○		63.7	56.2	2.7	3.7
4 (2)	昔遊びの計画を見て、全体で使える時間の中で、「前半」に使える時間は何分間かを書く	示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めることができるかどうかをみる	2 (2) ア(ア) 3 (4) ア(ア)			3 (2) ア(イ)		○				○		75.9	78.1	2.5	3.4
4 (3)	二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く	二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる					4 (1) ア(ア)	○				○		14.2	17.9	2.8	3.9
4 (4)	帯グラフから、「いっしょに話ができたこと」の割合が約何%かを選ぶ	帯グラフの特徴と読み方を理解し、およその割合を読み取ることができるかどうかをみる					5 (1) ア(ア)	○				○		72.8	74.9	7.9	6.9

※本設問においては、思考力、判断力、表現力等をもつために用いる知識及び技能を示している。

■正答率が全国より 3 pt 以上高い問題

【小学校算数】（全 16 問中 1 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
4(1)	全員分のアンケートが整理されていない学級を見付け、その根拠となる人数を表 1 と表 2 の中から書く	デ活	思判表	記述	63.7	2.7	7.5

■正答率が全国より 3 pt 以上低い問題

【小学校算数】（全 16 問中 6 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
1(1)	一辺が 8 cm の立方体の体積を求める式を書く	図形	知技	短答	61.9	0.9	▲10.8
1(3)	1 立方センチメートルの立方体を 36 個使ってできた直方体の体積を書く	図形	知技	短答	34.4	2.4	▲5.7
2(2)	イシガメ 14 匹が動物園全体のカメの数の 20% に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く	変関	知技	短答	48.6	4.1	▲4.5
2(3)	ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ	変関	思判表	選択	32.0	1.0	▲4.1
4(3)	二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く	デ活	知技	短答	14.2	2.8	▲3.7
2(4)	赤いテープの長さが、白いテープの長さの 1.5 倍になっている図を二つ選ぶ	変関計算	知技	選択	31.0	0.9	▲3.2

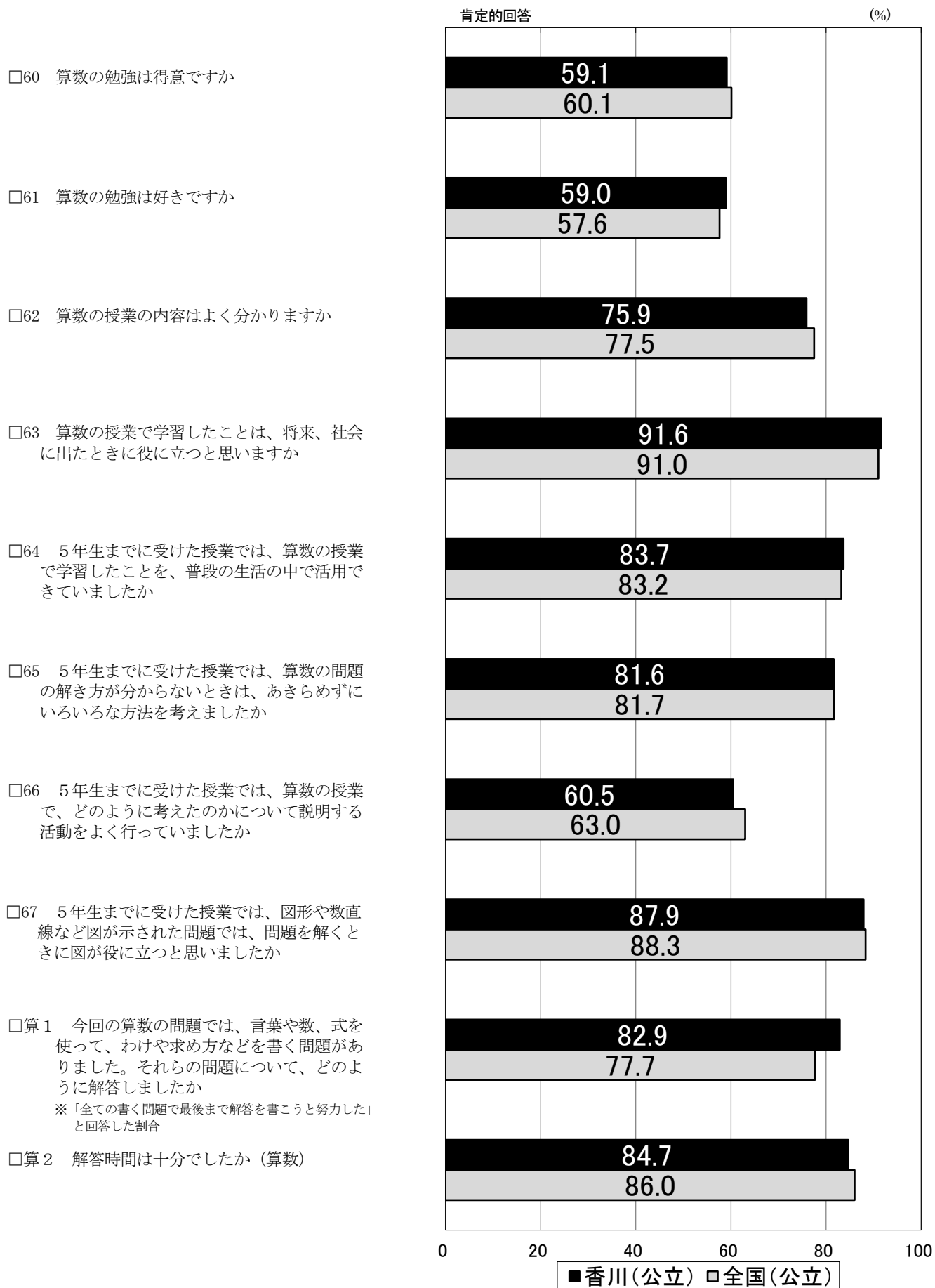
■正答率が低い問題（50%未満）

【小学校算数】（全 16 問中 7 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
4(3)	二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く	デ活	知技	短答	14.2	2.8	▲3.7
2(4)	赤いテープの長さが、白いテープの長さの 1.5 倍になっている図を二つ選ぶ	変関計算	知技	選択	31.0	0.9	▲3.2
2(3)	ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ	変関	思判表	選択	32.0	1.0	▲4.1
1(3)	1 立方センチメートルの立方体を 36 個使ってできた直方体の体積を書く	図形	知技	短答	34.4	2.4	▲5.7
3(3)	7/3 と 7/4 のどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	計算	思判表	記述	43.0	2.2	▲1.0
1(4)	四つの箱のまとめ方によって宅配便の送料に違いがあるかを調べるために、直方体イの送料の求め方とその答えを書く	複数	思判表	記述	43.1	3.6	▲2.1
2(2)	イシガメ 14 匹が動物園全体のカメの数の 20% に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く	変関	知技	短答	48.6	4.1	▲4.5

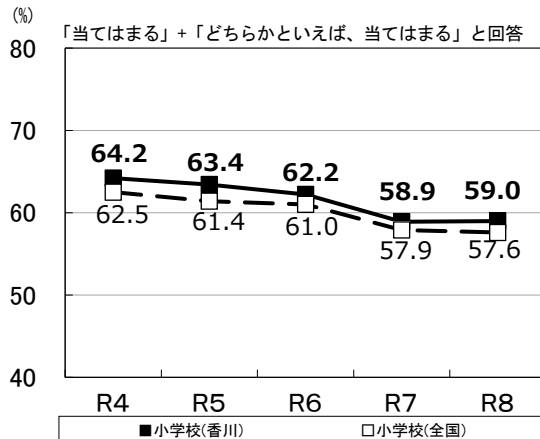
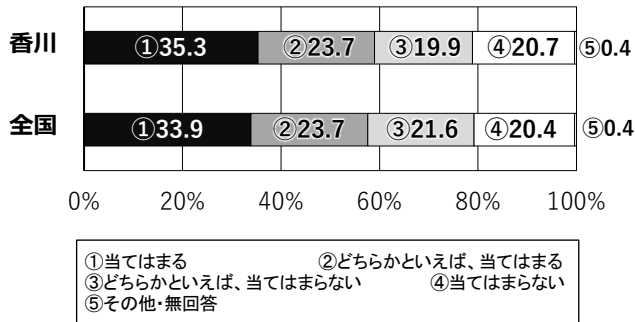
【領域】	【評価観点】	【問題形式】
数と計算 : 計算 図形 : 図形 測定 : 測定 変化と関係 : 変関 データの活用 : デ活	知識・技能 : 知技 思考・判断・表現 : 思判表 主体的に取り組む態度 : 主体	選択式 : 選択 短答式 : 短答 記述式 : 記述

5 小学校算数に関わる質問の全国との比較

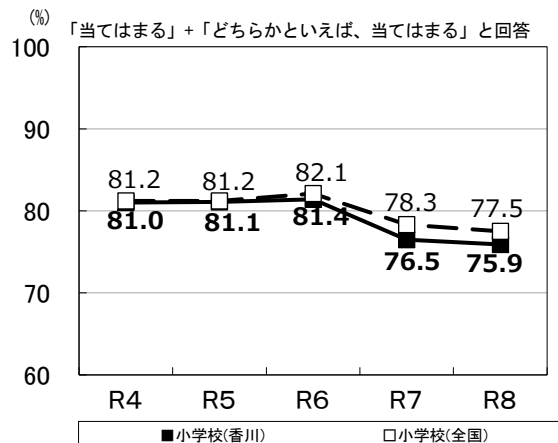
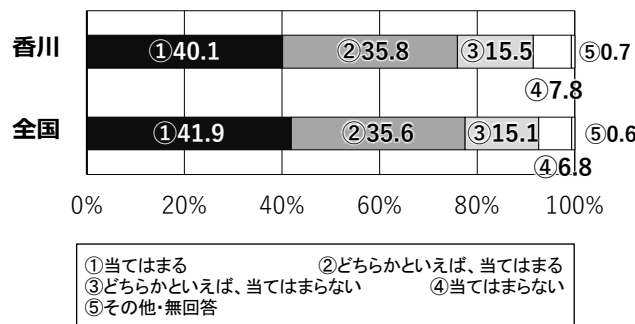


※肯定的な回答とは、回答選択肢1＋2を指す。(回答選択肢一覧…P55)

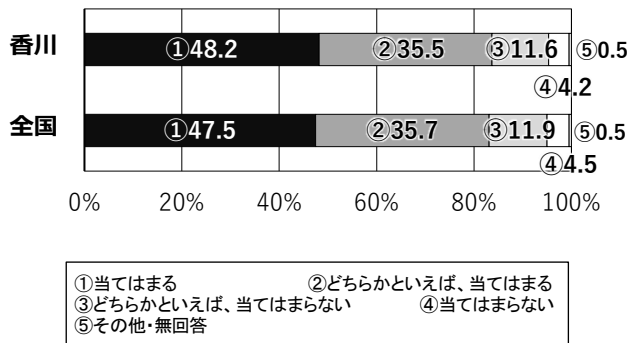
□61 算数の勉強は好きですか



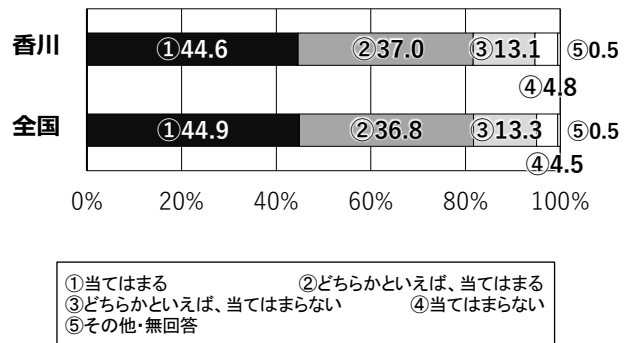
□62 算数の授業の内容はよく分かりますか



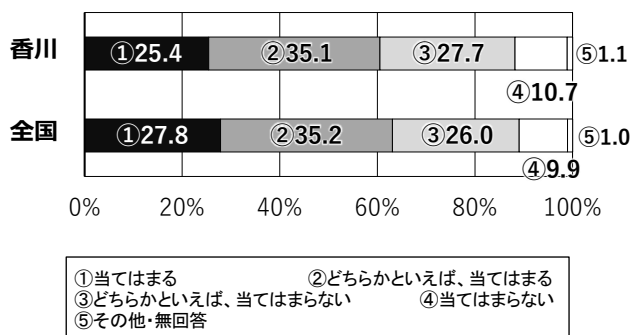
□64 算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていましたか



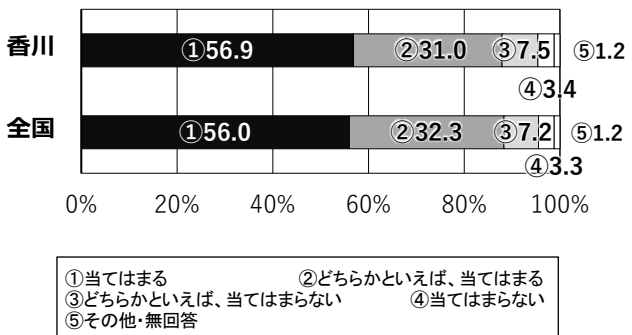
□65 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えましたか



□66 算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか



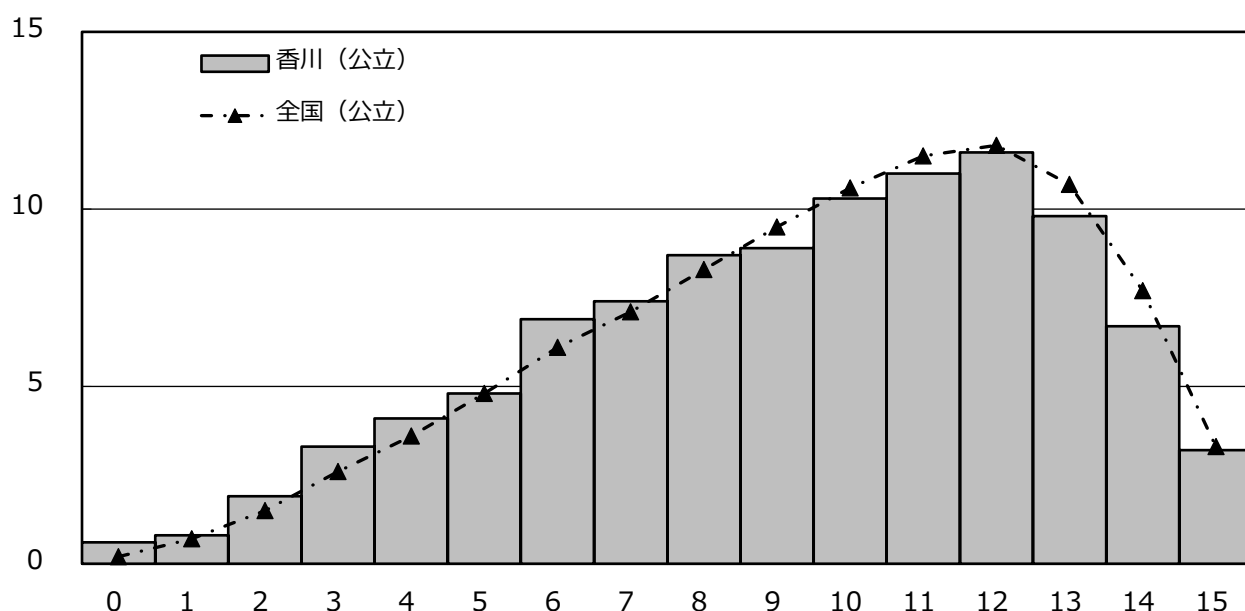
□67 図形や数直線など図が示された問題では、問題を解くときに図が役に立つと思いましたか



3 中学校国語の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

中学校国語	生徒数	平均正答数 / 設問数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
香川（公立）	6,939	9.3 / 15	62	10.0	3.4
全国（公立）	841,873	9.6 / 15	64 (63.9)	10.0	3.3



2 令和4年度～8年度の県と全国の調査結果

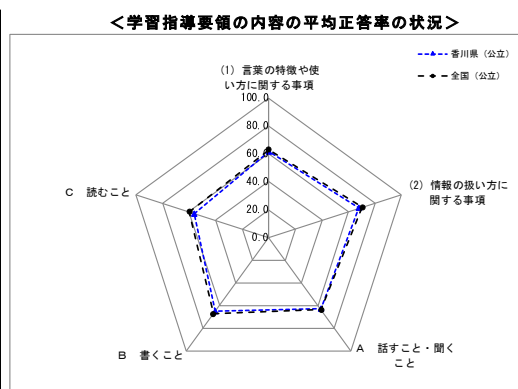
中学校国語					
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
香川（公立） 平均正答率（%）	70	70	57	53	62
全国（公立） 平均正答率（%）	69 (69.0)	70 (69.8)	58 (58.1)	54 (54.3)	64 (63.9)
香川と全国との差 (pt)	1	0	▲1	▲1	▲2

3 令和4～8年度の内容別調査結果

中学校国語							
学習指導要領の内容		思考力、判断力、表現力等			知識及び技能		
		話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	言葉の特徴や使い 方に関する事項	情報の扱い方に 関する事項	我が国の言語文 化に関する事項
令和八年度	香川（公立） 平均正答率（％）	63.2	65.1	56.3	61.8	68.1	
	全国（公立） 平均正答率（％）	63.9	67.4	59.7	63.0	70.4	
	香川と全国との差 （pt）	▲0.7	▲2.3	▲3.4	▲1.2	▲2.3	
令和七年度	香川（公立） 平均正答率（％）	51.8	52.6	59.9	47.4		
	全国（公立） 平均正答率（％）	53.2	52.8	62.3	48.1		
	香川と全国との差 （pt）	▲1.4	▲0.2	▲2.4	▲0.7		
令和六年度	香川（公立） 平均正答率（％）	56.5	64.3	46.7	59.4	58.5	72.7
	全国（公立） 平均正答率（％）	58.8	65.3	47.9	59.2	59.6	75.6
	香川と全国との差 （pt）	▲2.3	▲1.0	▲1.2	0.2	▲1.1	▲2.9
令和五年度	香川（公立） 平均正答率（％）	81.8	62.8	63.8	64.4	64.5	77.4
	全国（公立） 平均正答率（％）	82.2	63.2	63.7	67.5	63.4	74.7
	香川と全国との差 （pt）	▲0.4	▲0.4	0.1	▲3.1	1.1	2.7
令和四年度	香川（公立） 平均正答率（％）	65.7	50.3	67.5	73.3	50.3	70.2
	全国（公立） 平均正答率（％）	63.9	46.5	67.9	72.2	46.5	70.2
	香川と全国との差 （pt）	1.8	3.8	▲0.4	1.1	3.8	0.0

4 問題別調査結果【国語】

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
		全体	15	62	63.9
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項	5	61.8	63.0
		(2) 情報の扱い方に 関する事項	1	68.1	70.4
		(3) 我が国の言語文化に 関する事項	0		
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	63.2	63.9
		B 書くこと	3	65.1	67.4
		C 読むこと	3	56.3	59.7
評価の観点	知識・技能		6	62.8	64.2
	思考・判断・表現		9	61.5	63.7
	主体的に学習に取り組む態度		0		
問題形式	選択式		9	70.8	72.7
	短答式		3	54.7	55.8
	記述式		3	43.0	45.5



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容						評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	香川 (公立)	全国 (公立)	香川 (公立)	全国 (公立)
			(1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項	(2) 情報の扱い方に 関する事項	(3) 我が国の言語文化に 関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと										
1一	「可能な意味」を含んでいるものとして適切なものを選択する	助動詞の働きについて理解しているかどうかをみる	2 オ						○			○			82.5	84.3	0.4	0.2
1二	「投げられる」を説明したものとして適切なものを選択する	単語の類別について理解しているかどうかをみる	1 エ						○			○			68.4	70.2	0.4	0.3
1三	「ら抜き言葉」であるものを選択する	単語の活用について理解しているかどうかをみる	2 オ						○			○			85.4	85.4	0.5	0.2
2一	発言について説明したものとして適切なものを選択する	目的や場面に応じて、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる				1 ア				○		○			67.3	68.5	0.5	0.3
2二	話合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるかどうかをみる				1 エ				○		○			68.9	70.4	0.5	0.3
2三	話合いを受けて整理したタブレット端末の画面を説明したものとして適切なものを選択する	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うことができるかどうかをみる		2 イ					○			○			68.1	70.4	0.7	0.4
2四	話合いを受けてどのような意見を述べるか、自分の考えを書く	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができるかどうかをみる				2 オ				○			○		53.2	52.7	17.7	14.7
3一	文書作成ソフトに表示された意味と用例を参考にして、漢字を書き、漢字の組合せとして適切なものを選択する(とる)	文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができるかどうかをみる	2 ウエ						○				○		40.1	39.8	0.5	0.3
3二	気持ちがより伝わるように、表現を工夫して書く	表現の効果を考えて描写することができるかどうかをみる				2 ウ				○			○		91.4	92.3	6.0	4.8
3三	文章の展開の意図を説明したものとして適切なものを選択する	段落相互の関係を明確にし、文章の展開を工夫することができるかどうかをみる				2 イ				○		○			62.8	65.0	0.8	0.5
3四	書いた文章について、交流を基にして、「この文章のよい点や改善点」と「今後随筆を書くときに生かしたいこと」を書く	表現の工夫とその効果について、読み手からの助言を踏まえ、よい点や改善点を見いだすことができるかどうかをみる				2 オ				○			○		41.0	45.0	13.5	10.7
4一	文章全体を三つに分けて整理したものとして適切なものを選択する	文章の中心的部分と付加的な部分について叙述を基に捉えることができるかどうかをみる					1 ア			○		○			68.1	71.6	1.0	0.7
4二	国語辞典を参考にして、「ほうふつとさせる」と同じような内容を表す別の表現を文章中から抜き出す	語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味を捉えることができるかどうかをみる	1 ウ						○				○		32.5	35.2	22.0	19.8
4三	文章中に書かれている、会話の表情を表す擬音語・擬態語の特徴をまとめたものとして適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができるかどうかをみる					1 ウ			○		○			66.0	68.7	1.5	1.1
4四	二つの例文を比べながら、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かめることができるかどうかをみる					1 オ			○			○		34.8	38.9	20.6	18.6

■正答率が全国より 3pt 以上高い問題

【中学校国語】（全 15 問中 0 問）

なし

■正答率が全国より 3pt 以上低い問題

【中学校国語】（全 15 問中 3 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
4 四	二つの例文を比べながら、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く	読む	思判表	記述	34.8	20.6	▲4.1
3 四	書いた文章について、交流を基にして、「この文章のよい点や改善点」と「今後随筆を書くときに生かしたいこと」を書く	書く	思判表	記述	41.0	13.5	▲4.0
4 一	文章全体を三つに分けて整理したものとして適切なものを選択する	読む	思判表	選択	68.1	1.0	▲3.5

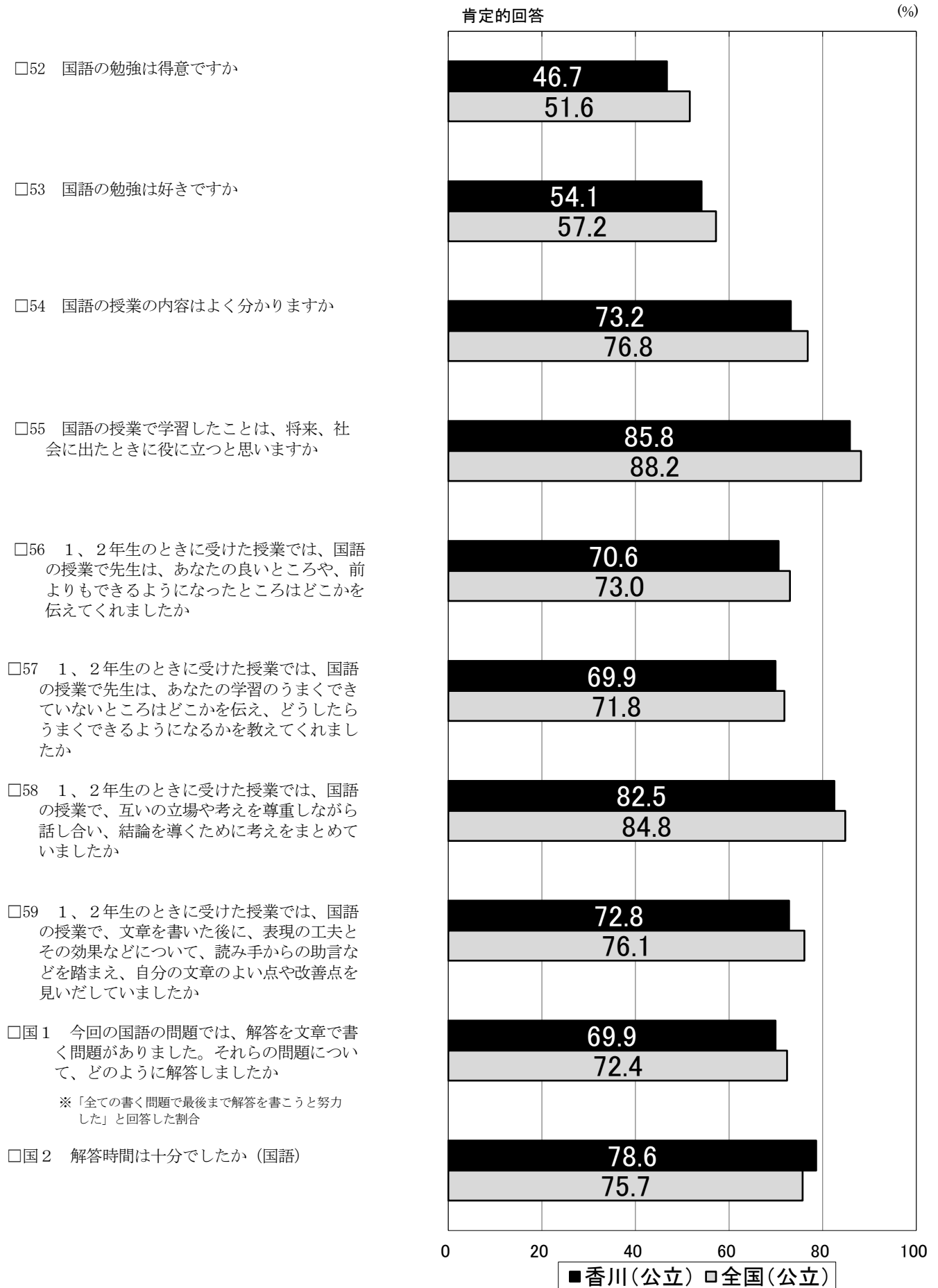
■正答率が低い問題（50%未満）

【中学校国語】（全 15 問中 4 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
4 二	国語辞典を参考にして、「ほうふつとさせる」と同じような内容を表す別の表現を文章中から抜き出す	言葉	知技	短答	32.5	22.0	▲2.7
4 四	二つの例文を比べながら、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く	読む	思判表	記述	34.8	20.6	▲4.1
3 一	文書作成ソフトに表示された意味と用例を参考にして、漢字を書き、漢字の組合せとして適切なものを選択する（とる）	言葉	知技	短答	40.1	0.5	0.3
3 四	書いた文章について、交流を基にして、「この文章のよい点や改善点」と「今後随筆を書くときに生かしたいこと」を書く	書く	思判表	記述	41.0	13.5	▲4.0

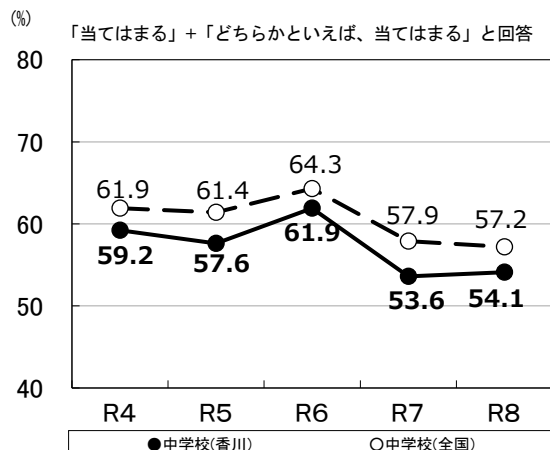
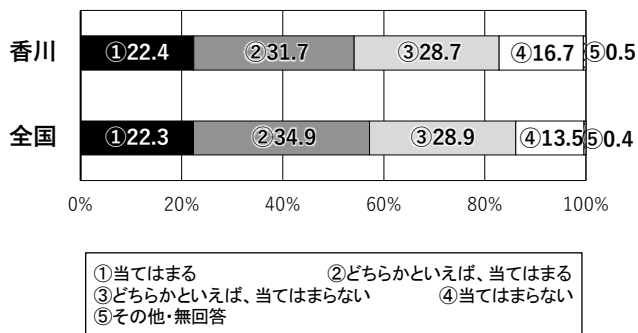
【内容】	【評価観点】	【問題形式】
話すこと・聞くこと : 話聞 書くこと : 書く 読むこと : 読む 言葉の特徴や使い方に関する事項 : 言葉 情報の扱い方に関する事項 : 情報 我が国の言語文化に関する事項 : 言文	知識・技能 : 知技 思考・判断・表現 : 思判表 主体的に取り組む態度 : 主体	選択式 : 選択 短答式 : 短答 記述式 : 記述

5 中学校国語に関わる質問の全国との比較

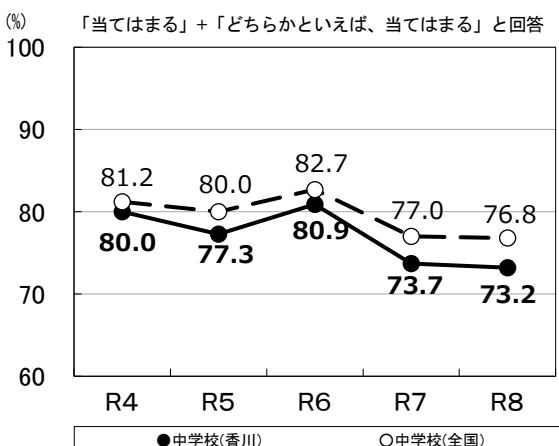
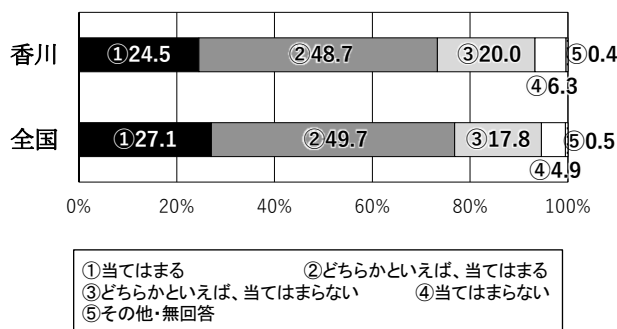


※肯定的な回答とは、回答選択肢1+2を指す。(回答選択肢一覧…P55)

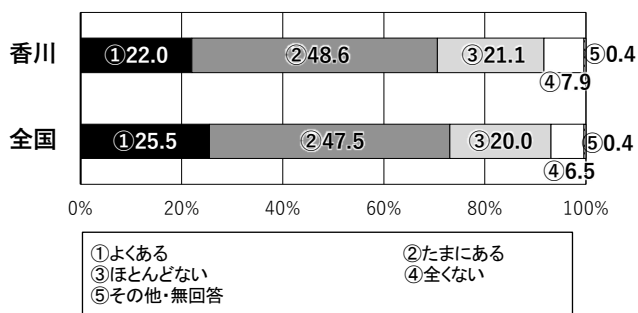
□53 国語の勉強は好きですか



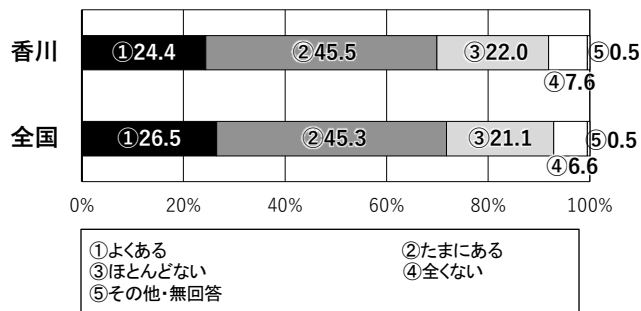
□54 国語の授業の内容はよく分かりますか



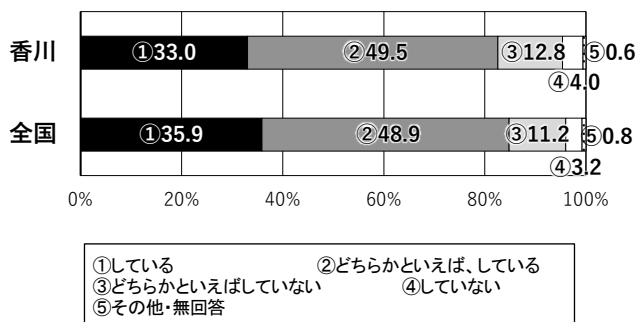
□56 国語の授業で先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれましたか



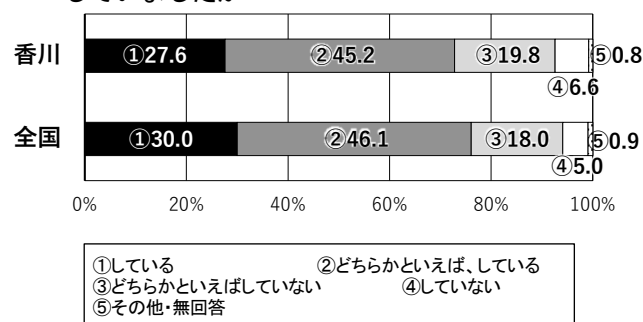
□57 国語の授業で先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくださいましたか



□58 国語の授業で、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめていましたか



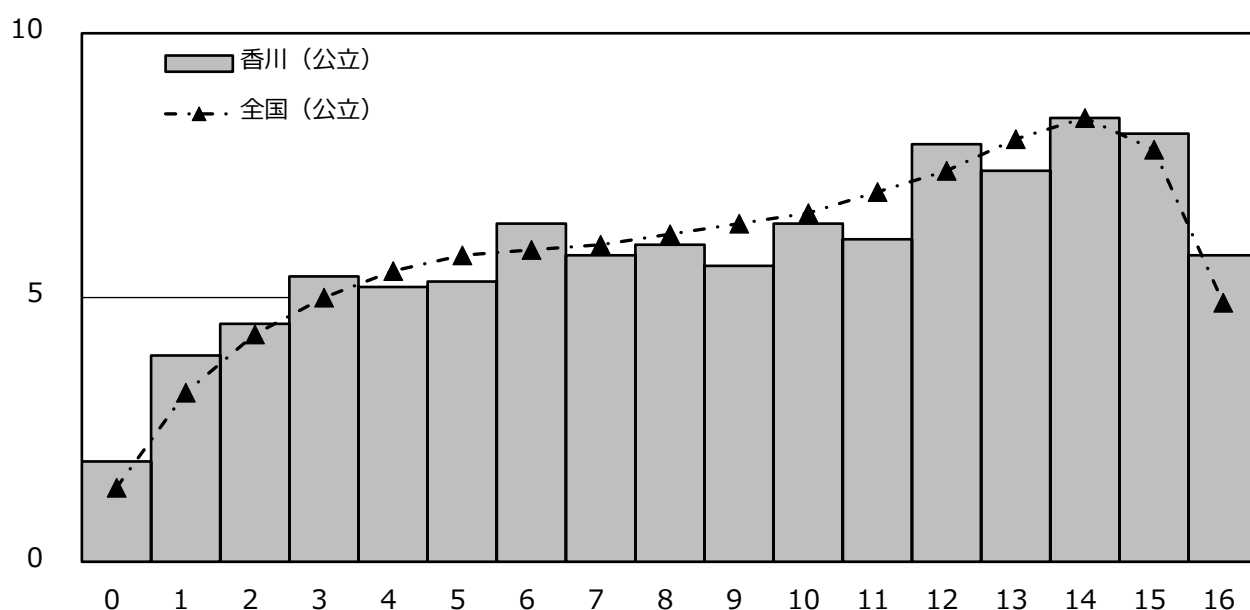
□59 国語の授業で、文章を書いた後に、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見だしていましたか



4 中学校数学の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

中学校数学	生徒数	平均正答数 / 設問数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
香川（公立）	6,943	9.1 / 16	57	10.0	4.6
全国（公立）	842,491	9.1 / 16	57 (57.0)	10.0	4.6



2 令和4年度～8年度の県と全国の調査結果

中学校数学					
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
香川（公立） 平均正答率（%）	55	53	53	49	57
全国（公立） 平均正答率（%）	51 (51.4)	51 (51.0)	53 (52.5)	48 (48.3)	57 (57.0)
香川と全国との差 (pt)	4	2	0	1	0

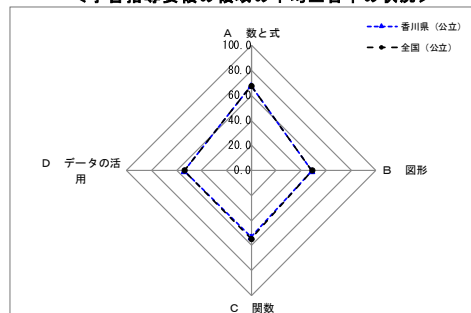
3 令和4～8年度の領域別調査結果

中学校数学					
学習指導要領の領域		数と式	図形	関数	データの活用
令和八年度	香川（公立） 平均正答率（％）	67.6	48.5	53.3	54.0
	全国（公立） 平均正答率（％）	67.8	48.7	54.8	53.5
	香川と全国との差 （pt）	▲0.2	▲0.2	▲1.5	0.5
令和七年度	香川（公立） 平均正答率（％）	43.2	47.8	48.7	59.0
	全国（公立） 平均正答率（％）	43.5	46.5	48.2	58.6
	香川と全国との差 （pt）	▲0.3	1.3	0.5	0.4
令和六年度	香川（公立） 平均正答率（％）	52.8	39.9	60.7	55.6
	全国（公立） 平均正答率（％）	51.1	40.3	60.7	55.5
	香川と全国との差 （pt）	1.7	▲0.4	0.0	0.1
令和五年度	香川（公立） 平均正答率（％）	64.4	34.8	51.9	52.3
	全国（公立） 平均正答率（％）	63.0	33.2	51.2	48.5
	香川と全国との差 （pt）	1.4	1.6	0.7	3.8
令和四年度	香川（公立） 平均正答率（％）	64.8	44.5	47.2	57.8
	全国（公立） 平均正答率（％）	57.4	43.6	43.6	57.1
	香川と全国との差 （pt）	7.4	0.9	3.6	0.7

4 問題別調査結果【数学】

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
			香川(公立)	全国(公立)
全体		16	57	57.0
学習指導要領の 領域	A 数と式	5	67.6	67.8
	B 図形	4	48.5	48.7
	C 関数	3	53.3	54.8
	D データの活用	4	54.0	53.5
評価の観点	知識・技能	12	62.9	63.0
	思考・判断・表現	4	38.2	39.1
	主体的に学習に取り組む態度	0		
問題形式	選択式	3	59.4	59.3
	短答式	9	64.0	64.2
	記述式	4	38.2	39.1

＜学習指導要領の領域の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			A 数と式	B 図形	C 関数	D データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	香川(公立)	全国(公立)	香川(公立)	全国(公立)
1	2月3日のA市の最高気温が最低気温より何℃高くなったかを書く	具体的な場面において、正の数と負の数を用いて変化や状況を表すことができるかどうかをみる	1(1) ア(ウ)				○				○		84.6	85.7	1.3	0.6
2	$7x + 9 - 5x + 7x^2 + 2x$ から、 $7x$ の同類項をすべて書く	同類項の意味を理解しているかどうかをみる	2(1) ア(ア)				○				○		73.4	70.5	2.8	2.2
3	四角形PQRSにおいて、PS平行QRを示すための根拠となる二つの角を書く	2直線が平行になるための条件を理解しているかどうかをみる	2(1) ア(ア)				○				○		52.2	49.1	4.1	2.8
4	反比例の表において、xの値が-3のときのyの値を求める	反比例の関係を表す表の特徴を捉えて、xの値に対応するyの値を求めることができるかどうかをみる			1(1) ア(イ)		○				○		53.1	55.3	1.8	1.1
5	大小二つのさいころを同時に投げるとき、大きいさいころの目が6で小さいさいころの目が1である確率を求める	起こり得る場合を樹形図や二次元の表を利用するなどして整理し、確率を求めることができるかどうかをみる			2(2) ア(イ)		○				○		58.5	60.2	6.0	4.8
6(1)	選んだ2数が3と6のときについて、陸斗さんの予想が成り立つことを示す式を書く	問題場面における考察の対象を明確に捉えているかどうかをみる	2(1) ア(エ)				○				○		71.0	73.2	7.3	6.6
6(2)	陸斗さんの予想がいつでも成り立つことを説明するための方針を完成するために、当てはまるものを選ぶ	事柄が成り立つ理由を文字を使って説明するための方針を立てることができるかどうかをみる	2(1) ア(ウ)				○				○		65.2	65.0	0.9	0.6
6(3)	手順にしたがってできたAとBについて、 $A-B$ の値がどんな数になるかを、選んだ2数の差に着目して説明する	統合的・発展的に考え、事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる	2(1) イ(イ)				○					○	43.6	44.6	27.0	26.5
7(1)	動画の時間とデータ量の関係を表すグラフにおいて、点Cの座標を書く	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができるかどうかをみる			1(1) ア(ウ)		○				○		74.1	75.2	7.3	5.6
7(2)	データ量が1000MBになるときの動画の時間がおよそ何秒になるかを求める方法を説明する	数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる			1(1) イ(イ)		○				○		32.8	33.9	41.4	39.6
8(1)	$\angle AOB$ の大きさが a° のとき、 $\angle POB$ の大きさを a を用いた式で書く	具体的な事象において、考察の対象となる角を的確に捉えることができるかどうかをみる	1(1) ア(ア)				○				○		60.5	62.5	9.7	9.0
8(2)	図1において、 $AB=AP$ 、 $OB=OP$ ならば $\angle AOB=\angle AOP$ であることを、三角形の合同を基にして証明する	筋道を立てて考え、証明することができるかどうかをみる	2(2) イ(イ)				○					○	44.4	46.1	26.1	22.2
8(3)	図2において、証明する事柄における仮定となる辺や角の関係を選ぶ	具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすことができるかどうかをみる	2(2) ア(イ)				○				○		36.9	37.1	1.2	1.0
9(1)	全校生徒の睡眠時間の度数分布表において、最小の階級から6時間以上7時間未満の階級までの累積度数を求める	累積度数の意味を理解しているかどうかをみる			1(1) ア(ア)		○				○		49.0	46.0	14.3	14.3
9(2)	学年別の睡眠時間について、学年別睡眠時間の箱ひげ図から読み取れることとして正しいものを選ぶ	箱ひげ図と四分位数の対応について理解しているかどうかをみる			2(1) ア(ア)		○				○		76.3	75.8	0.8	0.7
9(3)	「就寝時刻が23時より前の生徒と比べて、23時以降の生徒の方が睡眠時間が短い傾向にある」と主張できる理由を、悠真さんが調べたことの二つの度数分布多角形の形と位置を比較して説明する	データの傾向を的確に捉え、判断の理由を度数分布多角形の特徴を基に説明することができるかどうかをみる			1(1) イ(ア)		○					○	32.3	31.9	29.7	28.9

■正答率が全国より 3 pt 以上高い問題

【中学校数学】（全 16 問中 2 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
3	四角形 P Q R S において、P S 平行 Q R を示すための根拠となる二つの角を書く	図形	知技	短答	52.2	4.1	3.1
9(1)	全校生徒の睡眠時間の度数分布表において、最小の階級から 6 時間以上 7 時間未満の階級までの累積度数を求める	デ活	知技	短答	49.0	14.3	3.0

■正答率が全国より 3 pt 以上低い問題

【中学校数学】（全 16 問中 0 問）

なし

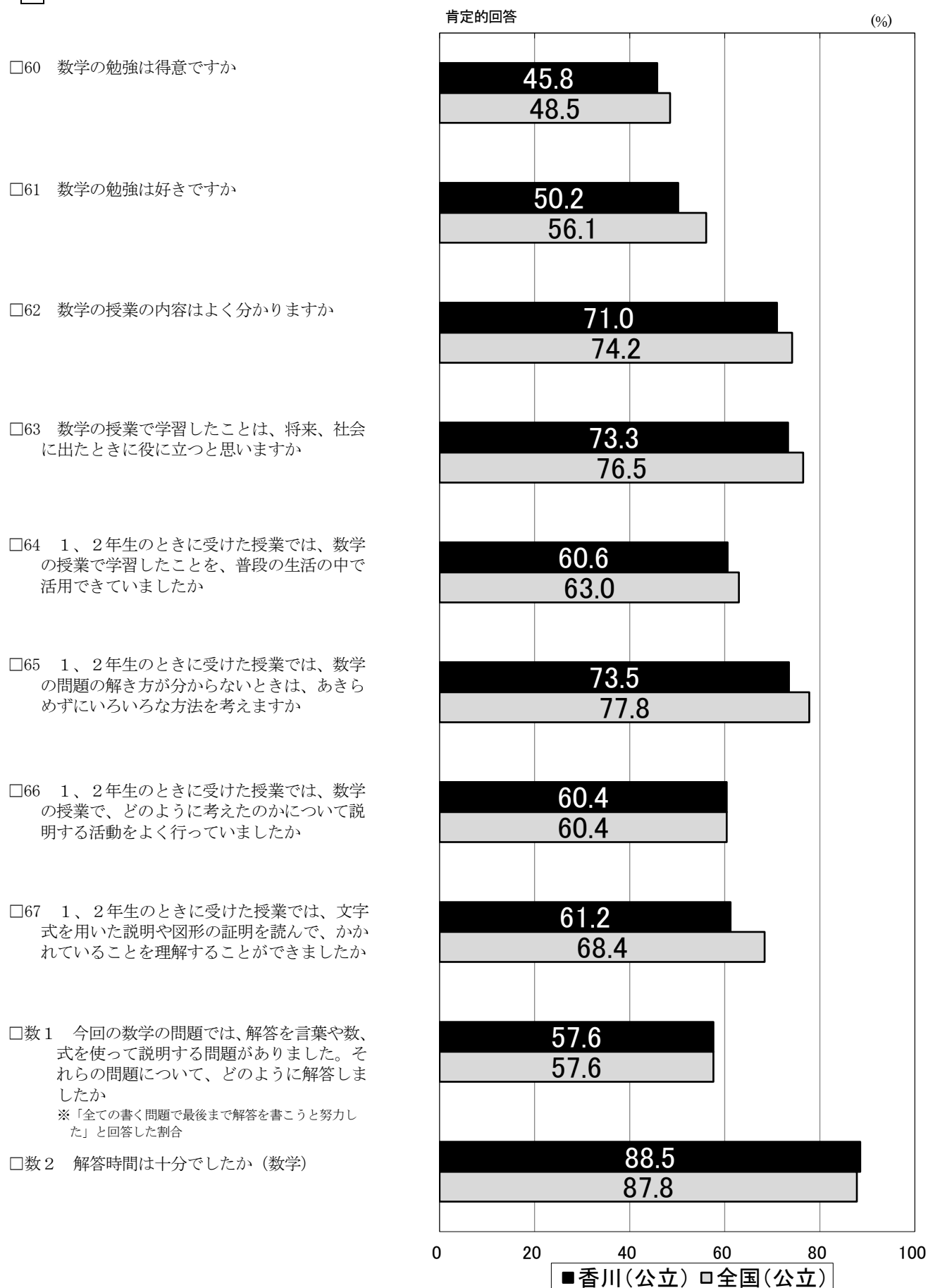
■正答率が低い問題（50%未満）

【中学校数学】（全 16 問中 6 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
9(3)	「就寝時刻が 2 3 時より前の生徒と比べて、2 3 時以降の生徒の方が睡眠時間が短い傾向にある」と主張できる理由を、悠真さんが調べたことの二つの度数分布多角形の形と位置を比較して説明する	デ活	思判表	記述	32.3	29.7	0.4
7(2)	データ量が 1 0 0 0 MB になるときの動画の時間がおよそ何秒になるかを求める方法を説明する	関数	思判表	記述	32.8	41.4	▲1.1
8(3)	図 2 において、証明する事柄における仮定となる辺や角の関係を選ぶ	図形	知技	選択	36.9	1.2	▲0.2
6(3)	手順にしたがってできた A と B について、 $A - B$ の値がどんな数になるかを、選んだ 2 数の差に着目して説明する	数式	思判表	記述	43.6	27.0	▲1.0
8(2)	図 1 において、 $AB = AP$ 、 $OB = OP$ ならば $\angle AOB = \angle AOP$ であることを、三角形の合同を基にして証明する	図形	思判表	記述	44.4	26.1	▲1.7
9(1)	全校生徒の睡眠時間の度数分布表において、最小の階級から 6 時間以上 7 時間未満の階級までの累積度数を求める	デ活	知技	短答	49.0	14.3	3.0

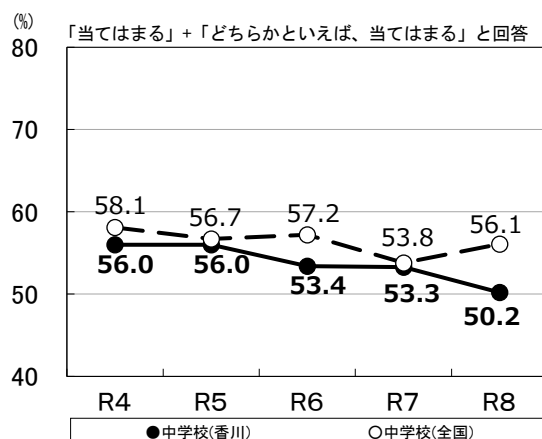
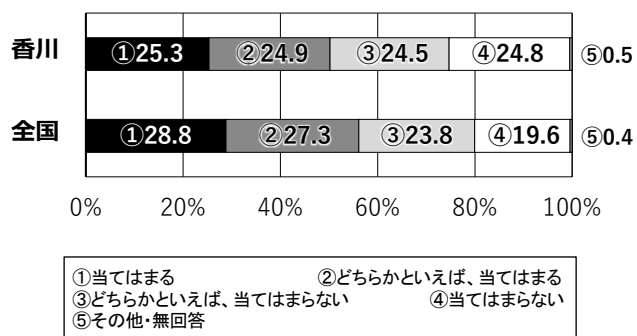
【領域】	【評価観点】	【問題形式】
数と式 図形 関数 データの活用	数式 図形 関数 デ活	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に取り組む態度
	知技 思判表 主体	選択式：選択 短答式：短答 記述式：記述

5 中学校数学に関わる質問の全国との比較

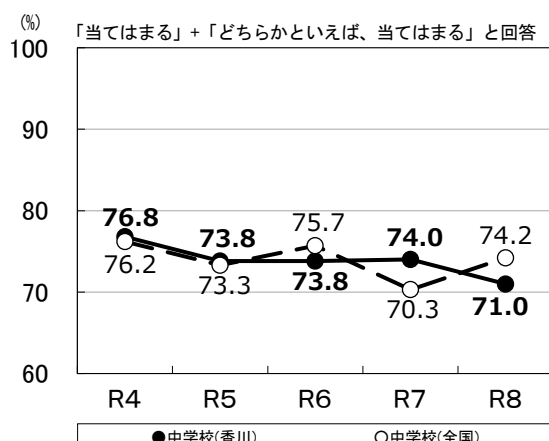
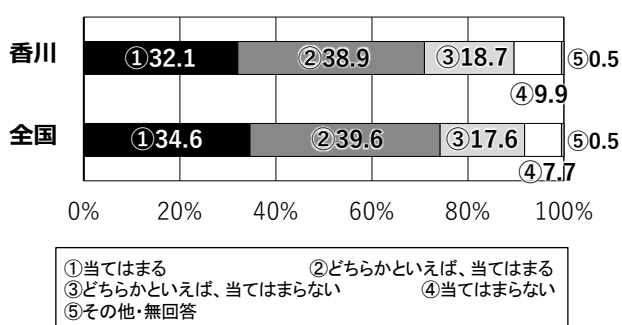


※肯定的な回答とは、回答選択肢1+2を指す。(回答選択肢一覧…P55)

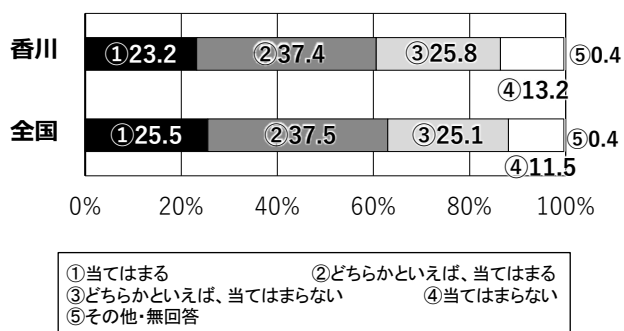
□61 数学の勉強は好きですか



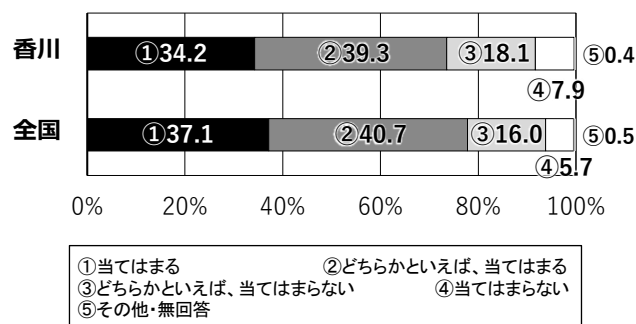
□62 数学の授業の内容はよく分かりますか



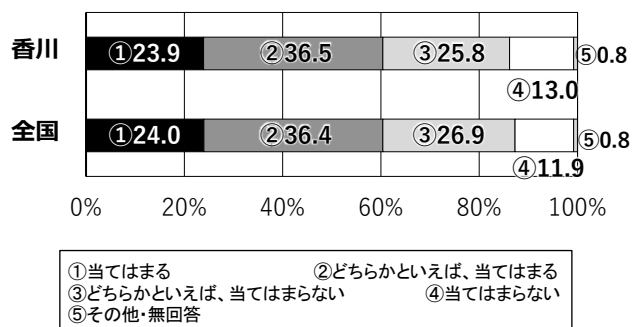
□64 数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていましたか



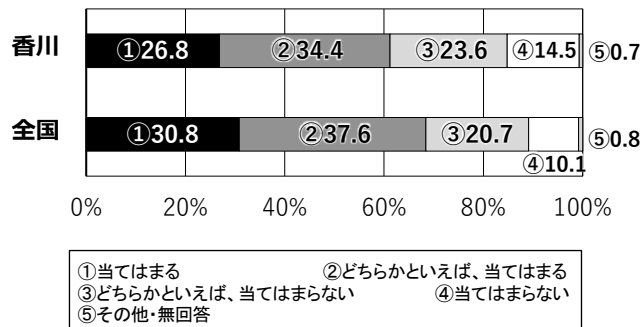
□65 数学の問題の解き方が分からないときは、あらかじめいろいろな方法を考えましたか



□66 数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか



□67 文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができましたか



5 中学校英語の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

■令和8年度平均正答数集計値

中学校英語 3 技能	生徒数	平均正答数 / 設問数	標準偏差
香川（公立）	6,967	3.5 / 7	2.1
全国（公立）	839,203	3.7 / 7	2.1

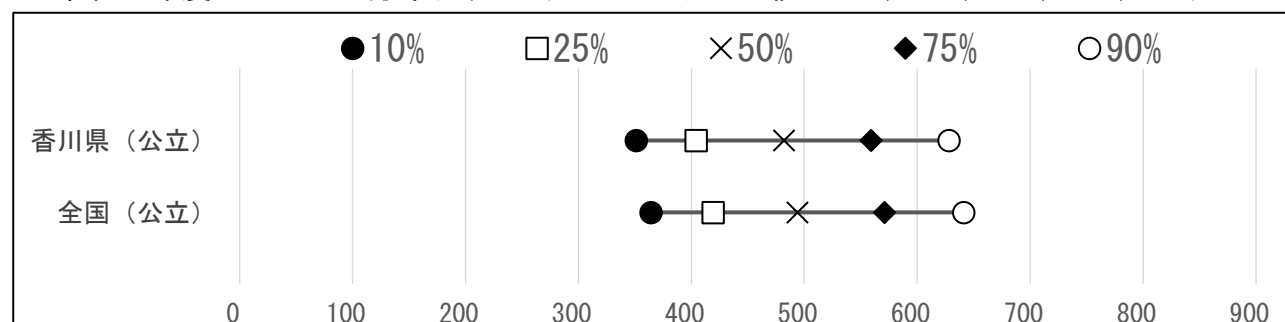
■令和8年度技能別平均正答数集計

中学校英語 3 技能	聞くこと	読むこと・書くこと
香川（公立）	1.1 / 2	2.4 / 5
全国（公立）	1.2 / 2	2.5 / 5

■令和8年度 IRT スコアの集計値

中学校英語	平均 IRT スコア	標準偏差	パーセンタイル値				
			10%	25%	50%	75%	90%
香川（公立）	486	113.4	351	404	482	559	628
全国（公立）	499	113.7	364	419	494	571	641

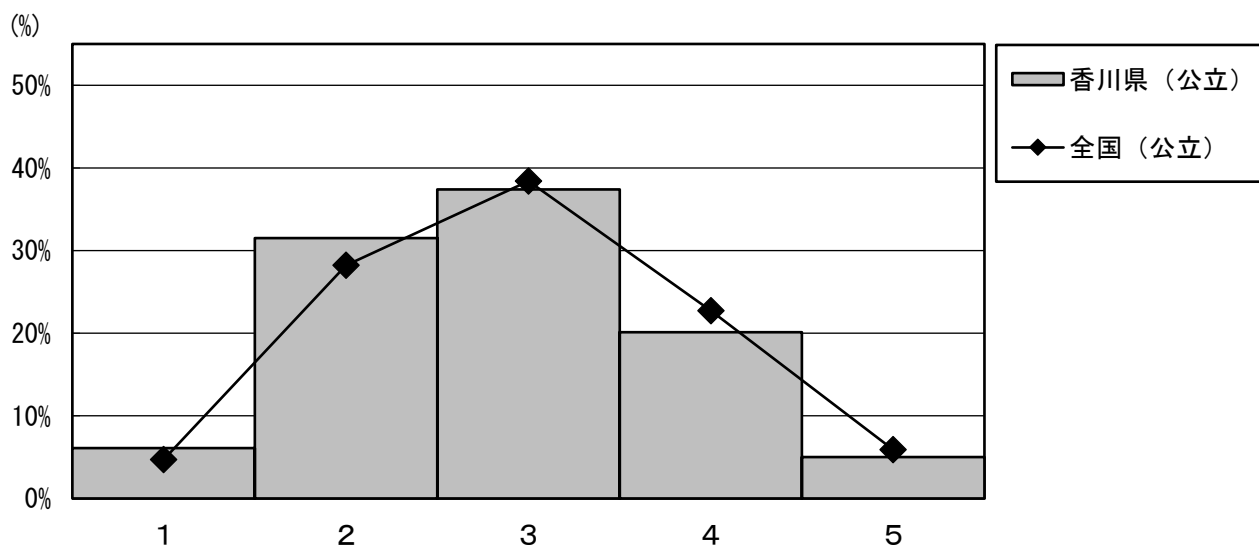
■令和8年度 IRT スコア分布グラフ（パーセンタイル値：10%、25%、50%、75%、90%）



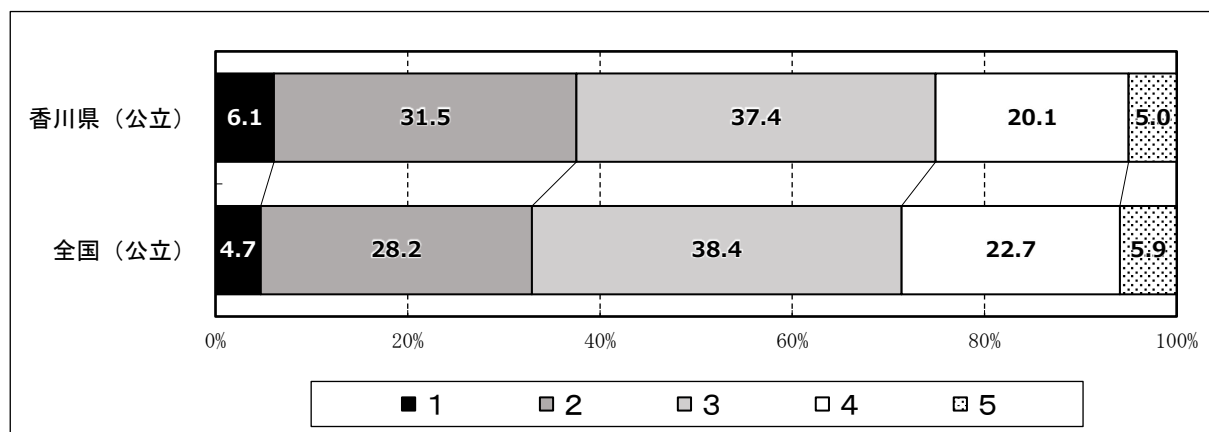
令和8年度 IRT バンド集計値

IRT バンド	生徒数	割合 (%)	
	香川（公立）	香川（公立）	全国（公立）
5	347	5.0	5.9
4	1,397	20.1	22.7
3	2,607	37.4	38.4
2	2,193	31.5	28.2
1	423	6.1	4.7

令和8年度 IRT バンド分布グラフ（横軸：IRT バンド 縦軸：割合）



令和8年度 IRT バンド分布比較



2 問題別調査結果【英語】

問題別集計結果（公開問題）

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		正答率(%)		無解答率(%)		問題の難易度	対象生徒数		
			(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと 【やり取り】	(4) 話すこと 【発表】	(5) 書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式／口述式	記述式／口述式	香川 （公立）	全国 （公立）	香川 （公立）		全国 （公立）	香川 （公立）	全国 （公立）
1	注文の場面での店員と客の会話を聞き、客が注文したものを選択する	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる	○※					○			○			57.6	60.2	0.2	0.2	4	6,967	839,203
2	ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を選択する	日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	ア						○		○			75.3	78.5	0.1	0.1	3	2,342	287,687
3	学校見学についての説明を聞き、行くべき場所を選択する	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	ア						○		○			72.1	76.0	0.2	0.1	3	2,324	275,718
4	職場体験についての発表を聞き、その後に示される3枚の絵を体験した順になるように選択する	日常的な話題について、話を聞き、概要を捉えることができるかどうかをみる	イ						○		○			38.8	43.8	0.6	0.3	4	2,301	275,798
5	住みやすいまちづくりについての発表を聞き、話し手が最も伝えたいことを選択する	社会的な話題について、話を聞き、要点を捉えることができるかどうかをみる	ウ						○		○			51.0	55.6	0.3	0.2	4	6,967	839,203
6	文章を読み、グラフの空所に入る学校行事を選択する	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる	○※					○			○			64.0	67.3	1.0	1.1	3	6,967	839,203
7	誕生日パーティーに関するメールを読み、最も適切な時刻を選択する	日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる	ア						○		○			69.5	72.4	0.1	0.1	3	2,348	288,327
8	友達からのメッセージを読み、相手が示した条件に合うウェブサイトを選択する	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる	ア						○		○			54.9	63.8	0.2	0.1	3	2,327	275,477
9	物語を読み、物語全体を通した登場人物の気持ちの変化を表したものをを選択する	日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉えることができるかどうかをみる	イ						○		○			45.5	49.0	0.0	0.1	5	2,292	275,399
10 (1)	インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する	社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる	ウ						○		○			41.7	47.5	0.2	0.2	4	6,967	839,203
10 (2)	インターネットの使用に関して読んだことについて、考えとその理由を書く	社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる					ウ		○			○	24.4	27.8	13.6	14.6	5	6,967	839,203	
11 ①	与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明する英文を書く	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる					ア	○			○			56.7	58.9	2.8	2.5	3	6,967	839,203
11 ②	与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明する英文を書く	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる					ア	○			○			49.9	52.7	3.3	3.0	3	6,967	839,203
12	中学生になってからの思い出を1つ取り上げ、そこで体験したことと感想を書く	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる					イ		○			○	46.8	47.5	8.3	8.7	4	2,340	288,219	
13	留学生との交流会で一緒にしたいことを1つ取り上げ、その理由を書く	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる					イ		○			○	42.8	44.0	11.3	9.3	4	2,327	275,477	
14	学校で普段行うことを1つ取り上げ、それについての説明を書く	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる					イ		○			○	28.7	27.8	13.5	14.2	4	2,300	275,507	

※「学習指導要領の領域」における「○」は、五つの領域別の目標に分類されない「知識及び技能」を示している。

■正答率が全国より 3pt 以上高い問題

【中学校英語】（全 16 問中 0 問）

なし

■正答率が全国より 3pt 以上低い問題

【中学校英語】（全 16 問中 9 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
8	友達からのメッセージを読み、相手が示した条件に合うウェブサイトを選択する	読む	思判表	選択	54.9	0.2	▲8.9
10(1)	インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する	読む	思判表	選択	41.7	0.2	▲5.8
4	職場体験についての発表を聞き、その後に示される 3 枚の絵を体験した順になるように選択する	聞く	思判表	選択	38.8	0.6	▲5.0
5	住みやすいまちづくりについての発表を聞き、話し手が最も伝えたいことを選択する	聞く	思判表	選択	51.0	0.3	▲4.6
3	学校見学についての説明を聞き、行くべき場所を選択する	聞く	思判表	選択	72.1	0.2	▲3.9
9	物語を読み、物語全体を通した登場人物の気持ちの変化を表したものを選択する	読む	思判表	選択	45.5	0.0	▲3.5
10(2)	インターネットの使用に関して読んだことについて、考えとその理由を書く	書く	思判表	記述	24.4	13.6	▲3.4
6	文章を読み、グラフの空所に入る学校行事を選択する	読む	知技	選択	64.0	1.0	▲3.3
2	ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を選択する	聞く	思判表	選択	75.3	0.1	▲3.2

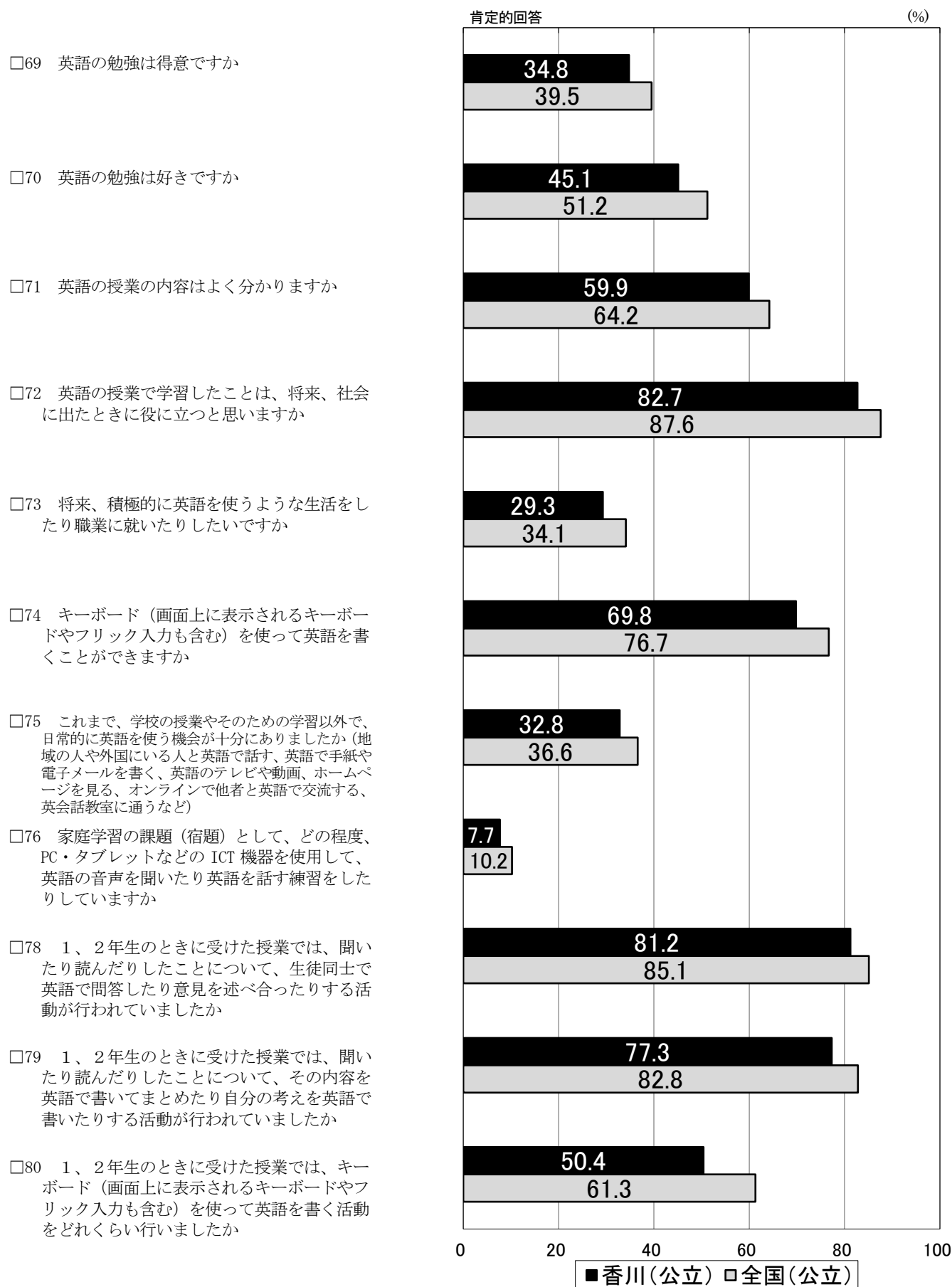
■正答率が低い問題（50%未満）

【中学校英語】（全 16 問中 8 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
10(2)	インターネットの使用に関して読んだことについて、考えとその理由を書く	書く	思判表	記述	24.4	13.6	▲3.4
14	学校で普段行うことを 1 つ取り上げ、それについての説明を書く	書く	思判表	記述	28.7	13.5	▲0.9
4	職場体験についての発表を聞き、その後に示される 3 枚の絵を体験した順になるように選択する	聞く	思判表	選択	38.8	0.6	▲5.0
10(1)	インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する	読む	思判表	選択	41.7	0.2	▲5.8
13	留学生との交流会で一緒にしたいことを 1 つ取り上げ、その理由を書く	書く	思判表	記述	42.8	11.3	▲1.2
9	物語を読み、物語全体を通した登場人物の気持ちの変化を表したものを選択する	読む	思判表	選択	45.5	0.0	▲3.5
12	中学生になってからの思い出を 1 つ取り上げ、そこで体験したことと感想を書く	書く	思判表	記述	46.8	8.3	▲0.7
11②	与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明する英文を書く	書く	知技	短答	49.9	3.3	▲2.8

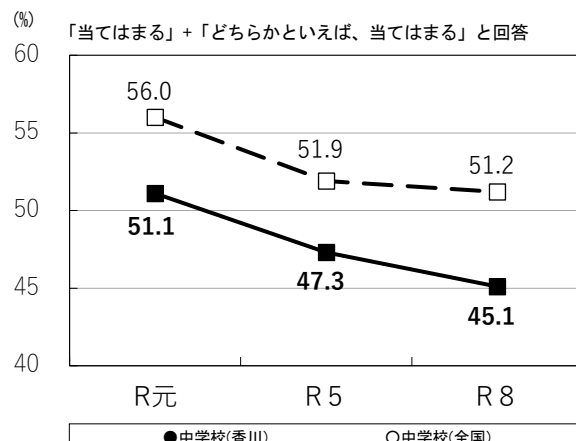
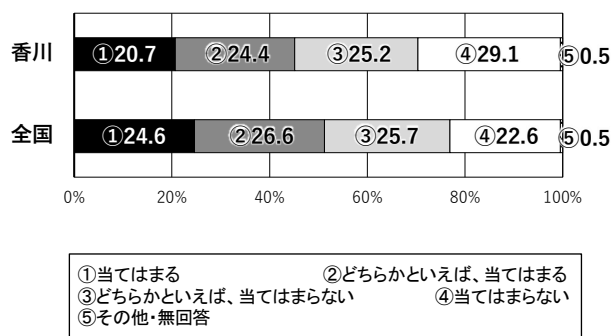
【領域】	【評価観点】	【問題形式】
聞くこと : 聞く 読むこと : 読む 書くこと : 書く	知識・技能 : 知技 思考・判断・表現 : 思判表 主体的に取り組む態度 : 主体	選択式 : 選択 短答式 : 短答 記述式 : 記述

3 中学校英語に関わる質問の全国との比較

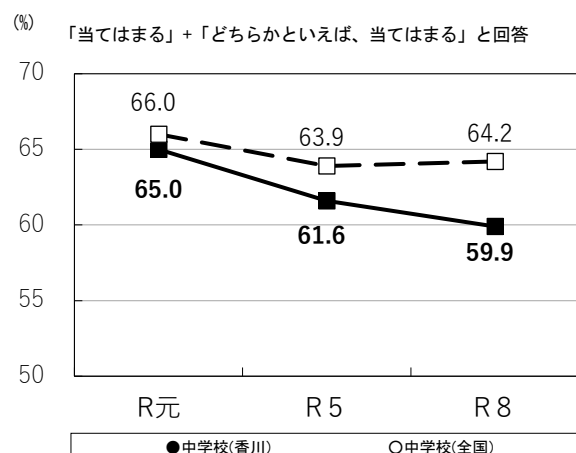
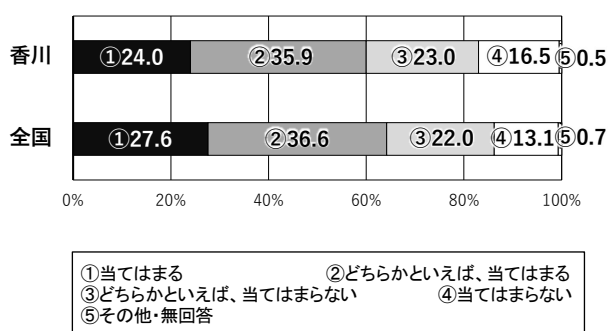


※肯定的な回答とは、回答選択肢 1 + 2 を指す。（回答選択肢一覧…P55）

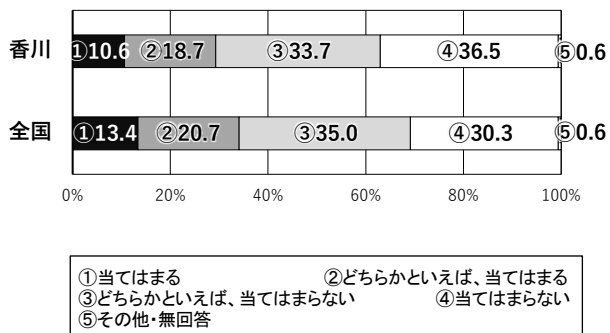
□70 英語の勉強は好きですか



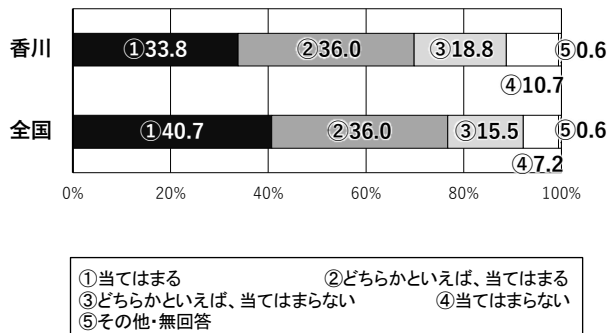
□71 英語の授業の内容はよく分かりますか



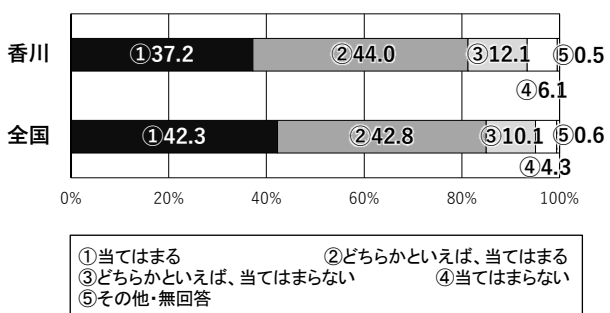
□73 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいですか



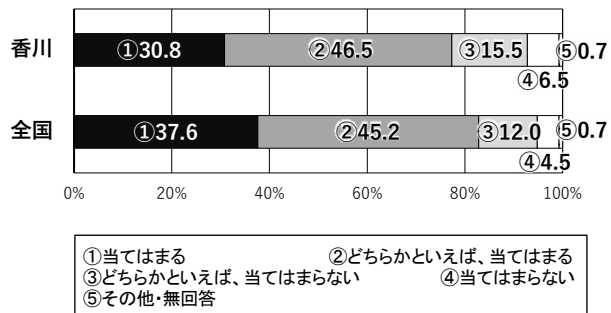
□74 キーボード（画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む）を使って英語を書くことができますか



□78 1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていましたか



□79 1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていましたか



Ⅲ 質問調査結果一覽

(児童生徒質問調査・学校質問調査)

1 児童生徒質問調査 結果一覧

※ 「R7番号」欄の「新」は、R8年度に新たに問われた質問。「R6～」は、R7年度にはなかったが、R6年度にはあった質問。「R5～」は、R7年度、R6年度にはなかったが、R5年度にはあった質問。
 ※ 項目欄の【その他】とは、「選択肢以外の解答や複数回答」されたものである。
 ※ ランダム方式で実施した児童生徒質問(18-1～3)、(19-1～3)、(31-1～2)、(32-1～4)、(34-1～2)、(37-1～11)、(77-1～5)は集計から除外している。

質問番号		R7 番号	質問事項		校種の欄の1段目：香川県（公立）の割合（％）							2段目：全国（公立）の割合（％）		
小	中	選択肢（質問の選択肢は、P54を参照）							その他 ※	無回答	1の差 1+2の差			
【基本的生活習慣等】														
1	1	1	朝食を毎日食べていますか	小	81.5	10.4	5.8	2.0				0.0	0.3	-1.6
					83.1	10.2	4.9	1.6				0.0	0.2	-1.4
				中	76.8	13.1	6.6	3.3				0.0	0.2	-1.6
					78.4	12.5	6.1	2.8				0.0	0.2	-1.0
2	2	2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	小	38.1	44.1	14.7	2.8				0.0	0.4	-2.4
					40.5	42.3	14.3	2.5				0.0	0.4	-0.6
				中	33.9	45.6	17.2	3.2				0.0	0.2	-1.0
					34.9	45.6	16.4	2.9				0.0	0.2	-1.0
3	3	3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	小	53.2	36.4	8.4	1.4				0.0	0.5	-2.7
					55.9	34.8	7.5	1.3				0.0	0.5	-1.1
				中	53.9	38.0	6.7	1.2				0.0	0.3	-1.5
					55.4	37.0	6.3	0.9				0.0	0.3	-0.5
4	4	R6 6	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）	小	22.8	16.8	21.3	20.8	10.0	4.5	3.6	0.0	0.2	0.9
					21.9	15.7	20.0	20.9	11.0	5.7	4.5	0.0	0.3	2.0
				中	27.9	21.0	26.1	16.4	5.1	1.8	1.5	0.0	0.2	-0.9
					28.8	20.8	25.3	16.9	5.1	1.9	1.0	0.0	0.2	-0.7
5	5	4	あなたの家では主に何語で話していますか	小	98.0	0.9						0.0	1.1	1.4
					96.6	1.7						0.0	1.7	0.6
				中	98.2	0.9						0.0	0.8	0.7
					97.5	1.5						0.0	1.0	0.1
6	6	新	学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか	小	42.1	34.2	11.6	3.1	7.6			0.0	1.3	1.5
					40.6	34.4	11.7	2.8	8.5			0.0	1.9	1.3
				中	27.6	43.0	17.9	2.6	7.9			0.0	1.0	-1.7
					29.3	42.9	17.2	2.3	7.0			0.0	1.3	-1.6
7	7	新	学校での悩みについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか	小	16.4	21.1	20.9	10.5	29.4			0.0	1.6	1.7
					14.7	20.8	19.3	11.0	31.7			0.0	2.5	2.0
				中	14.9	21.8	21.3	9.2	31.2			0.0	1.7	0.6
					14.3	22.1	20.3	8.9	32.5			0.0	1.9	0.3
【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等】														
8	8	5	自分には、よいところがあると思いますか	小	38.9	43.2	11.9	5.7				0.0	0.3	-4.7
					43.6	42.0	9.8	4.3				0.0	0.3	-3.5
				中	37.2	43.6	13.2	5.8				0.0	0.2	-3.8
					41.0	43.0	11.3	4.5				0.0	0.2	-3.2
9	9	6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	小	47.5	40.6	8.4	2.9				0.0	0.6	-5.9
					53.4	38.0	6.1	2.1				0.0	0.5	-3.3
				中	42.2	47.8	7.1	2.6				0.0	0.3	-4.5
					46.7	44.2	6.4	2.3				0.0	0.3	-0.9
10	10	7	将来の夢や目標を持っていますか	小	58.3	24.5	9.9	6.7				0.0	0.5	-0.3
					58.6	23.2	10.8	6.8				0.0	0.6	1.0
				中	35.5	30.2	21.5	12.4				0.0	0.4	-1.9
					37.4	30.2	20.5	11.5				0.0	0.4	-1.9
11	11	8	人が困っているときは、進んで助けていますか	小	42.3	49.2	6.7	1.0				0.0	0.8	-5.0
					47.3	45.4	5.6	0.9				0.0	0.8	-1.2
				中	36.6	52.6	8.7	1.5				0.0	0.6	-4.2
					40.8	50.0	7.4	1.2				0.0	0.6	-1.6
12	12	9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	小	80.3	15.4	2.2	1.1				0.0	1.0	-0.8
					81.1	15.1	2.1	0.8				0.0	0.8	-0.5
				中	74.8	19.4	3.8	1.4				0.0	0.6	-1.5
					76.3	18.8	3.2	1.0				0.0	0.6	-0.9
13	13	10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	小	31.4	36.9	21.3	10.0				0.0	0.4	-2.5
					33.9	36.7	20.0	9.0				0.0	0.3	-2.3
				中	32.8	38.3	19.4	9.3				0.0	0.2	-0.6
					33.4	38.5	18.9	9.0				0.0	0.3	-0.8
14	14	11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	小	70.7	24.7	3.2	0.9				0.0	0.5	-0.1
					70.8	25.0	2.9	1.0				0.0	0.4	-0.4
				中	67.8	27.1	3.5	1.4				0.0	0.2	-2.0
					69.8	26.1	2.8	1.1				0.0	0.3	-1.0
15	15	12	学校に行くのは楽しいと思いますか	小	48.4	36.9	9.3	4.8				0.0	0.5	0.4
					48.0	37.7	9.6	4.1				0.0	0.6	-0.4
				中	42.6	41.4	11.0	4.8				0.0	0.2	-2.6
					45.2	40.2	10.1	4.1				0.0	0.4	-1.4
16	16	13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	小	29.9	47.1	17.5	4.8				0.0	0.7	-2.0
					31.9	46.0	16.9	4.3				0.0	0.8	-0.9
				中	28.5	47.0	19.0	5.1				0.0	0.4	-3.5
					32.0	46.6	17.0	3.8				0.0	0.5	-3.1
17	17	14	友達関係に満足していますか	小	61.1	29.1	7.0	2.1				0.0	0.7	-1.6
					62.7	28.4	6.3	1.8				0.0	0.8	-0.9
				中	54.3	35.9	7.3	2.2				0.0	0.4	-2.2
					56.5	34.7	6.5	1.7				0.0	0.5	-1.0

質問番号		R7 番号	質問事項		選択肢(質問の選択肢は、P54を参照)							その他 ※	無回答	1の差
小	中				1	2	3	4	5	6	7			1+2の差
20	20	新	あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか	小	37.6	29.8	25.3	4.1	2.8			0.0	0.3	-2.0
					39.6	30.0	24.1	3.7	2.3			0.0	0.3	-2.2
				中	33.3	33.2	27.6	3.3	2.3			0.0	0.3	-0.9
					34.2	33.3	26.4	3.8	2.0			0.0	0.3	-1.0
21	21	15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	小	52.4	39.1	6.8	1.1			0.0	0.6	-2.3	
					54.7	37.8	6.1	0.7			0.0	0.6	-1.0	
				中	42.1	48.2	8.4	1.0			0.0	0.3	-4.0	
					46.1	44.9	7.9	0.8			0.0	0.3	-0.7	
【学習習慣、学習環境等】														
22	22	16	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていますか	小	24.8	51.4	19.7	3.3				0.0	0.8	-3.9
					28.7	50.7	17.1	2.7				0.0	0.8	-3.2
				中	24.4	51.1	20.1	3.9				0.0	0.4	-3.0
					27.4	50.8	18.6	2.7				0.0	0.5	-2.7
23	23	17	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	小	6.9	10.3	27.2	32.4	16.7	5.9		0.0	0.7	-3.6
					10.5	11.1	28.3	29.1	14.5	5.7		0.0	0.7	-4.4
				中	6.8	19.6	33.3	20.9	11.5	7.6		0.0	0.3	-2.1
					8.9	21.2	31.5	19.5	11.5	6.9		0.0	0.4	-3.7
24	24	18	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)	小	2.2	2.4	7.3	18.4	30.1	26.5		0.0	13.1	0.1
					2.1	2.8	8.5	21.2	31.2	23.3		0.0	11.0	-0.3
				中	1.6	2.0	5.6	13.9	29.3	29.7		0.0	17.9	-0.1
					1.7	2.6	7.7	18.0	32.4	26.0		0.0	11.7	-0.7
25	25	19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	小	3.0	2.8	7.0	20.8	34.5	17.8		0.0	14.1	-3.3
					6.3	3.3	7.5	21.9	32.7	16.0		0.0	12.3	-3.8
				中	4.6	6.6	15.6	22.3	20.2	12.0		0.0	18.7	-0.5
					5.1	8.0	16.8	22.6	21.4	13.4		0.0	12.7	-1.9
26	26	新	学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)	小	5.1	7.2	14.2	19.7	14.5	24.9		0.0	14.3	0.1
					5.0	6.9	14.2	20.0	15.1	26.3		0.0	12.4	0.4
				中	3.2	5.1	9.1	11.6	10.4	41.7		0.0	18.9	0.2
					3.0	4.9	10.1	15.6	12.9	40.7		0.0	12.9	0.4
27	27	新	昼休みや放課後に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室(電子図書館を含む)にどれくらい行きますか	小	4.2	18.6	19.6	12.1	23.2	21.6		0.0	0.6	0.6
					3.6	14.0	17.3	13.4	24.9	26.1		0.0	0.6	5.2
				中	1.8	6.7	12.2	13.4	20.8	44.8		0.0	0.3	0.0
					1.8	6.0	10.4	11.6	21.5	48.3		0.0	0.3	0.7
28	28	新	放課後や学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、地域の図書館(電子図書館を含む)にどれくらい行きますか	小	1.0	4.1	14.5	18.3	18.2	28.3	13.6	0.0	1.9	0.1
					0.9	3.6	11.7	14.5	20.4	33.0	13.3	0.0	2.5	0.6
				中	0.7	1.0	5.8	13.6	19.3	46.6	12.3	0.0	0.7	0.2
					0.5	1.2	5.3	10.7	17.5	52.3	11.7	0.0	0.8	0.0
29	29	22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)	小	11.8	20.9	34.2	17.5	9.4	3.5		0.0	2.7	-1.2
					13.0	20.8	32.3	17.2	10.2	3.3		0.0	3.2	-1.1
				中	16.3	19.7	30.2	17.0	11.2	3.5		0.0	2.0	0.1
					16.2	20.5	30.6	16.8	11.3	3.1		0.0	1.5	-0.7
30	30	23	新聞をどれくらい読んでいますか	小	3.5	6.6	13.0	76.7				0.0	0.2	0.1
					3.4	6.6	12.0	77.9				0.0	0.2	0.1
				中	2.6	4.9	10.1	82.3				0.0	0.1	0.8
					1.8	4.4	9.6	84.0				0.0	0.2	1.3
【地域や社会に関わる活動の状況等】														
33	33	27	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	小	31.8	47.0	17.3	3.9				0.0	0.1	-0.1
					31.9	48.2	15.9	3.9				0.0	0.1	-1.3
				中	21.4	48.9	21.9	7.7				0.0	0.1	-0.7
					22.1	50.2	21.2	6.4				0.0	0.1	-2.0
【ICTを活用した学習状況】														
35	35	28	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	小	11.7	15.3	26.3	26.0	15.3	4.9		0.0	0.4	-8.8
					20.5	22.5	25.8	19.1	8.1	3.4		0.0	0.5	-16.0
				中	12.1	17.0	25.6	27.6	12.6	4.6		0.0	0.4	-17.2
					29.3	25.8	23.1	14.7	4.6	2.1		0.0	0.4	-26.0
36-1	36-1	29-1	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができますか	小	43.4	31.9	13.1	5.8				0.0	5.8	-6.1
					49.5	29.6	10.0	3.8				0.0	7.1	-3.8
				中	41.4	35.6	14.0	5.4				0.0	3.6	-11.2
					52.6	32.2	8.7	2.9				0.0	3.6	-7.8
36-2	36-2	29-2	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができますか	小	57.6	26.7	6.8	2.6				0.0	6.4	-1.8
					59.4	25.5	5.7	1.8				0.0	7.6	-0.6
				中	57.8	30.2	5.8	2.2				0.0	4.0	-6.4
					64.2	26.7	4.1	1.2				0.0	3.9	-2.9
36-3	36-3	29-3	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができますか	小	27.9	36.6	22.2	6.9				0.0	6.3	-4.9
					32.8	36.7	17.9	4.8				0.0	7.8	-5.0
				中	24.5	34.5	27.6	9.3				0.0	4.1	-7.5
					32.0	37.4	20.9	5.7				0.0	4.0	-10.4
36-4	36-4	29-4	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか	小	36.1	31.4	18.4	7.8				0.0	6.3	-8.8
					44.9	29.7	13.0	4.7				0.0	7.7	-7.1
				中	32.7	35.5	18.6	9.2				0.0	4.0	-13.7
					46.4	33.6	11.6	4.3				0.0	4.0	-11.8

質問番号 小 中			R7 番号	質問事項	選択肢(質問の選択肢は、P54を参照)							その他 ※	無回答	1の差 1+2の差	
					1	2	3	4	5	6	7				
【主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況】															
38	38	31		5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	小	21.6	38.4	26.6	10.3	2.4			0.0	0.6	-4.2
						25.8	40.6	23.4	8.0	1.7			0.0	0.5	-6.4
					中	15.3	38.3	28.4	14.5	3.1			0.0	0.6	-7.3
						22.6	42.9	22.9	8.8	2.4			0.0	0.4	-11.9
39	39	32		5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	小	24.1	47.4	23.0	3.6			0.0	2.0	-4.2	
						28.3	49.3	17.4	2.8			0.0	2.2	-6.1	
					中	22.3	49.3	23.1	4.5			0.0	0.9	-4.7	
						27.0	51.8	17.4	2.9			0.0	0.9	-7.2	
40	40	33		5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	小	21.7	45.7	23.3	4.5			0.0	4.7	-5.2	
						26.9	46.5	19.1	3.5			0.0	4.0	-6.0	
					中	18.6	46.2	24.3	6.2			0.0	4.7	-4.5	
						23.1	47.7	21.6	4.4			0.0	3.2	-6.0	
41	41	34		5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	小	34.2	44.9	13.3	3.2			0.0	4.5	-0.7	
						34.9	45.9	12.1	3.0			0.0	4.0	-1.7	
					中	22.7	52.9	15.6	4.1			0.0	4.6	-2.6	
						25.3	53.6	14.7	3.2			0.0	3.2	-3.3	
42	42	35		学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	小	43.1	41.0	12.1	2.7	0.6		0.0	0.6	-0.4	
						43.5	42.2	10.6	2.4	0.7		0.0	0.6	-1.6	
					中	36.2	47.7	10.8	3.3	1.5		0.0	0.5	-3.4	
						39.6	47.4	9.1	2.3	1.1		0.0	0.5	-3.1	
43	43	36		学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	小	27.5	47.4	19.7	4.5			0.0	0.9	-3.9	
						31.4	47.0	17.2	3.4			0.0	1.0	-3.5	
					中	24.7	49.4	20.2	5.0			0.0	0.7	-4.6	
						29.3	49.7	17.2	3.2			0.0	0.6	-4.9	
44	44	37		授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか	小	31.3	47.5	16.0	3.8			0.0	1.4	-3.7	
						35.0	45.8	14.5	3.1			0.0	1.6	-2.0	
					中	24.8	50.0	18.4	5.8			0.0	1.0	-3.5	
						28.3	49.7	17.1	3.9			0.0	1.0	-3.2	
45	45	38		先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	小	47.7	38.3	9.8	2.9			0.0	1.3	-1.3	
						49.0	38.3	8.7	2.5			0.0	1.6	-1.3	
					中	33.5	49.6	12.5	3.5			0.0	0.9	-3.9	
						37.4	47.8	11.1	2.7			0.0	1.0	-2.1	
46	46	39		授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	小	49.9	41.3	5.8	1.4			0.0	1.6	-2.8	
						52.7	38.7	5.5	1.3			0.0	1.8	-0.2	
					中	43.8	45.8	7.0	2.1			0.0	1.2	-5.2	
						49.0	43.4	5.0	1.4			0.0	1.2	-2.8	
【総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳】															
47	47	40		総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	小	28.7	44.3	21.6	4.9			0.0	0.5	-6.8	
						35.5	44.4	15.9	3.4			0.0	0.8	-6.9	
					中	21.7	47.9	23.0	7.0			0.0	0.5	-10.7	
						32.4	48.4	14.9	3.7			0.0	0.6	-11.2	
48	48	新		総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか	小	32.5	40.5	20.9	5.6			0.0	0.5	-7.5	
						40.0	39.7	16.0	3.6			0.0	0.8	-6.7	
					中	23.0	45.1	23.6	7.7			0.0	0.7	-14.3	
						37.3	44.4	14.1	3.7			0.0	0.6	-13.6	
49	49	41		あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会(学級活動)で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	小	35.4	46.0	13.9	3.6			0.0	1.0	0.2	
						35.2	46.3	13.7	3.5			0.0	1.3	-0.1	
					中	28.0	51.9	15.1	4.2			0.0	1.0	-6.2	
						34.2	50.3	11.6	3.0			0.0	0.9	-4.6	
50	50	42		学級会(学級活動)における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	小	29.7	46.1	18.5	4.3			0.0	1.4	-1.6	
						31.3	46.0	17.0	4.3			0.0	1.4	-1.5	
					中	23.8	48.7	21.0	5.5			0.0	1.0	-4.9	
						28.7	49.1	16.9	4.3			0.0	1.0	-5.3	
51	51	43		道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	小	47.3	38.3	10.2	2.9			0.0	1.3	-0.1	
						47.4	39.5	9.2	2.4			0.0	1.5	-1.3	
					中	48.6	41.5	6.2	2.6			0.0	1.1	-2.1	
						50.7	40.6	5.7	1.9			0.0	1.1	-1.2	
【学習に対する興味・関心や授業の理解度等(国語)】															
52	52	44		国語の勉強は得意ですか	小	15.8	34.7	31.3	17.8			0.0	0.4	-5.8	
						21.6	38.8	27.2	11.9			0.0	0.4	-9.9	
					中	14.4	32.3	35.5	17.5			0.0	0.4	-1.4	
						15.8	35.8	33.8	14.1			0.0	0.4	-4.9	
53	53	45		国語の勉強は好きですか	小	20.7	30.1	29.3	19.5			0.0	0.4	-3.7	
						24.4	33.0	27.4	14.7			0.0	0.5	-6.6	
					中	22.4	31.7	28.7	16.7			0.0	0.5	0.1	
						22.3	34.9	28.9	13.5			0.0	0.4	-3.1	
54	54	46		国語の授業の内容はよく分かりますか	小	29.9	45.6	17.7	6.2			0.0	0.5	-6.2	
						36.1	45.4	13.6	4.2			0.0	0.7	-6.0	
					中	24.5	48.7	20.0	6.3			0.0	0.4	-2.6	
						27.1	49.7	17.8	4.9			0.0	0.5	-3.6	
55	55	47		国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	小	57.2	32.5	6.3	3.2			0.0	0.8	-0.2	
						57.4	33.0	6.2	2.6			0.0	0.8	-0.7	
					中	47.1	38.7	9.1	4.6			0.0	0.5	-3.4	
						50.5	37.7	7.7	3.4			0.0	0.6	-2.4	

質問番号		R7 番号	質問事項		選択肢(質問の選択肢は、P54を参照)							その他 ※	無回答	1の差
小	中	1			2	3	4	5	6	7	1+2の差			
56	56	48	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれましたか	小	22.3	49.6	21.3	6.3				0.0	0.5	-5.2
					27.5	50.6	16.8	4.6				0.0	0.5	-6.2
				中	22.0	48.6	21.1	7.9				0.0	0.4	-3.5
					25.5	47.5	20.0	6.5				0.0	0.4	-2.4
57	57	49	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれましたか	小	26.0	44.6	22.5	6.2				0.0	0.7	-4.0
					30.0	45.1	19.1	5.1				0.0	0.7	-4.5
				中	24.4	45.5	22.0	7.6				0.0	0.5	-2.1
					26.5	45.3	21.1	6.6				0.0	0.5	-1.9
58	新	58	5年生までに受けた授業では、国語の授業で、文章などを引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていましたか	小	30.9	45.3	18.6	4.2				0.0	1.0	-4.1
					35.0	45.7	14.8	3.5				0.0	1.0	-4.5
	58	新	1、2年生のときに受けた授業では、国語の授業で、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめていましたか	中	33.0	49.5	12.8	4.0				0.0	0.6	-2.9
					35.9	48.9	11.2	3.2				0.0	0.8	-2.3
59	新	59	5年生までに受けた授業では、国語の授業で、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめていましたか	小	28.9	45.0	20.6	4.7				0.0	0.9	-4.8
					33.7	44.6	16.6	3.9				0.0	1.1	-4.4
	59	新	1、2年生のときに受けた授業では、国語の授業で、文章を書いた後に、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしていましたか	中	27.6	45.2	19.8	6.6				0.0	0.8	-2.4
					30.0	46.1	18.0	5.0				0.0	0.9	-3.3
【学習に対する興味・関心や授業の理解度等(算数・数学)】														
60	60	52	算数(数学)の勉強は得意ですか	小	31.0	28.1	22.4	18.2				0.0	0.3	-0.6
					31.6	28.5	22.5	17.1				0.0	0.4	-1.0
				中	20.7	25.1	27.4	26.5				0.0	0.3	-1.0
					21.7	26.8	27.9	23.2				0.0	0.3	-2.7
61	61	53	算数(数学)の勉強は好きですか	小	35.3	23.7	19.9	20.7				0.0	0.4	1.4
					33.9	23.7	21.6	20.4				0.0	0.4	1.4
				中	25.3	24.9	24.5	24.8				0.0	0.5	-3.5
					28.8	27.3	23.8	19.6				0.0	0.4	-5.9
62	62	54	算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか	小	40.1	35.8	15.5	7.8				0.0	0.7	-1.8
					41.9	35.6	15.1	6.8				0.0	0.6	-1.6
				中	32.1	38.9	18.7	9.9				0.0	0.5	-2.5
					34.6	39.6	17.6	7.7				0.0	0.5	-3.2
63	63	55	算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	小	67.8	23.8	4.9	3.0				0.0	0.6	1.3
					66.5	24.5	5.3	3.0				0.0	0.7	0.6
				中	37.2	36.1	16.4	9.8				0.0	0.5	-2.5
					39.7	36.8	15.4	7.6				0.0	0.5	-3.2
64	64	56	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、算数(数学)の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていましたか	小	48.2	35.5	11.6	4.2				0.0	0.5	0.7
					47.5	35.7	11.9	4.5				0.0	0.5	0.5
				中	23.2	37.4	25.8	13.2				0.0	0.4	-2.3
					25.5	37.5	25.1	11.5				0.0	0.4	-2.4
65	65	57	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、算数(数学)の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えましたか	小	44.6	37.0	13.1	4.8				0.0	0.5	-0.3
					44.9	36.8	13.3	4.5				0.0	0.5	-0.1
				中	34.2	39.3	18.1	7.9				0.0	0.4	-2.9
					37.1	40.7	16.0	5.7				0.0	0.5	-4.3
66	66	58	5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、算数(数学)の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか	小	25.4	35.1	27.7	10.7				0.0	1.1	-2.4
					27.8	35.2	26.0	9.9				0.0	1.0	-2.5
				中	23.9	36.5	25.8	13.0				0.0	0.8	-0.1
					24.0	36.4	26.9	11.9				0.0	0.8	0.0
67	新	67	5年生までに受けた授業では、図形や数直線など図が示された問題では、問題を解くときに図が役に立つと思いましたか	小	56.9	31.0	7.5	3.4				0.0	1.2	0.9
					56.0	32.3	7.2	3.3				0.0	1.2	-0.4
	67	59	1、2年生のときに受けた授業では、文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていたことを理解することができましたか	中	26.8	34.4	23.6	14.5				0.0	0.7	-4.0
					30.8	37.6	20.7	10.1				0.0	0.8	-7.2
【学習に対する興味・関心や授業の理解度等(英語)】														
69	69	新	英語の勉強は得意ですか	小	25.2	30.0	26.3	18.0				0.0	0.4	-3.7
					28.9	30.9	24.9	15.0				0.0	0.3	-4.6
				中	15.1	19.7	28.7	36.2				0.0	0.2	-2.4
					17.5	22.0	30.1	30.1				0.0	0.3	-4.7
70	70	R 6 61/* R 5 */59	英語の勉強は好きですか	小	34.3	28.6	20.1	16.5				0.0	0.5	-3.5
					37.8	28.9	19.0	13.7				0.0	0.6	-3.8
				中	20.7	24.4	25.2	29.1				0.0	0.5	-3.9
					24.6	26.6	25.7	22.6				0.0	0.5	-6.1
	71	R 5 */61	英語の授業の内容はよく分かりますか	中	24.0	35.9	23.0	16.5				0.0	0.5	-3.6
					27.6	36.6	22.0	13.1				0.0	0.7	-4.3
	72	R 5 */62	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	中	53.4	29.3	9.0	7.7				0.0	0.6	-6.8
					60.2	27.4	6.7	4.9				0.0	0.7	-4.9
71	73	R 5 57/63	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいですか	小	19.3	23.8	31.0	24.8				0.0	1.3	-1.8
					21.1	24.3	30.8	22.6				0.0	1.2	-2.3
				中	10.6	18.7	33.7	36.5				0.0	0.6	-2.8
					13.4	20.7	35.0	30.3				0.0	0.6	-4.8
	74	新	キーボード(画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む)を使って英語を書くことができますか	中	33.8	36.0	18.8	10.7				0.0	0.6	-6.9
					40.7	36.0	15.5	7.2				0.0	0.6	-6.9

質問番号		R7 番号	質問事項		選択肢(質問の選択肢は、P54を参照)							その他 ※	無回答	1の差 1+2の差
小	中				1	2	3	4	5	6	7			
72		R 5 58/*	これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビや動画、ホームページを見る、PC・タブレットなどのICT機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)	小	25.0	18.5	24.3	29.9				0.0	2.3	-0.8
					25.8	20.4	23.6	27.9				0.0	2.3	-2.7
	75	R 5 */64	これまで、学校の授業やその他のための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビや動画、ホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)	中	13.2	19.6	27.7	38.7				0.0	0.8	-3.0
					16.2	20.4	28.4	34.1				0.0	1.0	-3.8
73	76	R 5 59/65	家庭学習の課題(宿題)として、どの程度、PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を読みたり英語を話す練習をしたりしていますか	小	5.3	6.7	15.0	10.3	11.4	48.8		0.0	2.6	-1.5
					6.8	7.2	15.7	10.0	11.6	45.8		0.0	2.9	-2.0
	78	R 5 */71	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていましたか	中	3.7	4.0	11.3	9.0	11.8	59.2		0.0	0.9	-1.0
					4.7	5.5	14.3	10.6	12.6	51.1		0.0	1.2	-2.5
	79	R 5 */72	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていましたか	中	37.2	44.0	12.1	6.1				0.0	0.5	-5.1
					42.3	42.8	10.1	4.3				0.0	0.6	-3.9
	80	新	1、2年生のときに受けた授業では、キーボード(画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む)を使って英語を書く活動をどれくらい行いましたか	中	30.8	46.5	15.5	6.5				0.0	0.7	-6.8
					37.6	45.2	12.0	4.5				0.0	0.7	-5.5
					10.7	39.7	32.2	16.5				0.0	0.9	-6.3
					17.0	44.3	27.4	10.4				0.0	0.9	-10.9
【各教科に関する調査の解答状況】														
国 1	国 1	国 1	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	小	82.3	13.7	1.6					0.1	2.2	3.0
					79.3	14.7	2.1					0.1	3.8	2.0
				中	69.9	22.8	3.5					0.0	3.7	-2.5
					72.4	20.4	3.3					0.0	3.8	-0.1
国 2	国 2	国 2	解答時間は十分でしたか(国語)	小	29.4	36.7	27.8	3.7				0.0	2.3	-4.5
					33.9	34.7	24.3	3.2				0.0	3.9	-2.5
				中	39.8	38.8	15.9	1.8				0.0	3.8	3.7
					36.1	39.6	18.3	2.1				0.0	3.9	2.9
算 1	数 1	算 1	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	小	82.9	13.7	1.4					0.1	1.9	5.2
					77.7	17.7	1.7					0.1	2.7	1.2
		数 1	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	中	57.6	37.3	3.4					0.0	1.6	0.0
					57.6	36.1	4.1					0.0	2.2	1.2
算 2	数 2	算 2/ 数 2	解答時間は十分でしたか(算数・数学)	小	58.6	26.1	10.9	2.5				0.0	2.0	-5.2
					63.8	22.2	9.1	2.1				0.0	2.8	-1.3
				中	63.7	24.8	8.3	1.5				0.0	1.7	3.6
					60.1	27.7	8.5	1.5				0.0	2.2	0.7

児童生徒質問調査 選択肢一覧

質問番号	選 択 肢
1～3	1 している 2 どちらかといえば、している 3 あまりしていない 4 全くしていない
4	1 4時間以上 2 3時間以上、4時間より少ない 3 2時間以上、3時間より少ない 4 1時間以上、2時間より少ない 5 30分以上、1時間より少ない 6 30分より少ない 7 スマートフォン等を持っていない
5	1 日本語 2 その他の言語
6、7	1 ほぼ毎日 2 週に1～2回 3 月に1～2回 4 年に1～2回 5 ほとんど、または、全くない
8～17、33 39～41、43～55 60～67、69～72 */73～*/75 */78、*/79	1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3 どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない
20	1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3 どちらともいえない 4 どちらかといえば、当てはまらない 5 当てはまらない
21	1 よくある 2 ときどきある 3 あまりない 4 全くない
22	1 できている 2 どちらかといえば、できている 3 どちらかといえば、できていない 4 できていない
23	1 3時間以上 2 2時間以上、3時間より少ない 3 1時間以上、2時間より少ない 4 30分以上、1時間より少ない 5 30分より少ない 6 全くしない
24	1 3時間以上 2 2時間以上、3時間より少ない 3 1時間以上、2時間より少ない 4 30分以上、1時間より少ない 5 30分より少ない 6 全く使っていない
25	1 4時間以上 2 3時間以上、4時間より少ない 3 2時間以上、3時間より少ない 4 1時間以上、2時間より少ない 5 1時間より少ない 6 全くしない
26	1 2時間以上 2 1時間以上、2時間より少ない 3 30分以上、1時間より少ない 4 10分以上、30分より少ない 5 10分より少ない 6 全くしない
27	1 だいたい週に4回以上行く 2 週に1～3回程度行く 3 月に1～3回程度行く 4 年に数回程度行く 5 ほとんど行かない 6 全く行かない
28	1 だいたい週に4回以上行く 2 週に1～3回程度行く 3 月に1～3回程度行く 4 年に数回程度行く 5 ほとんど行かない 6 全く行かない 7 近くに図書館がない
29	1 0～10冊 2 11～25冊 3 26～100冊 4 101～200冊 5 201～500冊 6 501冊以上
30	1 ほぼ毎日読んでいる 2 週に1～3回程度読んでいる 3 月に1～3回程度読んでいる 4 ほとんど、または、全く読まない
35	1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用） 2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用） 3 週3回以上 4 週1回以上 5 月1回以上 6 月1回未満
36-1～36-4	1 そう思う 2 どちらかといえば、そう思う 3 どちらかといえば、そう思わない 4 そう思わない
38	1 発表していた 2 どちらかといえば、発表していた 3 どちらかといえば、発表していなかった 4 発表していなかった 5 考えを発表する機会はなかった
42	1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3 どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない 5 学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を行っていない
56、57	1 よくある 2 たまにある 3 ほとんどない 4 全くない
58、59	1 している 2 どちらかといえば、している 3 どちらかといえば、していない 4 していない
73/*、*/76	1 ほぼ毎日 2 週3回以上 3 週1回程度 4 月1回程度 5 月1回未満 6 行っていない
*/80	1 よく行った 2 どちらかといえば、行った 3 どちらかといえば、行かなかった 4 行かなかった
国1、算・数1	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した 2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった 3 書く問題は全く解答しなかった
国2、算・数2	1 時間が余った 2 ちょうどよかった 3 やや足りなかった 4 全く足りなかった

※ 質問番号の 数/数は、(小学校の番号)/(中学校の番号)を示す。

※ ランダム方式で実施した児童生徒質問(18-1～3)、(19-1～3)、(31-1～2)、(32-1～4)、(34-1～2)、(37-1～11)、(68-1～10)、(*/77-1～5)は一覧から除外している。

2 学校質問調査 結果一覧

※ 「R7番号」欄の「新」は、R8年度新たに問われた質問。「R6～」はR7年度にはなかったが、R6年度にあった質問。「R5～」はR7年度、R6年度にはなかったが、R5年度にあった質問。
 ※ 項目欄の【その他】とは、「選択肢以外の解答や複数回答」されたものである。

校種の欄の1段目：香川県（公立）の割合（％） 2段目：全国（公立）の割合（％）

質問事項				校種	選択肢(質問の選択肢は、P60を参照)							その他 ※ 無回答	1の差 1+2の差	
質問番号 小 中	R7 番号		1		2	3	4	5	6	7				
【生徒指導等】														
7	7	7	調査対象学年の児童(生徒)は、熱意をもって勉強していると思いますか	小	27.9	61.9	9.5	0.7					0.0	4.7
				中	23.2	65.7	10.7	0.4					0.0	0.9
				中	12.5	67.2	20.3	0.0					0.0	-7.2
				中	19.7	65.4	14.2	0.6					0.1	-5.4
8	8	8	調査対象学年の児童(生徒)は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	小	34.7	46.3	17.0	2.0					0.0	2.4
				中	32.3	51.6	14.6	1.5					0.0	-2.9
				中	37.5	50.0	12.5	0.0					0.0	-6.1
				中	43.6	47.1	8.6	0.7					0.0	-3.2
9	9	R5 10	調査対象学年の児童(生徒)は、礼儀正しいと思いますか	小	28.6	52.4	15.6	3.4					0.0	2.6
				中	26.0	59.4	13.7	0.9					0.1	-4.4
				中	29.7	57.8	12.5	0.0					0.0	-4.4
				中	34.1	56.3	9.0	0.5					0.1	-2.9
10	10	9	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか	小	16.3	68.0	15.6	0.0					0.0	-0.9
				中	17.2	64.8	17.5	0.4					0.1	2.3
				中	50.0	48.4	1.6	0.0					0.0	5.1
				中	44.9	52.6	2.3	0.1					0.1	0.9
11	11	R5 13	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童(生徒)一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組を行いましたか	小	67.3	31.3	1.4	0.0					0.0	8.0
				中	59.3	39.5	1.1	0.0					0.1	-0.2
				中	57.8	42.2	0.0	0.0					0.0	3.4
				中	54.4	43.9	1.6	0.0					0.1	1.7
12	12	10	近視の予防の一環として、学校の休み時間(昼休みを含む)や放課後などの時間(部活動の朝練・放課後練習を含む)に屋外に出ることや、読書や電子機器の使用などの近い所を見る作業に当たっての配慮事項(対象から30cm以上目を離す、30分に1回は目を休めるなど)について指導していますか	小	62.6	21.1	12.2	4.1					0.0	4.6
				中	58.0	22.5	14.1	5.4					0.1	3.2
				中	12.5	18.8	42.2	26.6					0.0	-12.3
				中	24.8	14.3	33.1	27.7					0.1	-7.8
13	13	R6 8	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童(生徒)が相談したい時に相談できる体制となっていますか	小	65.3	27.9	6.1	0.7					0.0	-1.7
				中	67.0	28.0	4.2	0.7					0.1	-1.8
				中	73.4	23.4	3.1	0.0					0.0	-0.3
				中	73.7	23.5	2.1	0.6					0.1	-0.4
【学校運営に関する状況/教職員の資質向上に関する状況】														
14	14	11	前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか	小	38.8	38.8	15.6	3.4	0.0	3.4			0.0	-4.5
				中	43.3	36.2	14.2	3.5	0.1	2.5			0.1	-1.9
				中	26.6	32.8	28.1	12.5	0.0	0.0			0.0	-4.4
				中	31.0	34.2	21.8	8.2	0.2	4.3			0.2	-5.8
15	15	12	前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか	小	63.9	27.2	6.8	0.7	0.0	1.4			0.0	2.6
				中	61.3	28.1	7.4	2.0	0.0	1.2			0.1	1.7
				中	56.3	25.0	14.1	4.7	0.0	0.0			0.0	8.9
				中	47.4	31.6	13.2	5.1	0.2	2.4			0.2	2.3
16	16	13	ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか	小	33.3	66.0	0.7						0.0	-10.7
				中	44.0	55.6	0.3						0.1	-0.3
				中	26.6	71.9	1.6						0.0	-13.8
				中	40.4	58.9	0.6						0.1	-0.8
17	17	15	児童(生徒)の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	小	34.7	64.6	0.7	0.0					0.0	-7.8
				中	42.5	54.8	2.5	0.0					0.1	2.0
				中	28.1	64.1	7.8	0.0					0.0	-10.5
				中	38.6	57.3	3.8	0.0					0.2	-3.7
18	18	16	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	小	51.0	45.6	2.7	0.0					0.7	-0.5
				中	51.5	46.3	2.0	0.0					0.2	-1.2
				中	32.8	57.8	9.4	0.0					0.0	-4.8
				中	37.6	56.1	6.1	0.1					0.1	-3.1
19	19	21	学校運営上の課題への対応に当たっては、各教職員(支援スタッフを含む)の専門性を活かせるよう適切な役割分担や連携協働をしていますか	小	59.2	40.8	0.0	0.0					0.0	-1.9
				中	61.1	38.2	0.5	0.0					0.2	0.7
				中	54.7	45.3	0.0	0.0					0.0	-2.7
				中	57.4	41.7	0.8	0.0					0.1	0.9
20	20	22	今までの取組をそのまま踏襲するのではなく、新しい取組を導入したり、提案をしたりしてくる教職員が多いですか	小	36.1	57.1	6.8	0.0					0.0	0.1
				中	36.0	55.9	7.8	0.1					0.2	1.3
				中	31.3	62.5	6.3	0.0					0.0	-3.9
				中	35.2	55.5	9.0	0.2					0.1	3.1
21	21	23	教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していますか	小	75.5	24.5	0.0	0.0					0.0	3.3
				中	72.2	27.1	0.5	0.0					0.1	0.7
				中	60.9	37.5	1.6	0.0					0.0	-5.2
				中	66.1	32.9	0.9	0.1					0.1	-0.6
22	22	新	特定の教員が学級担任を務めるのではなく、複数の教員が共同で学級担任を務める体制(いわゆる、チーム担任制、グループ担任制)を実施していますか	小	5.4	17.7	19.7	57.1					0.0	-7.6
				中	13.0	19.2	16.4	51.3					0.1	-9.1
				中	15.6	3.1	21.9	59.4					0.0	0.9
				中	14.7	6.8	12.4	66.0					0.1	-2.8
23	23	24	ストレスチェックの結果の活用や研修など、教職員自身の心身の健康状態につき振り返り対処する機会が提供されていますか	小	34.7	49.7	15.6	0.0					0.0	-3.5
				中	38.2	50.2	10.6	0.9					0.1	-4.0
				中	37.5	43.8	17.2	1.6					0.0	1.0
				中	36.5	49.6	12.4	1.4					0.1	-4.8
24	24	新	児童(生徒)にとって、学校施設全体として、児童(生徒)が学びや生活がしやすく、居心地のよい建物だと思いますか	小	34.0	48.3	17.0	0.7					0.0	-0.2
				中	34.2	49.1	14.6	1.9					0.1	-1.0
				中	39.1	39.1	18.8	3.1					0.0	6.0
				中	33.1	48.1	15.9	2.7					0.1	-3.0
25	25	新	教職員にとって、学校施設全体として、教職員が働きやすく、居心地のよい建物だと思いますか	小	28.6	53.7	17.0	0.7					0.0	-1.0
				中	29.6	50.9	17.1	2.3					0.1	1.8
				中	37.5	39.1	20.3	3.1					0.0	8.9
				中	28.6	50.2	18.0	3.2					0.1	-2.2
【主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況】														
26	26	25	調査対象学年の児童(生徒)は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	小	18.4	68.0	12.9	0.7					0.0	-2.0
				中	20.4	67.7	11.5	0.3					0.1	-1.7
				中	10.9	70.3	17.2	1.6					0.0	-8.2
				中	19.1	68.1	12.4	0.3					0.1	-6.0
27	27	26	調査対象学年の児童(生徒)は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	小	12.2	66.0	20.4	1.4					0.0	-0.6
				中	12.8	66.1	20.7	0.4					0.1	-0.7
				中	6.3	79.7	14.1	0.0					0.0	-8.9
				中	15.2	66.2	18.3	0.2					0.1	4.6

質問番号 小 中	R7 番号	質問事項	校 種	選択肢(質問の選択肢は、P60を参照)							その他 ※ 無回答	1の差 1+2の差
				1	2	3	4	5	6	7		
28	28	27	調査対象学年の児童(生徒)は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	小	17.7	69.4	12.2	0.7			0.0	-3.4
				中	21.1	66.7	11.9	0.2			0.1	-0.7
				中	21.9	65.6	12.5	0.0			0.0	-1.6
				中	23.5	65.9	10.2	0.2			0.1	-1.9
29	29	28	調査対象学年の児童(生徒)は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか	小	34.7	56.5	8.2	0.7			0.0	3.7
				中	31.0	62.2	6.4	0.3			0.1	-2.0
				中	17.2	76.6	6.3	0.0			0.0	-15.3
				中	32.5	62.4	4.9	0.1			0.1	-1.1
30	30	29	調査対象学年の児童(生徒)は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか	小	8.2	55.1	33.3	3.4			0.0	-2.3
				中	10.5	53.9	33.0	2.4			0.1	-1.1
				中	3.1	45.3	46.9	4.7			0.0	-5.6
				中	8.7	48.0	39.9	3.4			0.1	-8.3
31	31	30	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学習指導において、児童(生徒)一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか	小	23.8	59.9	15.6	0.7			0.0	-4.4
				中	28.2	63.0	8.6	0.1			0.1	-7.5
				中	12.5	70.3	17.2	0.0			0.0	-10.9
				中	23.4	64.1	12.2	0.2			0.1	-4.7
32	32	31	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学習指導において、児童(生徒)が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか	小	28.6	60.5	10.9	0.0			0.0	-5.8
				中	34.4	60.8	4.6	0.0			0.2	-6.1
				中	20.3	75.0	4.7	0.0			0.0	-11.0
				中	31.3	63.3	5.2	0.1			0.1	0.7
33	33	32	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業において、児童(生徒)自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	小	30.6	57.8	10.9	0.7			0.0	1.1
				中	29.5	60.0	10.2	0.2			0.2	-1.1
				中	15.6	60.9	23.4	0.0			0.0	-9.8
				中	25.4	60.0	14.3	0.3			0.1	-8.9
34	34	33	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	小	16.3	70.7	12.2	0.0			0.7	-5.1
				中	21.4	66.7	11.7	0.0			0.1	-1.1
				中	14.1	54.7	31.3	0.0			0.0	-5.6
				中	19.7	66.4	13.6	0.2			0.2	-17.3
35	35	新	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、関連する既習事項を振り返り、知識を総合的に関連付ける学習活動を行いましたか	小	26.5	63.9	9.5	0.0			0.0	-0.5
				中	27.0	64.7	8.1	0.0			0.2	-1.3
				中	17.2	60.9	20.3	1.6			0.0	-6.1
				中	23.3	67.3	9.1	0.1			0.2	-12.5
36	36	34	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	小	12.9	72.8	14.3	0.0			0.0	-5.8
				中	18.7	68.3	12.8	0.0			0.2	-1.3
				中	7.8	60.9	31.3	0.0			0.0	-7.2
				中	15.0	64.9	19.7	0.2			0.1	-11.2
37	37	35	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、教科等の指導に当たって、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	小	20.4	63.9	15.6	0.0			0.0	-2.6
				中	23.0	62.0	14.7	0.2			0.1	-0.7
				中	10.9	73.4	14.1	1.6			0.0	-7.7
				中	18.6	63.9	17.0	0.3			0.1	1.8
38	38	R5 36	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、本やインターネット、図書館資料などを活用した授業を計画的に行いましたか	小	49.0	38.1	12.9	0.0	0.0		0.0	0.1
				中	48.9	38.8	11.1	1.1	0.0		0.1	-0.6
				中	21.9	37.5	35.9	4.7	0.0		0.0	-7.8
				中	29.7	37.2	24.9	7.7	0.4		0.1	-7.5
【総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳の指導方法】												
39	39	36	調査対象学年の児童(生徒)に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか	小	30.6	61.2	8.2	0.0			0.0	-6.1
				中	36.7	56.6	6.5	0.1			0.1	-1.5
				中	23.4	54.7	20.3	1.6			0.0	-14.7
				中	38.1	53.2	8.4	0.2			0.1	-13.2
40	40	新	調査対象学年の児童(生徒)に対して、総合的な学習の時間において、児童(生徒)一人一人がICT機器を活用することにより、探究の過程の質が向上することを意識した指導をしていますか	小	43.5	47.6	8.2	0.7			0.0	-3.6
				中	47.1	48.5	4.2	0.1			0.1	-4.5
				中	29.7	51.6	17.2	1.6			0.0	-16.3
				中	46.0	47.9	5.8	0.1			0.1	-12.6
41	41	37	調査対象学年の児童(生徒)に対して、学級生活をよりよくするために、学級会(学級活動)で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるように指導を行っていますか	小	32.7	57.1	9.5	0.7			0.0	-4.2
				中	36.9	56.8	6.1	0.1			0.1	-3.9
				中	31.3	53.1	15.6	0.0			0.0	-5.0
				中	36.3	57.2	6.2	0.1			0.1	-9.1
42	42	38	調査対象学年の児童(生徒)に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童(生徒)が意思決定できるように指導を行っていますか	小	28.6	61.2	10.2	0.0			0.0	-3.4
				中	32.0	60.7	7.1	0.1			0.1	-2.9
				中	21.9	62.5	15.6	0.0			0.0	-8.2
				中	30.1	61.8	7.8	0.2			0.1	-7.5
43	43	39	調査対象学年の児童(生徒)に対して、特別の教科 道徳において、取り上げる題材を児童(生徒)自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか	小	37.4	56.5	6.1	0.0			0.0	1.6
				中	35.8	60.6	3.5	0.1			0.1	-2.5
				中	39.1	59.4	0.0	1.6			0.0	-1.5
				中	40.6	56.2	3.0	0.1			0.1	1.7
【学習評価】												
44	44	R6 40	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、評価規準や評価方法の教員間での明確化・共有化や、学年会や教科部会等の校内組織の活用等、組織的かつ計画的な取組を行いましたか	小	18.4	66.7	15.0	0.0			0.0	-7.7
				中	26.1	63.2	10.5	0.1			0.1	-4.2
				中	26.6	57.8	15.6	0.0			0.0	-6.8
				中	33.4	59.3	7.1	0.1			0.2	-8.3
【国語科の指導方法】												
45	45	41	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、国語の授業で、学習状況に即して児童(生徒)のよい点や進歩の状況を積極的に伝えることを行いましたか	小	31.3	63.9	4.8	0.0			0.0	-4.8
				中	36.1	60.3	3.4	0.0			0.1	-1.2
				中	21.9	67.2	10.9	0.0			0.0	-18.3
				中	40.2	56.6	2.9	0.1			0.2	-7.7
46	46	42	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、国語の授業で、児童(生徒)に学習の状況について改善すべき点を伝え、改善できるように手立てを講じることを行いましたか	小	28.6	64.6	6.8	0.0			0.0	-3.1
				中	31.7	64.0	4.2	0.0			0.1	-2.5
				中	25.0	70.3	4.7	0.0			0.0	-12.3
				中	37.3	59.6	2.8	0.1			0.1	-1.6
47	新	47	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、文章などを引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導を行いましたか	小	25.9	64.6	9.5	0.0			0.0	-4.3
				中	30.2	64.1	5.6	0.0			0.1	-3.8
			調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができるような指導を行いましたか	中	26.6	65.6	7.8	0.0			0.0	-11.8
				中	38.4	55.5	5.8	0.1			0.2	-1.7
48	新	48	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるような指導を行いましたか	小	27.2	68.0	4.8	0.0			0.0	-8.4
				中	35.6	61.5	2.8	0.0			0.1	-1.9
			調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができるような指導を行いましたか	中	17.2	70.3	12.5	0.0			0.0	-16.8
				中	34.0	59.4	6.4	0.1			0.2	-5.9

質問番号			R7 番号	質問事項	校 種	選択肢(質問の選択肢は、P60を参照)							その他 ※ 無回答	1の差
小	中		1			2	3	4	5	6	7	1+2の差		
【算数・数学科の指導方法】														
49	49	45	調査対象学年の児童(生徒)に対する算数(数学)の授業において、前年度までに、日常生活や社会における事象との関連を図った授業を行いましたか	小	28.6	66.7	4.1	0.7					0.0	0.7
					27.9	63.9	8.1	0.0					0.1	3.5
				中	17.2	68.8	14.1	0.0					0.0	-7.1
					24.3	64.9	10.6	0.2					0.1	-3.2
50	50	46	調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を伴った理解をする活動を行いましたか	小	34.0	61.9	4.1	0.0					0.0	-3.9
					37.9	57.6	4.4	0.0					0.1	0.4
				中	14.1	71.9	14.1	0.0					0.0	-9.1
					23.2	60.5	15.7	0.4					0.1	2.3
51	51	47	調査対象学年の児童(生徒)に対する算数(数学)の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、根拠を明確にして児童(生徒)に筋道を立てて説明させるような授業を行いましたか	小	34.0	58.5	6.8	0.7					0.0	-9.9
					43.9	51.9	4.0	0.0					0.1	-3.3
				中	43.8	54.7	1.6	0.0					0.0	-2.9
					46.7	49.0	4.1	0.1					0.2	2.8
52	52	48	調査対象学年の児童(生徒)に対する算数(数学)の授業において、前年度までに、授業で、学習上つまづいた児童(生徒)に対する対応を行っていましたか	小	57.1	38.1	4.8	0.0					0.0	8.9
					48.2	48.8	2.9	0.0					0.1	-1.8
				中	29.7	65.6	4.7	0.0					0.0	-13.4
					43.1	52.7	4.1	0.1					0.1	-0.5
【理科の指導方法】														
53	53	50	調査対象学年の児童(生徒)に対する理科の授業において、前年度までに、日常生活や社会における事象との関連を図った授業を行いましたか	小	41.5	55.8	2.7	0.0					0.0	-0.7
					42.2	55.0	2.7	0.0					0.1	0.1
				中	46.9	51.6	1.6	0.0					0.0	-0.1
					47.0	50.9	1.8	0.1					0.2	0.6
54	54	52	調査対象学年の児童(生徒)に対する理科の授業において、前年度までに、観察や実験の結果を整理(分析)し考察(解釈)する指導を行いましたか	小	53.7	44.9	1.4	0.0					0.0	-1.8
					55.5	43.0	1.3	0.0					0.1	0.1
				中	53.1	45.3	1.6	0.0					0.0	-1.0
					54.1	43.4	2.4	0.1					0.2	0.9
【英語科の指導方法】														
55	R6 52/*	学校として外国語教育の充実に取り組む上で、必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けていますか	小	12.9	55.8	29.3	2.0						0.0	-5.4
				18.3	56.9	23.3	1.4					0.1	-6.5	
55	R6 */52	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点を捉える活動を行いましたか	中	39.1	46.9	14.1	0.0						0.0	-1.2
				40.3	53.8	5.7	0.2					0.2	-8.1	
56	R6 */53	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点を捉える活動を行いましたか	中	40.6	50.0	9.4	0.0						0.0	-6.1
				46.7	49.8	3.3	0.1					0.1	-5.9	
57	R6 */54	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動を行いましたか	中	12.5	56.3	29.7	1.6						0.0	-12.0
				24.5	54.1	20.4	0.7					0.2	-9.8	
58	R6 */55	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、スピーチやプレゼンテーションなど、まとめた内容を英語で発表する活動を行いましたか	中	18.8	59.4	18.8	3.1						0.0	-14.5
				33.3	54.3	11.6	0.6					0.2	-9.4	
59	R6 */56	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動を行いましたか	中	18.8	62.5	18.8	0.0						0.0	-15.9
				34.7	56.9	8.1	0.2					0.2	-10.3	
60	R5 */54	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動を行いましたか	中	7.8	59.4	31.3	1.6						0.0	-17.7
				25.5	49.4	22.9	1.9					0.3	-7.7	
61	R5 */55	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動を行いましたか	中	7.8	56.3	34.4	1.6						0.0	-12.9
				20.7	56.0	21.7	1.5					0.2	-12.6	
62	新	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、キーボード(画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む)を使って英語を書く活動を行いましたか	中	12.5	43.8	34.4	9.4						0.0	-9.1
				21.6	45.4	29.3	3.5					0.1	-10.7	
63	R5 */56	英語担当教員とALT(外国語指導助手)との間で、授業のねらいや活動の意図、各学級や一人一人の生徒の実態等について共通認識を持ち、協力して授業を行うことができていると思いますか	中	46.9	45.3	3.1	4.7						0.0	-7.3
				54.2	40.9	3.9	0.8					0.2	-2.9	
56	R5 50/58	英語の授業以外にも児童(生徒)が英語に触れる機会(イングリッシュキャンプ、English Day、休休みの英語での放送等)をどの程度設けていますか	小	12.9	6.8	15.6	12.9	19.7	32.0				0.0	6.4
				6.5	9.0	11.0	10.7	28.9	33.8			0.0	4.2	
			中	0.0	9.4	14.1	10.9	31.3	34.4			0.0	-3.7	
				3.7	6.5	8.9	11.2	34.8	34.8			0.1	-0.8	
57	R5 51/59	家庭学習の課題(宿題)として、児童(生徒)にPC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の学習をどの程度行わせていますか	小	2.7	2.7	5.4	19.0	29.9	40.1				0.0	0.5
				2.2	2.7	12.3	20.3	29.5	32.9			0.1	0.5	
			中	0.0	6.3	21.9	20.3	12.5	39.1			0.0	-4.6	
				4.6	9.6	24.4	22.7	21.3	17.3			0.1	-7.9	

質問番号 小 中			R7 番号	質問事項	校 種	選択肢(質問の選択肢は、P60を参照)							その他 ※・ 無回答	1の差 1+2の差
【ICTを活用した学習状況】														
58	66	新	児童(生徒)が学びを深めるための指導改善に向けた取組として、教員がコンピュータなどのICT機器の効果的な使い方を学ぶために必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けていますか	小	35.4	61.2	3.4	0.0				0.0	-1.8	
					37.2	56.1	6.5	0.2			0.1	3.3		
				中	34.4	54.7	10.9	0.0			0.0	2.6		
59	67	57	コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に必要なサポートが受けられていますか	小	31.8	57.6	10.3	0.3				0.1	-0.3	
					42.9	48.3	8.8	0.0			0.0	8.3		
				中	34.6	53.9	10.6	0.8			0.1	2.7		
60	68	58	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか	小	23.4	57.8	15.6	3.1			0.0	-8.0		
					31.4	53.8	13.5	1.2			0.1	-4.0		
				中	53.1	23.1	14.3	8.2	1.4	0.0	0.0	-4.1		
61	69	59	調査対象学年の児童(生徒)が自分で調べる場面(ウェブブラウザによるインターネット検索等)では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	小	57.2	25.6	12.6	3.8	0.5	0.0	0.1	-6.6		
					45.3	17.2	17.2	18.8	1.6	0.0	0.0	-14.5		
				中	59.8	22.5	11.3	5.0	1.1	0.2	0.2	-19.8		
62	70	60	調査対象学年の児童(生徒)が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	小	35.4	34.0	25.9	4.8	0.0		0.0	-0.3		
					35.7	39.7	21.0	3.3	0.2		0.1	-6.0		
				中	23.4	34.4	34.4	3.1	4.7		0.0	-13.9		
63	71	61	教職員と調査対象学年の児童(生徒)がやりとりする場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	小	37.3	33.9	22.3	5.6	0.8		0.1	-13.4		
					15.0	29.9	32.7	17.7	4.1		0.7	-6.4		
				中	21.4	30.5	28.3	17.3	2.3		0.1	-7.0		
64	72	62	調査対象学年の児童(生徒)が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	小	12.5	28.1	34.4	20.3	4.7		0.0	-7.3		
					19.8	28.1	30.1	18.7	3.2		0.1	-7.3		
				中	27.9	18.4	27.2	15.0	11.6		0.0	-6.4		
65	73	63	調査対象学年の児童(生徒)が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	小	34.3	23.7	22.7	11.8	7.3		0.2	-11.7		
					23.4	21.9	26.6	15.6	12.5		0.0	-7.1		
				中	30.5	23.3	24.6	13.4	8.0		0.1	-8.5		
66	74	64	前年度に、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を使って、児童(生徒)が学校外の施設(他の学校や社会教育施設、民間企業等)にいる人々とやりとりする取組をどの程度実施しましたか	小	15.6	20.4	32.0	14.3	17.7		0.0	-2.6		
					18.2	24.3	27.2	17.2	12.9		0.2	-6.5		
				中	6.3	18.8	31.3	23.4	20.3		0.0	-9.1		
67	75	66	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか	小	15.4	20.7	26.8	18.6	18.5		0.2	-11.0		
					11.6	29.3	32.0	16.3	10.2		0.7	-7.9		
				中	19.5	30.4	30.3	14.1	5.6		0.1	-9.0		
68	76	新	ICT機器を活用して各教科等における見方・考え方を働かせるような学習指導を行いましたか	小	10.9	18.8	35.9	23.4	10.9		0.0	-5.6		
					16.5	24.3	29.9	19.7	9.4		0.2	-11.1		
				中	1.4	0.7	10.9	5.4	19.0	62.6	0.0	-0.8		
69	77	新	ICT機器やインターネットの利活用について、目的や場面に応じた適切な使い方や、利活用に当たってのルールやマナー(長時間利用防止や情報の取扱いも含む)に関する指導を行いましたか	小	2.2	3.9	8.6	9.4	23.0	52.8	0.2	-4.0		
					0.0	1.6	14.1	9.4	17.2	57.8	0.0	-2.1		
				中	2.1	4.5	7.5	8.7	22.2	54.8	0.2	-5.0		
70	78	67-1	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(1)不登校児童(生徒)に対する学習活動等の支援(小70-2)(中78-2)の授業配信を含む)	小	19.7	6.1	49.0	16.3	4.1	4.8	0.0	-7.9		
					27.6	15.6	45.7	7.3	1.3	2.5	0.1	-17.4		
				中	12.5	15.6	40.6	17.2	7.8	6.3	0.0	-18.4		
70	78	67-2	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(2)希望する不登校児童(生徒)に対する授業配信	小	30.9	22.3	35.1	6.8	2.1	2.7	0.1	-25.1		
					15.0	68.0	16.3	0.7			0.0	-5.5		
				中	20.5	65.8	13.2	0.2			0.2	-3.3		
70	78	67-3	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(3)特別な支援を要する児童(生徒)に対する学習活動等の支援	小	14.1	50.0	34.4	1.6			0.0	-6.0		
					20.1	63.2	16.0	0.4			0.2	-19.2		
				中	49.7	49.7	0.7	0.0			0.0	-5.1		
70	78	67-4	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(4)外国人児童(生徒)に対する学習活動等の支援	小	54.8	43.8	1.3	0.0			0.1	0.8		
					26.6	71.9	1.6	0.0			0.0	-25.5		
				中	52.1	45.1	2.6	0.0			0.1	1.3		
70	78	67-5	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(5)児童(生徒)の心身の状況の把握	小	14.3	9.5	7.5	9.5	12.2	28.6	18.4	0.0	1.6	
					12.7	8.6	11.7	8.1	9.1	23.4	26.4	0.1	2.5	
				中	15.6	14.1	14.1	4.7	7.8	29.7	14.1	0.0	-10.0	
70	78	67-6	児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(6)児童(生徒)に対するオンラインを活用した相談・支援	小	25.6	12.3	14.0	10.4	9.1	18.2	10.3	0.1	-8.2	
					11.6	3.4	4.8	3.4	4.8	25.9	46.3	0.0	0.2	
				中	11.4	5.3	5.9	4.1	5.7	20.1	47.3	0.1	-1.7	
71	79	68	障害のある児童(生徒)が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	小	12.5	4.7	4.7	3.1	7.8	39.1	28.1	0.0	-12.6	
					25.1	7.3	5.9	4.1	5.6	22.8	29.1	0.1	-15.2	
				中	33.3	19.7	15.0	6.8	6.1	8.2	10.9	0.0	2.3	
71	79	68	障害のある児童(生徒)が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	小	31.0	14.9	14.2	6.6	4.3	10.7	18.2	0.2	7.1	
					23.4	15.6	10.9	6.3	10.9	18.8	14.1	0.0	-9.1	
				中	32.5	14.1	14.3	7.5	5.3	11.2	14.8	0.1	-7.6	
71	79	68	障害のある児童(生徒)が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	小	10.2	6.8	6.1	2.7	1.4	11.6	61.2	0.0	-2.3	
					12.5	5.4	7.3	2.8	1.7	10.0	60.2	0.1	-0.9	
				中	6.3	6.3	3.1	3.1	6.3	15.6	59.4	0.0	-9.0	
71	79	68	障害のある児童(生徒)が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	小	15.3	5.3	6.9	2.6	1.9	8.5	59.4	0.2	-8.0	
					15.0	0.7	3.4	4.8	11.6	51.0	13.6	0.0	-17.3	
				中	32.3	2.4	4.8	6.8	7.3	30.0	16.3	0.1	-19.0	
71	79	68	障害のある児童(生徒)が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	小	43.8	1.6	6.3	3.1	4.7	31.3	9.4	0.0	8.4	
					35.4	2.4	5.0	9.3	8.6	30.5	8.6	0.1	7.6	
				中	2.0	0.7	2.0	5.4	5.4	62.6	21.8	0.0	-6.4	
71	79	68	障害のある児童(生徒)が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	小	8.4	1.6	3.1	4.5	7.4	46.2	28.8	0.1	-7.3	
					4.7	1.6	3.1	3.1	4.7	67.2	15.6	0.0	-6.0	
				中	10.7	2.2	4.5	7.6	8.9	48.3	17.6	0.1	-6.6	
71	79	68	障害のある児童(生徒)が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	小	4.1	10.9	12.2	7.5	65.3		0.0	-1.5		
					5.6	14.5	9.1	5.1	65.6		0.1	-5.1		
				中	3.1	7.8	6.3	4.7	78.1		0.0	-2.1		
71	79	68	障害のある児童(生徒)が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	小	5.2	10.7	8.3	4.9	70.8		0.1	-5.0		

質問番号 小 中			R7 番号	質問事項	校 種	選択肢(質問の選択肢は、P60を参照)							その他 無回答	1の差 1+2の差
【特別な配慮が必要な児童(生徒)への指導】														
72	80	新		前年度までに、調査対象学年の児童(生徒)に対する授業の中で、発達障害を含む障害のある児童(生徒)も含めた、多様な児童(生徒)が通常の学級に在籍していることを前提に、学級全体での指導の工夫を行いましたか	小	63.3	35.4	1.4					0.0	2.3
					中	61.0	37.8	1.0					0.1	-0.1
					小	64.1	32.8	3.1					0.0	10.2
					中	53.9	44.0	2.0					0.1	-1.0
73	81	新		前年度までに、調査対象学年の児童(生徒)に対する授業の中で、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する個に応じた指導内容や指導方法の工夫として、当該児童(生徒)が学習活動を行う場合に生じる「困難さ」に対する「指導上の工夫の意図」を理解し、個に応じた様々な「手立て」を講じましたか	小	51.0	46.9	2.0					0.0	4.8
					中	46.2	51.8	1.9					0.1	-0.1
					小	42.2	53.1	4.7					0.0	2.9
					中	39.3	56.7	3.8					0.2	-0.7
74	82	70	-1	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(1)人的支援の配慮	小	40.1	44.9	0.0	15.0				0.0	4.9
					中	35.2	39.2	2.3	23.2				0.1	10.6
					小	59.4	26.6	0.0	14.1				0.0	22.2
					中	37.2	36.2	2.8	23.7				0.1	12.6
74	82	70	-2	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(2)情報の取得、利用及び意思疎通への配慮	小	23.8	39.5	0.0	36.7				0.0	6.6
					中	17.2	32.4	1.6	48.7				0.1	13.7
					小	25.0	34.4	1.6	39.1				0.0	6.1
					中	18.9	30.4	2.0	48.6				0.1	10.1
74	82	70	-3	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(3)ルール・慣行の柔軟な変更(学習内容に関わるものを除く)	小	29.3	40.8	0.0	29.9				0.0	6.5
					中	22.8	31.8	1.7	43.6				0.1	15.5
					小	25.0	39.1	3.1	32.8				0.0	-3.0
					中	28.0	30.9	1.9	39.0				0.2	5.2
74	82	新	-4	学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、発達障害を含む障害のある児童(生徒)に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。(4)学習内容の柔軟な変更や調整	小	31.3	36.1	0.0	32.7				0.0	7.8
					中	23.5	26.7	0.9	48.8				0.1	17.2
					小	39.1	25.0	0.0	35.9				0.0	12.9
					中	26.2	28.5	1.4	43.7				0.1	9.4
75	83	71		学校では、調査対象学年の児童(生徒)のうち、日本語指導が必要な児童(生徒)に対して、特別な配慮に基づく指導をどの程度行っていますか	小	8.2	6.8	0.7	0.7	83.7			0.0	-3.4
					中	11.6	14.7	1.1	0.4	72.0			0.1	-11.3
					小	9.4	14.1	0.0	1.6	75.0			0.0	-4.9
					中	14.3	17.8	1.8	0.6	65.4			0.1	-8.6
【小学校教育と中学校教育の連携】														
76	84	72		前年度までに、近隣等の中学校(小学校)と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか	小	15.6	32.7	37.4	14.3				0.0	-6.1
					中	21.7	45.3	25.5	7.4				0.1	-18.7
					小	25.0	32.8	34.4	7.8				0.0	-3.8
					中	28.8	43.2	22.1	5.8				0.1	-14.2
【家庭や地域との連携等】														
77	73/*			職場見学を行っていますか	小	27.9	72.1						0.0	-14.1
					中	42.0	57.8						0.2	0.2
					小	7.8	59.4	32.8	0.0	0.0	0.0		0.0	-10.9
					中	18.7	43.0	27.7	2.5	6.8	1.2		0.1	5.5
78	86	新		コミュニティ・スクールの仕組みや地域学校協働活動等の取組を活用して、学校の運営や教育活動に関し、児童(生徒)が意見を表明することが出来る取組を行いましたか	小	21.1	25.2	25.9	27.9				0.0	1.2
					中	19.9	26.1	27.5	26.4				0.1	0.3
					小	10.9	29.7	39.1	20.3				0.0	-5.8
					中	16.7	32.3	28.2	22.7				0.1	-8.4
79	87	77		コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まりましたか	小	43.5	52.4	0.0	1.4	2.7			0.0	7.0
					中	36.5	52.6	4.2	0.4	6.2			0.1	6.8
					小	23.4	60.9	7.8	1.6	6.3			0.0	-4.6
					中	28.0	56.4	6.5	1.0	8.0			0.1	-0.1
80	88	新		コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組は、学校教育活動の充実や学校課題の解決だけではなく、地域及び家庭の課題解決や地域活動の担い手育成に貢献していたと思いますか	小	33.3	57.8	4.1	1.4	3.4			0.0	1.3
					中	32.0	54.2	6.9	0.9	5.9			0.1	4.9
					小	15.6	57.8	17.2	3.1	6.3			0.0	-10.5
					中	26.1	55.8	9.2	1.2	7.7			0.1	-8.5
【家庭学習】														
81	89	80		調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、児童(生徒)に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えましたか	小	50.3	48.3	1.4	0.0				0.0	0.9
					中	49.4	47.2	3.2	0.1				0.1	2.0
					小	23.4	68.8	7.8	0.0				0.0	-10.0
					中	33.4	57.8	8.4	0.3				0.1	1.0
82	90	81		調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習について、児童(生徒)が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか	小	40.1	53.1	6.8	0.0				0.0	1.1
					中	39.0	52.1	8.5	0.3				0.1	2.1
					小	7.8	70.3	21.9	0.0				0.0	-19.0
					中	26.8	58.2	14.4	0.4				0.2	-6.9
83	91	82		調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校では、児童(生徒)が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や児童(生徒)の学習改善に生かしましたか	小	29.9	52.4	17.7	0.0				0.0	-1.5
					中	31.4	59.1	9.3	0.2				0.1	-8.2
					小	17.2	60.9	21.9	0.0				0.0	-5.0
					中	22.2	61.0	16.1	0.5				0.1	-5.1
【全国学力・学習状況調査の結果等の活用】														
84	92	83		令和7年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	小	42.9	56.5	0.7					0.0	3.6
					中	39.3	57.4	3.2					0.1	2.7
					小	21.9	68.8	9.4					0.0	-7.9
					中	29.8	63.8	6.3					0.1	-2.9
85	93	84		令和7年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人々に対して公表や説明をどの程度行いましたか(学校のホームページや学校だよりなどへの掲載、保護者会等での説明を含む)	小	15.0	59.9	25.2					0.0	-14.3
					中	29.3	60.3	10.3					0.1	-14.7
					小	9.4	67.2	23.4					0.0	-16.3
					中	25.7	58.5	15.6					0.1	-7.6

学校質問調査 選択肢一覧

質問番号	選 択 肢		
7～9、13 19～21、23～30 */63、59/67	1 そう思う 3 どちらかといえば、そう思わない	2 どちらかといえば、そう思う 4 そう思わない	
10、11、31～37 44～51、53、54 */55～*/62 68/76、69/77 76/84、78/86 81/89～83/91	1 よく行った 3 あまり行わなかった	2 どちらかといえば、行った 4 全く行わなかった	
12	1 指導している 2 屋外に出ることは指導しているが、近い所を見る作業に当たっての配慮事項は指導していない 3 屋外に出ることは指導していないが、近い所を見る作業に当たっての配慮事項は指導している 4 指導していない		
14、15	1 週1回程度、または、それ以上行った 3 学期に数回程度行った 5 行わなかった	2 月数回程度行った 4 年数回程度行った 6 特に問題を抱えていなかった	
16	1 十分に取り入れている	2 一部取り入れている	3 全く取り入れていない
17、18、39～43	1 よくしている 3 あまりしていない	2 どちらかといえば、している 4 全くしていない	
22	1 全学年で実施している 3 実施に向けて検討している	2 一部の学年で実施している 4 実施していない	
38	1 週1回程度、または、それ以上行った 3 学期に数回程度行った 5 行わなかった	2 月数回程度行った 4 年数回程度行った	
52	1 よく行えた 3 あまり行えなかった	2 どちらかといえば、行えた 4 全く行えなかった	
55/*、58/66	1 当てはまる 3 どちらかといえば、当てはまらない	2 どちらかといえば、当てはまる 4 当てはまらない	
56/64	1 ほぼ毎日 4 月1回程度	2 週数回以上 5 年数回程度	3 週1回程度 6 設けていない
57/65	1 ほぼ毎日 4 月1回程度	2 週3回以上 5 月1回未満	3 週1回程度 6 全く行わせていない
60/68	1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用） 3 週3回以上	2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用） 4 週1回以上 5 月1回以上 6 月1回未満	
61/69～65/73	1 ほぼ毎日 4 月1回以上	2 週3回以上 5 月1回未満	3 週1回以上
66/74	1 週1回以上 4 6ヶ月に1回以上	2 月1回以上 5 年1回以上	3 3ヶ月に1回以上 6 実施しなかった
67/75	1 毎日持ち帰って、毎日利用させている 3 時々持ち帰って、時々利用させている 5 持ち帰ってはいいけど、利用させていない	2 毎日持ち帰って、時々利用させている 4 持ち帰らせていない 6 臨時休業等の非常時のみ、持ち帰ることとしている	
70-1/78-1 ～70-6/78-6	1 ほぼ毎日 4 月1回以上 7 該当する児童（生徒）がいない	2 週3回以上 5 月1回未満	3 週1回以上 6 活用していない
71/79	1 よく行った 4 全く行わなかった	2 どちらかといえば、行った 5 該当する児童（生徒）がいなかった	3 あまり行わなかった
72/80～73/81	1 十分に行った	2 一部行った	3 全く行わなかった
74-1/82-1 ～74-4/82-4	1 十分に行った 4 該当する児童（生徒）がいなかった	2 一部行った	3 全く行わなかった
75/83	1 十分に行っている 3 あまり行っていない	2 どちらかといえば、行っている 4 行っていない	5 該当する児童（生徒）がいなかった
77/*	1 行っている	2 行っていない	
*/85	1 実施しなかった 5 5日以上（連続して実施）	2 1日～2日 6 5日以上（分散して実施）	3 3日 4 4日
79/87、80/88	1 そう思う 3 どちらかといえば、そう思わない 5 取組を行わなかった	2 どちらかといえば、そう思う 4 そう思わない	
84/92、85/93	1 よく行った	2 行った	3 ほとんど行わなかった

※ 質問番号の 数/数は、(小学校の番号)/(中学校の番号)を示す。